



令和6年度

生涯学習事業概要



茨城県教育委員会

Ibaraki Prefectural Board of Education

本 県 教 育 の 目 標
茨城県教育委員会

ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう

じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う

郷土を愛し
協力しあう心を育てる

目 次

いばらき教育プランの概要	1
茨城県生涯学習推進指針（令和4年度～令和7年度）体系図	2
茨城県生涯学習推進施策体系	3
生涯学習課 教育事務所	
《生涯学習課事業計画》	
1 未来を担う子供たちの育成を図る学びの充実	
(1) 青少年の体験活動の推進	5
(2) 子供の読書活動の推進	5
(3) 就学前教育及び家庭・地域の教育の充実	6
(4) 学びの基盤づくりのための学校教育の充実	7
(5) 郷土を理解し、誇りや愛着を育てる教育の推進	8
(6) いばらき教育の日・教育月間の推進	8
(7) 若者のトップランナー育成	9
2 生涯学習を推進する人づくり、多様な学びの充実	
(1) 生涯学習・社会教育推進体制の充実	10
(2) 生涯学習ボランティア活動の活性化	11
(3) 多様なニーズに応じた学習情報・機会の充実	11
(4) 高齢者の生きがいづくりや社会参画のための学習機会の充実	12
(5) 県民の読書活動の推進	13
(6) お互いを尊重し合い、多様性を認め合う学習機会の提供	13
3 学びの成果を地域づくりに生かす取組の充実	
(1) 学校を核とした地域コミュニティの活性化	14
(2) 社会参加を促進する学習成果の評価・活用	14
(3) 男女共同参画についての教育の推進	15
(4) 生涯学習センターを核とした地域との連携・協働	15
(5) 社会教育関係団体等との連携・協働	16
(参考) 各種表彰について	17
《教育事務所事業計画》	19
生涯学習施設	
1 生涯学習施設の概要	
(1) 指定管理者制度導入施設	22
(2) 県直営施設	22

2 各施設の事業計画	
(1) 茨城県水戸生涯学習センター	2 3
(2) 茨城県県北生涯学習センター	2 8
(3) 茨城県鹿行生涯学習センター	3 4
(4) 茨城県県南生涯学習センター	3 9
(5) 茨城県県西生涯学習センター	4 5
(6) 茨城県立中央青年の家	5 6
(7) 茨城県立さしま少年自然の家	5 8
(8) 茨城県立図書館	6 1

生涯学習関係資料

1 市町村社会教育体制	
(1) 関係職員	
ア 社会教育行政関係職員	6 5
イ 公民館職員	6 6
ウ 社会教育委員	6 7
(2) 生涯学習関連施設	6 9
2 市町村別事業実施状況	
(1) 市町村各種学級、講座、体験活動等開設状況	7 0
(2) 年度別市町村各種学級、講座等状況	7 2
(3) 生涯学習指導者登録制度設置状況	7 3
3 社会教育関係団体	
(1) 主な団体	7 4
(2) 高校生会結成一覧	7 5

参考資料

1 茨城県生涯学習審議会委員及び茨城県社会教育委員名簿	7 8
2 茨城県図書館協議会委員名簿	7 9
3 社会教育関係団体一覧	8 0
4 生涯学習センター一覧	8 1
5 青少年教育施設一覧	8 2
6 公立図書館一覧	8 3
7 視聴覚センター・ライブラリー一覧	8 4
8 県内市町村生涯学習担当課一覧	8 5

概要 日本一幸せな県

基本理念 『活力があり、県民が日本一幸せな県』

III 「新しい人財育成」 茨城県の未来をつくる「人財」を育て、日本一子どもを産み育てやすい県を目指します。

※計画期間：令和4～7年度

＜政策から描かれる茨城県の近い未来の姿＞

- ◆ 時代の変化に対応し、ニーズを捉えた魅力的な教育を提供する環境が整い、グローバル社会で活躍する「人財」が育っていきます。
- ◆ 子育ての各ステージにおける切れ目のない支援により、待機児童・子どもの貧困問題等の解消が進み、安心して子供を産み育てやすい県になっていきます。
- ◆ 生活様式や価値観が多様化するなかでも、一人ひとりが能力を十分に発揮できるダイバーシティ社会が実現し、魅力的なライフスタイルを送る県民が増えています。

<p>政策11 次世代を担う「人財」</p> <p>変化の激しい時代を生き抜くため、リスクに積極的に挑戦し、自分の夢を実現したり、地域課題を発見・解決できる「人財」を育成します。</p>	<p>政策12 魅力ある教育環境</p> <p>少人数教育や中高一貫教育などの充実を図り、社会の変化や地域のニーズに対応した「魅力と特色ある学校づくり」を推進します。</p>	<p>政策13 日本一、子どもを産み育てやすい県</p> <p>若い世代のニーズに合わせた結婚支援の強化や、多様な幼児教育・保育ニーズへの対応、困難を抱える子どもへの支援の充実など、安心して出産、子育てできる社会をつくれます。</p>	<p>政策14 学び・文化・スポーツ・遊びを楽しむ茨城</p> <p>人生100年時代の到来に向け、ライフスタイルや価値観が多様化するなか、県民がそれぞれの生涯学習や文化活動、スポーツや余暇を楽しむ機会や環境をつくれます。</p>	<p>政策15 自分らしく輝ける社会</p> <p>性別・人種・価値観等の多様性を認め合い、固定的役割分担意識にとらわれず、誰もが自らが望む働き方を選択し、あらゆる分野で活躍できる環境をつくれます。</p>
<p>(1) 「知・徳・体」 バランスのとれた教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保幼小中高の円滑な接続、食育、健康教育、ICT活用、外部人材活用、情報モラル教育 <p>(2) 新しい時代に求められる能力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 英会話学習、国際理解教育、プログラミング教育、理数教育、アントレプレナーシップ育成、キャリア教育、STEAM教育 <p>(3) 地域力を高める人財育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 郷土教育、福祉教育、地域活動 	<p>(1) 時代の変化に対応した学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ICT活用指導力、少人数教育、中高一貫教育、大学誘致、大学との連携、教員の働き方改革、コミュニティ・スクール <p>(2) 次世代を担う「人財」の育成と自立を支える社会づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 非行防止、立ち直り支援、不登校・引きこもり・いじめ等に対する未然防止、就学前教育・家庭教育の推進、放課後活動の充実、誰もが教育を受けられる支援の充実、インクルーシブ教育 	<p>(1) 結婚・出産の希望がかなう社会づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 結婚や出産に係る不安の解消 <p>(2) 安心して子どもを育てられる社会づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 待機児童ゼロの水準を維持、幼児教育・保育人材の確保、放課後児童支援員の確保 <p>(3) 児童虐待対策の推進と困難を抱える子どもへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相談体制の充実、早期発見・安全確保、社会的養育、教育支援・生活支援、就労支援・経済的支援、ヤングケアラー支援 	<p>(1) 生涯にわたる学びと心豊かにする文化・芸術</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生涯学習、リカレント教育、文化芸術活動、県立美術館等 <p>(2) スポーツの振興と遊びある生活スタイル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本県選手発掘・育成・強化、総合型地域スポーツクラブ等、県営体育施設 	<p>(1) 多様性を認め合い、一人ひとりが尊重される社会づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ダイバーシティ社会、帰国・外国人児童生徒への適応支援、人権教育、いじめ等の未然防止、早期発見及び早期解決 <p>(2) 女性が輝く社会の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画社会 <p>(3) 働きがいを実感できる環境の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ワーク・ライフ・バランス

I 「新しい豊かさ」

<p>政策1 質の高い雇用の創出</p> <p>(3) 産業を支える人材の育成・確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 産業技術短期大学校、産業技術専門学院、産学官連携プログラム(高度IT人材育成)、理工系分野への進学を促す機会提供(科学の甲子園茨城大会の開催等) 	<p>政策2 新産業育成と中小企業等の成長</p> <p>(1) 先端技術を取り入れた新産業の育成と新しい産業集積づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J-PARC、eスポーツ <p>(2) 活力ある中小企業小規模事業者の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 伝統的工芸品 	<p>政策4 ビジネット受城・新規光創生～</p> <p>(1) 稼げる観光地域の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本県の文化を学べる体験、自然体験 	<p>政策5 自然環境の保全・再生</p> <p>(2) サステナブルな社会づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境教育、環境学習
--	--	---	--

II 「新しい安心安全」

<p>政策6 県民の命を守る</p> <p>地域保健・医療・福祉</p> <p>(1) 医療・福祉人材確保対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 修学資金貸与制度等により医学部進学等を支援 <p>(2) 地域における保健・医療・介護提供体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ヤングケアラーへの支援 <p>(3) 精神保健対策・自殺対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 正しい知識の普及啓発、相談体制の充実 	<p>政策9 安心して暮らせる社会</p> <p>(2) 安心な暮らしの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消費者教育 <p>(3) 犯罪や交通事故の起きにくい社会づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安全教育、通学路の安全点検 <p>政策10 災害・危機に強い県づくり</p> <p>(1) 災害・危機に備えた県土整備や危機管理体制の充実強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の適切な維持管理・耐震化、学校等での防災訓練 <p>(2) 原子力安全対策の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門家による講義や放射線測定体験等による啓発 	<p>政策8 障害のある人も暮らしやすい社会</p> <p>(1) 障害者の自立と社会参加の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療的ケア児、文化活動の発表機会の創出 <p>(2) 障害者の就労機会の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就労支援体制の充実
---	--	--

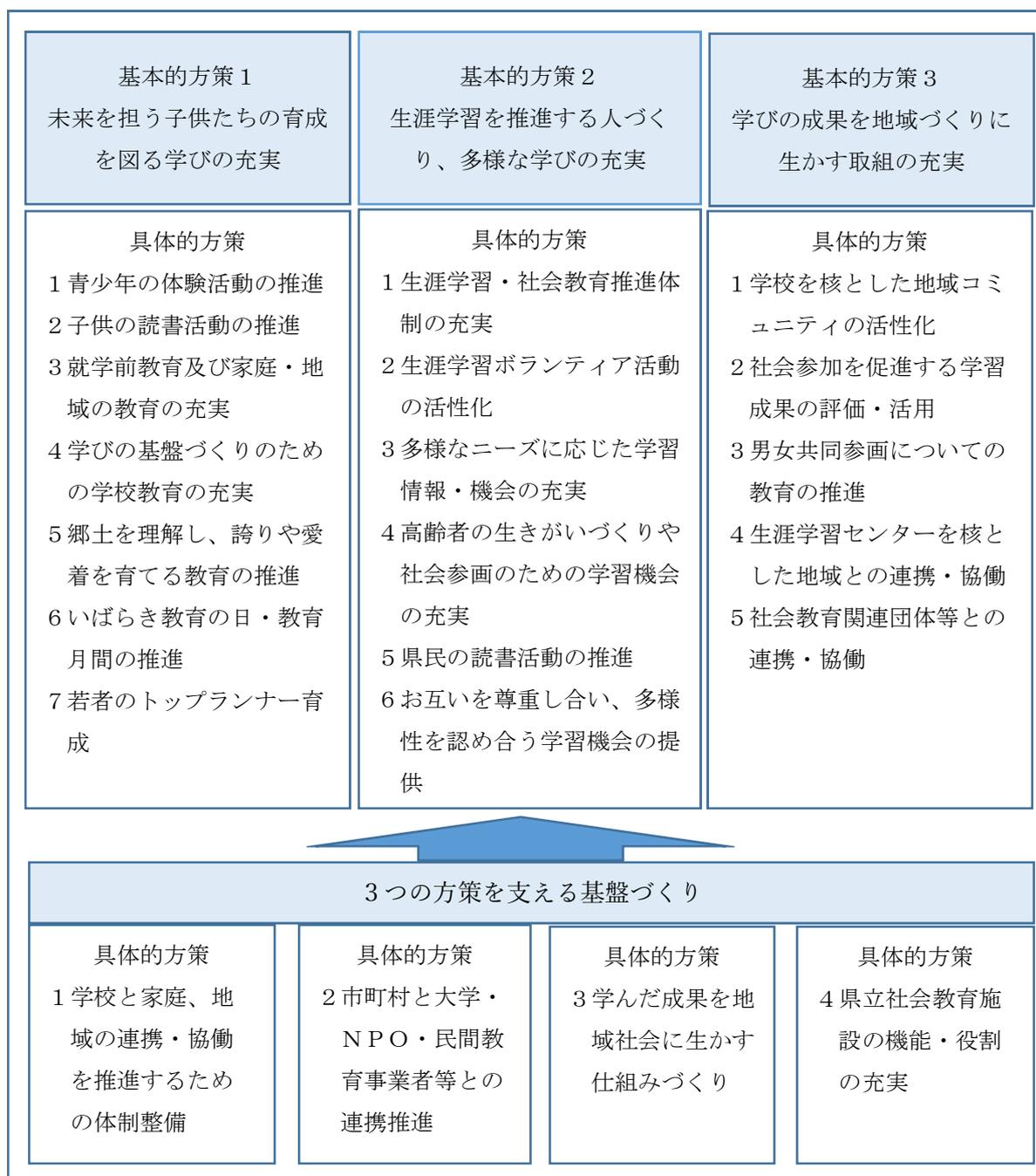
IV 「新しい夢・希望」

<p>政策16 魅力度No.1プロジェクト</p> <p>(2) 県民総「茨城大好き」計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 郷土教育 	<p>政策17 世界に飛躍する茨城へ</p> <p>(2) 世界に挑戦するベンチャー企業の創出(茨城シリコンバレー構想)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 理工系分野への進学を促す機会提供(科学の甲子園茨城大会の開催等) 	<p>政策19 デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進</p> <p>(1) 先端技術の社会実装やデータの活用の加速化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ICT教育、GIGAスクール構想、産学官連携プログラム(高度IT人材育成)【再掲】 <p>政策20 活力を生むインフラと住み続けたいくなるまち</p> <p>(2) 人にやさしい、魅力あるまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文化財指定、歴史的建造物
---	--	--

茨城県生涯学習推進指針（令和4年度～令和7年度）体系図

テーマ

- ひとづくり ～ 生涯にわたり主体的に学ぶ人材育成
- つながりづくり ～ 学びを生かすつながりづくり
- 地域づくり ～ 持続可能な地域づくり



茨城県生涯学習推進指針施策体系

推進テーマ 「ひとづくり つながりづくり 地域づくりにチャレンジする生涯学習」

(基本的施策)	(具体的方策)	(施策の方向性)	
<p>方策1 未来を担う子供たちの育成を図る 学びの充実</p>	<p>青少年の体験活動の推進</p>	<p>自然体験、社会体験、生活文化体験の充実 様々な体験活動を通じた、社会を生き抜く力の育成 課題解決型の体験活動の推進 青少年教育指導者の育成</p>	
	<p>子供の読書活動の推進</p>	<p>子供の読書活動の総合的・計画的な推進 読書の質及び量の充実 読書の重要性の理解促進 県立図書館の機能の充実</p>	
	<p>就学前教育及び家庭・地域の教育力の充実</p>	<p>就学前教育の推進 家庭・地域の教育力の向上</p>	
	<p>学びの基盤づくりのための学校教育の充実</p>	<p>確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む教育の推進 グローバル人材の育成 教員の資質向上 特別な教育的支援の充実 コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の推進 学校と地域の連携・協働に関わる人材の育成</p>	
	<p>郷土を理解し、誇りや愛着を育てる教育の推進</p>	<p>本県の伝統と文化を尊重できる取組の推進</p>	
	<p>いばらき教育の日・教育月間の推進</p>	<p>学校・家庭・地域との協力による教育活動の解決の実践</p>	
	<p>若者のトップランナー育成</p>	<p>アントレプレナーシップの育成の推進 若者のボランティア活動の推進</p>	
	<p>方策2 生涯学習を推進する人づくり、多 様な学びの充実</p>	<p>生涯学習・社会教育推進体制の充実</p>	<p>教員籍の社会教育主事等の配置の推進 社会教育士の育成 生涯学習情報提供システムの充実と利便性の向上 地域課題解決の学びの場と活動の場の提供 生涯学習を推進する人材・団体育成</p>
<p>生涯学習ボランティア活動の活性化</p>		<p>地域社会に貢献できるボランティア人材の育成</p>	
<p>多様なニーズに応じた学習情報・機会の充実</p>		<p>リカレント教育の推進 現代的課題に関する学習機会の提供 セカンドキャリアに関する学習機会の提供 ICTを活用した学びのデジタル化の推進 デジタルデバイドの解消 ICT活用の研修機会の充実</p>	
<p>高齢者の生きがいづくりや社会参画のための学習機会の充実</p>		<p>人生100年時代を見据えた学習機会の充実 定年退職後のキャリアに関する学習機会の充実 高齢者の活動の場づくりの充実</p>	
<p>県民の読書活動の推進</p>		<p>県民の読書活動の一層の推進 県立図書館と市町村立図書館の連携・協力体制の強化 各図書館のネットワーク機能の強化</p>	
<p>お互いを尊重し合い、多様性を認め合う学習機会の提供</p>		<p>ダイバーシティ社会の構築の推進 障害者の生涯学習の推進 人権課題の正しい理解と意識啓発の推進</p>	
<p>方策3 学びの成果を地域づくりに生かす 取組の充実</p>		<p>学校を核とした地域コミュニティの活性化 社会参加を促進する学習成果の評価・活用</p>	<p>地域学校協働活動の推進 地域社会での活動に関する情報提供・相談体制の充実 現代的・地域課題に主体的に関わる体制づくりの支援 生涯学習の学びの履歴の可視化の推進</p>
		<p>男女共同参画についての教育の推進</p>	<p>キャリアアップの学習機会の提供及び意識啓発の推進</p>
	<p>生涯学習センターを核とした地域との連携・協働</p>	<p>ボランティア活動に参加しやすい環境づくりの促進 困難を抱える子ども・若者の支援について学ぶ場づくり と、支援に参加しやすい環境づくりの促進</p>	
	<p>社会教育関連団体等との連携・協働</p>	<p>社会教育関連団体等との連携・協働の強化</p>	
<p>方策4 3つの方策を支える基盤づくり</p>	<p>学校と家庭、地域の連携・協働を推進するための体制整備</p>	<p>教育に対する県民の関心と理解を深める機会の充実 学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）と地域 学校協働活動の一体的な推進 地域全体で家庭教育を支援する体制の構築</p>	
	<p>市町村と大学・NPO・民間教育事業者等との連携推進</p>	<p>リカレント教育の推進 地域活性化に係る新たなネットワークの創出 若者の現代的・地域課題解決をサポートする体制の推進 子供たちの高度な学びの機会の提供</p>	
	<p>学んだ成果を地域社会に生かす仕組みづくり</p>	<p>地域社会に貢献できるボランティア人材の育成</p>	
	<p>県立社会教育施設の機能・役割の充実</p>	<p>施設の特徴を生かした運営等による県民の生涯学習の 活動の推進 効果的な情報発信の促進 〔県立図書館〕多様な活動拠点としての魅力向上 〔県生涯学習センター〕地域課題解決事業の推進 〔青少年教育施設〕心身ともに健全な青少年育成の推進</p>	

生涯學習課
教育事務所

《生涯学習課事業計画》

1 未来を担う子供たちの育成を図る学びの充実

(1) 青少年の体験活動の推進

[主な施策の方向性]

- ・民間やNPO等と連携し、子供たちへの自然体験活動や社会体験活動、生活・文化体験活動等の様々な体験活動を通して、社会で求められる仲間とのコミュニケーション能力や自立心、主体性、協調性、チャレンジ精神、責任感、創造力、異なる他者と協働する能力等を育成します。

事業名	事業概要
未来を担う青少年育成（アクティブ・チャレンジ）事業 《学習支援G》	<p>県立青少年教育施設の特性を生かすとともに、地域の学習資源を生かしながら、子供たちに対して新しい発想の体験活動や自身の課題や夢に向かって挑戦できる体験活動を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施会場 中央青年の家、さしま少年自然の家 ・実施時期 土曜日、日曜日等 ・対象 児童生徒及び保護者 ・主な活動 自然体験活動、宿泊体験活動、スポーツ体験活動、外国語体験活動 キャリア教育体験、防災教育体験活動、地域社会体験活動
地域と施設をつなぐプラットフォーム構築事業 《学習支援G》	<p>県立青少年教育施設の特性を生かすとともに、地理的・人的資源を最大限に活用し、施設と地域をつなぎ、地域で中核となる体験施設としての役割を担い、地域課題にも積極的に取り組む事業を展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施会場 中央青年の家、さしま少年自然の家 ・実施時期 土曜日、日曜日等 ・対象 乳幼児から成人・高齢者 ・主な活動 乳幼児との親子体験活動、高齢者や障害者対象の体験活動、児童養護施設や市町村の教育支援センターと連携した体験活動
子どもいきいき自然体験フィールド100選 《学習支援G》	<p>子供たちがいきいきと元気に成長できるよう、本県の豊かな自然とのふれあいや、野外体験活動にふさわしい場所100か所程度を選定し、広く県民に普及していく。</p>
おもしろ理科先生 《振興G》	<p>子供たちに理科に関するユニークな実験や観察をさせたり、自然に親しむことなどを体験させたりすることで、理科に関する興味や関心を高める。</p> <p>理科教育や実験に関して専門的な知識を持つ企業や研究所等の研究者とそのOB、退職教員などを「おもしろ理科先生」として講師登録し、指導者の生き甲斐づくりを支援する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「おもしろ理科先生」の講師登録等[水戸生涯学習センター] <ul style="list-style-type: none"> ・対象 企業・研究所等の研究者とそのOB、教員OB（現役を含む） 2 「おもしろ理科先生」の活用の仕方 <p>おもしろ理科先生を活用したい依頼者が、「茨城の生涯学習（ホームページ）」で次の通り手続きをとる。（ユーザ登録が必要）</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 「茨城の生涯学習（ホームページ）」のおもしろ理科先生のページで、実施したい内容を検索 (2) 「茨城の生涯学習（ホームページ）」に登録しているおもしろ理科先生登録講師に連絡 (3) 講師と交渉（対象、内容、日時、実施時間、場所、謝金 等） (4) 交渉が成立したら講座を開講 <ul style="list-style-type: none"> ・実施後、依頼者は「茨城の生涯学習（ホームページ）」のおもしろ理科先生のページから実施報告を行う。
ヤングボランティア育成事業 [各生涯学習センター]	2 (2) 参照
優良少年団体表彰	3 (5) 参照

(2) 子供の読書活動の推進

[主な施策の方向性]

- ・読書活動を支える環境の整備、県立図書館と市町村立図書館等の連携、学校における読書活動の充実など、「いばらき子ども読書活動推進計画」をふまえながら、子供の読書活動を総合的・計画的に推進します。

事業名	事業概要
学校図書館への支援 〔県立図書館〕	学校図書館支援用図書の出借により、学習活動や子供が読書に親しむ機会及び学校図書館活動の充実を図る。 各市町村立図書館等と連携し、子供たちが集う魅力ある学校図書館づくりを支援する。
県立図書館資料整備事業 《振興G》〔県立図書館〕	子供の読書活動を推進するため、寄付金を活用し、県立図書館における児童図書等を整備する。

(3) 就学前教育及び家庭・地域の教育の充実

〔主な施策の方向性〕

- ・幼児教育と小学校教育の円滑な接続や子供の育ちについての理解を図るとともに、家庭教育に関する学びの機会や情報提供に努め、学校・家庭・地域が連携した支援体制の構築を図ります。

事業名	事業概要
就学前教育・家庭教育推進事業 《就学前教育・家庭教育推進室》	<p>就学前教育・家庭教育推進アクションプランに基づき、幼児教育と小学校教育の円滑な接続や子供の育ちについての理解を図るとともに、家庭教育に関する学びの機会や情報の提供による家庭教育の重要性の啓発に努め、就学前教育及び家庭教育の一体的な推進を図る。</p> <p>1 就学前教育の推進</p> <p>(1) 幼児教育の推進体制構築に向けた人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村幼児教育担当者研修 開催数：年3回 ・保幼小接続担当者研修 開催数：年4回 <p>(2) 架け橋プログラムの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検討委員会の開催 開催数：年4回 ・資料作成・情報提供 <p>(3) 市町村への個別支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村への相談対応や情報提供 ・市町村協議会等への講師派遣 <p>2 家庭教育支援の推進</p> <p>(1) 「茨城県家庭教育を支援するための条例」の広報・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育応援ナビへの条例バナーの掲載 <p>(2) 家庭教育応援ナビによる学びの機会と情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てマンガ、子育てに役立つ動画、家庭教育支援資料、子育て相談Q&A、家庭教育コラム、ツイッターによる情報発信等 <p>(3) 子供の発達段階に応じた「家庭教育支援資料」の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「子育てアドバイスブック ひよこ（0～5歳）」「子育てアドバイスブック クローバー（就学前～小学4年）」「家庭教育ブック つばさ（小学4年～6年）」を保健センター等での健康診断や幼児教育施設、学校で開催する家庭教育学級等で活用 ・外国語版（英語、ポルトガル語、タガログ語、中国語、やさしい日本語）を外国籍の保護者が参加する家庭教育学級等で活用 <p>(4) 家庭教育を推進する人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育関係研修 専門研修（家庭教育推進員資質向上研修） 開催数：年2回

	(5) 市町村への個別支援 ・市町村への相談対応や情報提供
地域で支える家庭の教育力向上事業 《就学前教育・家庭教育推進室》	子育てに不安や悩みを抱える家庭に対し、地域の人材を活用した訪問型家庭教育支援等、幅広い支援を行うことで家庭教育の支援体制を構築する。 1 就学前教育・家庭教育推進協議会の開催 ・就学前教育・家庭教育推進アクションプランの進行管理 ・就学前教育及び家庭教育の総合的な推進方策の検討 ・開催数：年2回 2 家庭教育を推進する人材の育成 (1) 市町村家庭教育支援担当者研修 開催数：年3回 (2) 家庭教育関係研修 ・共通研修（家庭教育関係基礎研修） 開催数：年2回 ・専門研修（外国籍家庭支援研修） 開催数：年4回 3 家庭教育支援体制の構築 ・各市町村における子育て支援団体や子育てサークル等に対し家庭教育支援チーム（文部科学省）への登録を働きかけ 4 訪問型家庭教育支援 ・地域の人材を活用した訪問型家庭教育支援の活動等に対する補助 ・課題別（不登校等）専門家の市町村への派遣及び相談対応 ・補助率：国1/3、県1/3（市町村1/3）
企業連携による教育力向上推進の取組 《学習支援G》 《就学前教育・家庭教育推進室》	県内の4つの経済団体（茨城産業会議）と連携し、学校・家庭・地域・企業・行政の5者が連携強化を図りながら、社会全体の教育力の向上を図るため、企業による学校支援や企業における家庭教育の充実を推進する。 1 企業による学校教育への支援 ・企業のもつ学校支援メニュー（企業名・連絡先・具体的な支援内容・受け入れ可能人数等）を学校等へ提供 2 企業との連携による教育支援ウェブサイトの活用 ・専用ウェブサイトに学校支援メニューを分野別に掲載 3 企業における家庭教育への支援 ・企業（事業所・学校等を含む）の従業員向け家庭教育学級の開設等を支援 ・企業における家庭教育学級等の実践例や実践方法をウェブサイトに掲載
「早寝早起き朝ごはん」運動の推進	（独）国立青少年教育振興機構の事業を活用し、子供たちの基本的な生活習慣の維持・向上、定着を図る。 ・調査研究を実施する中学校への助言 ・効果的な手法等の収集及び普及
「すくすく育ていばらきっ子かるた」の活用	生活習慣や規範意識をテーマに、読み札を県民から募集して作成した「かるた」の幼児教育施設・小学校・青少年教育施設等における活用を促進することで、遊びを通して、子供たちの基本的な生活習慣や規範意識を育む。

(4) 学びの基盤づくりのための学校教育の充実

〔主な施策の方向性〕

- ・児童生徒の学習習慣の定着、豊かな心・健やかな体を育むための教育を推進します。
- ・「地域とともにある学校づくり」を実現するために、学校が地域住民等と目標やビジョンを共有し、目標の実現に向けて協働する学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）と、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働し、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支える地域学校協働活動を推進します。

事業名	事業概要
地域の教育支援体制等構築事業 《学習支援G》	子供たちの学力向上や土曜日等の教育活動の充実を図るとともに、地域と学校の連携・協働を推進するため、市町村が行う外部人材の参画による土曜

	<p>日等の教育プログラムの実施や、中学生・高校生等を対象とした主に平日放課後の学習支援事業に対する支援を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 県推進委員会の設置及び研修会の実施 市町村を支援する体制づくりのために、学識経験者等による推進委員会を設置するとともに、市町村の地域コーディネーターや教育推進員等を対象に、資質向上を図るための研修会を実施する。 2 外部人材を活用した教育支援活動 ・市町村が実施する外部人材を活用した土曜・日曜等の学習・体験活動に対して補助する。 ・対象者…小・中学生等 ・内容…各種教育プログラム（学習・体験活動等） 3 地域未来塾 ・市町村が実施する地域人材の参画による主に平日放課後の学習支援に対して補助する。 ・対象者…中学生・高校生等 ・内容…学習活動（補習的学習）
<p>企業連携による教育力向上推進の取組 《学習支援G》 《就学前教育・家庭教育推進室》</p>	1 (3) 参照
<p>地域の核となる人材・団体育成事業 [各生涯学習センター]</p>	2 (1) 参照

(5) 郷土を理解し、誇りや愛着を育てる教育の推進

[主な施策の方向性]

- ・子供たちが茨城県民であることに誇りを持ち、郷土を愛する心を育成するため、本県の良さを再発見し、郷土の歴史を学び、伝統と文化を尊重できる取組を推進します。

事業名	事業概要
<p>いばらきっ子郷土検定事業 《学習支援G》</p>	<p>中学2年生を対象に茨城県独自の郷土検定（「歴史」「文化・人物」「生活・自然」「商工業・観光物産」「農林・水産業」等から出題）を実施</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 市町村大会（各市町村・中学校で実施） ・時期 11月（予定） ・方法 中学校の「総合的な学習の時間」等で実施 ・問題 市町村問題（市町村にちなんだ問題）・県問題（全県的な問題） ・認定 個人…正答数に応じて1級～3級を認定 団体…市町村代表校を決定 2 県大会（各市町村代表校等による対抗戦） ・時期 2月（予定） ・方法 市町村代表校44校及び国立・県立・私立の代表校1校による対抗戦により優勝校を決定 ・問題 全県的な問題 3 郷土検定ドリル ・自主的な郷土学習を支援するためドリル機能をウェブサイトに掲載 ・取組状況が実績として残る積み重ね機能やランキング機能等により、学習の取組状況を個人単位で管理 4 郷土検定ウェブサイト ・内容 各市町村問題（25問）及び県問題（25問）の正答及び解説を掲載 自動採点機能及び認定証（1～3級）の授与機能

(6) いばらき教育の日・教育月間の推進

[主な施策の方向性]

- ・「いばらき教育の日・教育月間」における教育に関する取組を促進し、県民の教育に対する関心と理解を一層深めるとともに、学校、家庭、企業、民間、NPO等の協力により教育課題の解決につながる活動を実践します。

事業名	事業概要
いばらき教育の日推進事業 《学習支援G》	<p>11月1日の「いばらき教育の日」及び11月の「いばらき教育月間」における県民の主体的な取組を促進するため、全県での広報啓発活動を展開するとともに、積極的な取組を行っている企業や団体の取組の拡大を図り、県民の教育に対する関心と理解を高める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 「いばらき教育の日・教育月間」シンポジウムの開催 県民の教育への興味・関心を高めるため、教育に関する基調講演会及びパネルディスカッション等を開催する。(11月に実施) 「いばらき教育の日」推進協力事業所等登録制度(サポートカンパニー)の活用促進 教育に関する取組を実施する事業所等を登録し、県の広報媒体で広く県民に紹介することにより、企業等における教育への関心を高める取組を促進する。 啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> 庁内各課や関係機関に対して、「いばらき教育の日を定める条例」の趣旨を踏まえた取組を行うよう働きかけるとともに、県民がその取組に参加できるよう、ホームページにより周知する。 各課等で作成するポスターへのシンボルマーク等の掲載、県広報紙の掲載 等

(7) 若者のトップランナー育成

[主な施策の方向性]

- ・様々な現代的・地域課題を主体的に捉え、その解決に向けて学習する機会や活動する場の提供等により、高い創造意欲を持ち、失敗を恐れず、リスクに対して挑戦できるアントレプレナーシップ(起業家精神)の育成を推進します。

事業名	事業概要
IBARAKI ドリーム・パス事業 《学習支援G》	<p>高校生等を対象に、自分の夢実現や地域の課題解決に向けた企画立案・実践活動を通して、高い創造意欲を持ち、リスクに対しても積極的に挑戦できる力を育成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> スタートアップチャレンジ講座 <ul style="list-style-type: none"> 起業家等による講演会の実施 企画提案書作成等の講座を開催 企画提案募集 <ul style="list-style-type: none"> 高校生等が夢の実現や地域課題の解決に向けた企画を作成 課題解決への挑戦 <ol style="list-style-type: none"> 企画案審査会の実施(16チーム程度選出) 実践活動事前ガイダンス 二次審査員による講評を受けて、企画案を再構築 実践活動 1チーム当たり10万円を提供し、企画提案をもとに実践 ブラッシュアップ及び中間報告会 <ul style="list-style-type: none"> 実践活動の進捗状況の発表及び意見交換、企画の練り直し プレゼン技法等を学ぶ講座の実施 プレゼンテーション大会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 活動の成果を発表するプレゼンテーション 企業や行政機関等とのマッチングを実施 ステップアップチャレンジ <ul style="list-style-type: none"> 最先端の研究や技術に触れる機会の提供、継続活動を推進 大学生等サポーターの参加 <ul style="list-style-type: none"> 高校生等の意識改革に関わる人材としてチームに参加する。
ヤングボランティア育成事業 [各生涯学習センター]	2(2)参照

2 生涯学習を推進する人づくり、多様な学びの充実

(1) 生涯学習・社会教育推進体制の充実

[主な施策の方向性]

- ・市町村における生涯学習の推進や、学校、家庭、地域が連携した取組を進めるため、教員籍の社会教育主事等の配置を促進します。
- ・生涯学習を推進する人材や団体を育成するため、ボランティア指導者、地域学校協働活動推進員、NPO職員など、地域で活動している様々な人材を対象にした研修機会の充実を図ります。

事業名	事業概要														
視聴覚教育指導者等研修 [水戸生涯学習センター]	視聴覚教育指導員の技術及び資質の向上に努めるとともに、生涯学習・社会教育や学校教育の観点に立って、視聴覚教育の推進を図る。 ・回数 年1回														
社会教育委員研修 《振興G》	生涯学習・社会教育に携わる社会教育委員の職務の遂行に必要な知識・技術の修得を図る。 ・回数 年2回 ・第2回目は「第66回全国社会教育研究大会茨城大会、第55回関東甲信越静社会教育研究大会茨城大会、第10回関東近県生涯学習・社会教育実践研究交流会」に参加 10月24日(木)～25日(金)、水戸市民会館														
社会教育主事講習 《振興G》	国立教育政策研究所社会教育実践研究センター及び大学において社会教育主事の資格取得のための講座を開設し、社会教育主事となりうる資格を付与する。 ・対象 市町村教育行政担当職員、教員等 ・場所・期間 宇都宮大学：7月22日(月)～8月10日(木) 国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター： [A] 令和6年7月12日(金)～8月29日(木) [B] 令和7年1月14日(火)～2月20日(木)														
国立教育政策研究所社会教育実践研究センター研修派遣 《振興G》	社会教育主事等を国立教育政策研究所社会教育実践研究センターに派遣し、資質の向上を図る。 ・対象 市町村社会教育行政担当職員及び生涯学習関連施設等職員 ・内容 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>講座名</th> <th>期日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公民館職員専門講座</td> <td>10/3～10/8</td> </tr> <tr> <td>社会教育主事専門講座</td> <td>11/14～11/19</td> </tr> <tr> <td>図書館司書専門講座</td> <td>6/6～6/19</td> </tr> <tr> <td>社会教育主事講習 [A]・[B]</td> <td>[A] 7/12～8/29 [B] 1/14～2/20</td> </tr> <tr> <td>全国生涯学習センター等研究交流会</td> <td>10/29</td> </tr> <tr> <td>地域教育力を高めるボランティアセミナー</td> <td>12/6</td> </tr> </tbody> </table>	講座名	期日	公民館職員専門講座	10/3～10/8	社会教育主事専門講座	11/14～11/19	図書館司書専門講座	6/6～6/19	社会教育主事講習 [A]・[B]	[A] 7/12～8/29 [B] 1/14～2/20	全国生涯学習センター等研究交流会	10/29	地域教育力を高めるボランティアセミナー	12/6
講座名	期日														
公民館職員専門講座	10/3～10/8														
社会教育主事専門講座	11/14～11/19														
図書館司書専門講座	6/6～6/19														
社会教育主事講習 [A]・[B]	[A] 7/12～8/29 [B] 1/14～2/20														
全国生涯学習センター等研究交流会	10/29														
地域教育力を高めるボランティアセミナー	12/6														
地域の核となる人材・団体育成事業 [各生涯学習センター]	現代的・地域課題を解決していくために必要な研修等を実施し、様々な場所で活動できる地域の核となる人材及び団体の育成を図る。 ・年間2事業以上を実施														
第10回関東近県生涯学習・社会教育実践研究交流会 《振興G》	「学びを通しての地域活性化」に成果をあげている関東近県の実践発表や話し合いを通して、経験・知識・技術を学び合う場を提供するとともに広域ネットワークの構築を図る。 ・第66回全国社会教育研究大会茨城大会・第55回関東甲信越静社会教育研究大会茨城大会と同時開催 ・日程 10月23日(水)～25日(金) ・会場 水戸市民会館														
公民館・市民センター等職員研修 《振興G》	市町村における生涯学習の現状や当面する社会教育行政の課題等に関する理解を深め、生涯学習・社会教育に携わる公民館・市民センター等の職員の資質の向上を図る。 年1回実施(令和6年7月予定)														
生涯学習情報提供システムの充実	2(3)参照														

[水戸生涯学習センター]	
課題解決チャレンジ事業 [各生涯学習センター]	3 (2) 参照

(2) 生涯学習ボランティア活動の活性化

〔主な施策の方向性〕

- ・地域社会に貢献できる人材を育成するため、ボランティアを養成するとともに、県民の自主的・自発的な学びを促進し、地域社会に還元する取組を推進します。

事業名	事業概要
生涯学習ボランティアセンター [各生涯学習センター]	各生涯学習センターに「生涯学習ボランティアセンター」を設置し、各地域のボランティア活動の推進を図る。 (1) ボランティアに関する情報の収集・提供 (2) ボランティア活動に関する相談、紹介 (3) ボランティアを養成、支援するための研修 (4) ボランティア団体・グループ間の交流 (5) ボランティア活動を希望する団体・個人の登録 (6) ボランティア関係団体及び関係機関との連携 (7) 生涯学習ボランティアセンターの広報活動 (8) ボランティア活動等の資料の取りまとめ (9) ボランティア活動の振興 (10) ボランティアコーディネーター連絡協議会の実施 (県南生涯学習センター)
ヤングボランティア育成事業 [各生涯学習センター]	中学生及び義務教育学校7年生以上及び中等教育学校前期課程の在學生（以下「中学生」という。）、高校生及び中等教育学校後期課程の在學生（以下「高校生等」という。）を対象にボランティア活動についての基本的な学習の場と機会を提供し、学んだ知識・技能を地域で生かせるようにするとともに、地域における中学生、高校生等のボランティア活動の活性化を推進する。 1 ヤングボランティア育成研修 ・対象 県内在住または在学の中学生、高校生等 ・回数 1回以上 ・内容 ボランティアの意義や心構えなどを学ぶ研修、以下の各活動（福祉活動、援助活動、国際交流活動、体験活動、その他の活動） 2 ボランティア実践研修 ・対象 県内在住または在学の中学生、高校生等 ・回数 1回以上 ・内容 ボランティアの実践の場を提供

(3) 多様なニーズに応じた学習情報・機会の充実

〔主な施策の方向性〕

- ・学校教育終了後も、知識や技術を習得できるよう、大学などの関係機関と連携し、生涯にわたり「学び」の機会を提供するリカレント教育を推進します。

事業名	事業概要
生涯学習情報提供システムの充実 [水戸生涯学習センター]	県民の生涯学習の利便性を高めるため、生涯学習情報提供ホームページの充実に努める。 ○ ホームページによる情報提供 (https://www.gakusyu.pref.ibaraki.jp/) <生涯学習情報提供システムの概要> ・検索システム 講座・イベント、施設、講師、団体・グループの情報をデータベース化し、検索システムにより提供する。 ・会員管理システム 市町村及び県施設、学校等にIDとパスワードを配付し、直接情報更新を行えるようにする。 ・システム運用に関するマニュアルの掲載

生涯学習相談 [各生涯学習センター]	各生涯学習センターにおいて、来所、電話等による生涯学習に関する学習相談を行う。 <ul style="list-style-type: none"> 相談施設 水戸生涯学習センター 029-228-1313 県北生涯学習センター 0294-39-0012 鹿行生涯学習センター 0299-73-3877 県南生涯学習センター 029-826-1722 県西生涯学習センター 0296-24-1151 相談時間 9:00～21:00 相談日 休館日を除く毎日
セカンドキャリア教育事業 [各生涯学習センター]	中高年の早期リタイアや定年退職後のキャリア、出産・育児後の女性の社会復帰等、転職や復職、起業に関する講座等を開設し、キャリア探しのために様々な職業に対する関心を高める機会や第二の人生における職業を考える機会を提供する。 <ul style="list-style-type: none"> 水戸生涯学習センター：3講座程度 (P. 26) 県北生涯学習センター：3講座程度 (P. 31) 鹿行生涯学習センター：3講座程度 (P. 36) 県南生涯学習センター：3講座程度 (P. 43) 県西生涯学習センター：3講座程度 (P. 49) 計 15講座程度
現代的課題対策講座 [各生涯学習センター]	県民の学習ニーズに対応した現代的課題対策等に関する学習機会を各生涯学習センターにおいて提供する。 <ul style="list-style-type: none"> 水戸生涯学習センター：8講座程度 (P. 26) 県北生涯学習センター：8講座程度 (P. 32) 鹿行生涯学習センター：8講座程度 (P. 36) 県南生涯学習センター：8講座程度 (P. 43) 県西生涯学習センター：8講座程度 (P. 50) 計 40講座程度
茨城県弘道館アカデミー 《振興G》	県民の学習活動を奨励・支援するため、県・市町村・高等教育機関及び民間教育事業者とのネットワーク化を図り、学習機会の情報を総合的に提供するとともに、学習成果の評価と活用を推進する。 <ul style="list-style-type: none"> 県民への情報提供：茨城県生涯学習情報提供システム 学習成果の評価・活用：弘道館アカデミー賞の授与 (令和7年度末終了予定)
地域の核となる人材・団体育成事業 [各生涯学習センター]	2 (1) 参照

(4) 高齢者の生きがいづくりや社会参画のための学習機会の充実

[主な施策の方向性]

- ・人生100年時代を見据え、必要な時に必要な学びを通じて成長し、心身の健康を保持しながら活躍できるよう、高齢者の学習機会の充実を図ります。

事業名	事業概要
生涯学習ボランティアセンター [各生涯学習センター]	2 (2) 参照
セカンドキャリア教育事業 [各生涯学習センター]	2 (3) 参照
現代的課題対策講座開設事業 [各生涯学習センター]	2 (3) 参照
茨城県弘道館アカデミー 《振興G》	2 (3) 参照

(5) 県民の読書活動の推進

〔主な施策の方向性〕

- ・図書館が県民のニーズに応える地域の情報拠点としての役割を果たすため、図書資料及びレファレンスサービスの充実に努めるとともに、ワークショップや新たな読書活動の場づくりを通して、県民の読書活動を一層推進します。

事業名	事業概要
県域サービス活動等 [県立図書館]	市町村立図書館と連携し、次の業務を行う。(P. 62) 1 図書館情報ネットワークの運用 インターネットで、県内全ての図書館等の資料検索が可能 2 遠隔地貸出サービス(ぶっくびん) インターネットで県立図書館資料の予約及び市町村立図書館等で受取が可能 3 有料宅配サービス 図書館資料を、茨城県内の希望する住所に送料利用者負担にて送付するサービスを提供
市町村支援活動 [県立図書館]	相談業務、団体貸出等の市町村支援を行う。(P. 62)
読書推進事業 [県立図書館]	読書活動を推進するために次の事業を行う。(P. 62) 1 県読書をすすめる県民のつどいの開催 2 読み聞かせ関連事業の開催 3 いばらき読書フェスティバル2024の開催 4 子ども読書フェスティバルの開催
図書館職員研修 [県立図書館]	図書館利用者へのサービスの充実のため、県図書館協会と協力して図書館職員の資質向上を図る研修を行う。(P. 63)
普及啓発事業 [県立図書館]	施設及び資料の有効活用と県民への読書活動の普及を図るとともに、幼児期から図書館に慣れ親しむ環境づくりを促進するため、次の事業を行う。(P. 63) 1 施設及び資料の有効活用事業 2 図書館の利用啓発事業
図書館魅力向上推進事業 《振興G》 [県立図書館]	県民の学びや交流、様々な活動の拠点として、カフェを活用したイベントのほか、文化、交流、芸術、学問等、教養の発信基地として「知の探究セミナー」を開催する等、県立図書館のさらなる魅力向上を図る。(P. 63)

(6) お互いを尊重し合い、多様性を認め合う学習機会の提供

〔主な施策の方向性〕

- ・人権意識を高めるために、多様な学習機会の提供と実践力のある指導者の育成に取り組み、新たな人権課題を含め、県民の正しい理解と一層の意識啓発を推進します。

事業名	事業概要
人権教育指導者研修事業 《学習支援G》	人権意識の高揚を図るとともに、人権問題に対する理解を深めるため、人権尊重の教育を基盤とした人権教育を、各種の学習機会をとおして効果的に推進する。 1 市町村教育委員会訪問 ・人権教育に関する学習活動についての協議及び情報交換 2 人権教育指導資料作成 ・人権教育指導資料の作成・配布 3 指導者の養成と確保 (1) 人権教育指導者中央研修会 時期 6月～7月頃 (2) 人権教育指導者地区別研修会 時期 11月 場所 水戸・県北・鹿行地区と県南・県西地区の2会場
課題解決チャレンジ事業 [各生涯学習センター]	3 (2) 参照

3 学びの成果を地域づくりに生かす取組の充実

(1) 学校を核とした地域コミュニティの活性化

[主な施策の方向性]

- ・地域全体で子供たちの学びや成長を支える地域学校協働活動を推進するとともに、学校と地域をつなぐ地域学校協働活動推進員等の人材育成を推進し、地域コミュニティの活性化を図ります。

事業名	事業概要
地域の教育支援体制等構築事業 《学習支援G》	1 (4) 参照
学校・家庭・地域連携支援事業 [各教育事務所]	小・中学校において、学校・家庭・地域の連携の在り方について実践を通じた研究を行い、その成果を他校に普及していく。 ・学校・家庭・地域連携支援事業 (県内5地域) ・(公財)日本教育公務員弘済会茨城支部の助成金を活用
地域の核となる人材・団体育成事業 [各生涯学習センター]	2 (1) 参照

(2) 社会参加を促進する学習成果の評価・活用

[主な施策の方向性]

- ・様々な現代的・地域課題の解決に向けた学びやネットワークづくりを通して、実践的な活動にチャレンジする取組を支援し、県民が主体的にかかわる体制づくりを支援します。

事業名	事業概要
調査研究事業 [水戸生涯学習センター]	県域の生涯学習の現状や現代的・地域課題について調査・分析し、報告する。
課題解決チャレンジ事業 [各生涯学習センター]	各地域や市町村の抱える様々な現代的・地域課題について、その解決に向けて必要な人材の育成や関係団体との連携・ネットワークの構築等の具体的取組を行い、モデルとなる実践的な活動にチャレンジする。 ○ 各生涯学習センターのチャレンジ課題 【水戸】持続可能なコミュニティづくり～多様な世代の交流による実践活動とおした人材育成～ (R5・R6) 「こども・子育て」応援プロジェクト (R6・R7) 【県北】コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を推進する地域人材・団体の育成 (R5・R6) ICT活用による地域防災 (R6・R7) 【鹿行】魅力あるまちづくり対策 (R5・R6) 地域の活動者を巻き込んだ子育て支援 (R6・R7) 【県南】障害者の生涯学習 (R5・R6) ～支援者の立場から～ 障害者の生涯学習 (R6・R7) ～障害者の立場から～ 【県西】障がい者の活躍の場の拡大～「共生社会」実現への包括支援事業～ (R5・R6) 困難を抱える子ども・若者 (ニート、引きこもり、不登校) への支援 (R6・R7)
地域連携協働事業創出事業 [各生涯学習センター]	教育事務所や地域で活躍している各事業実施機関 (市町村・大学・企業・ベンチャー企業・民間教育事業者等) と交流を図り、ネットワークを構築し、連携事業や協働事業の創出を図る。 ・県域のフォーラム開催 (県南生涯学習センター) ・地域連携・協働事業創出に向けての会議やワークショップ等の開催 (各生涯学習センター)
生涯学習ボランティアセンター [各生涯学習センター]	2 (2) 参照
ヤングボランティア育成事業	2 (2) 参照

[各生涯学習センター]	
生涯学習情報提供システムの充実 [水戸生涯学習センター]	2 (3) 参照

(3) 男女共同参画についての教育の推進

〔主な施策の方向性〕

- ・男女共同参画社会を実現するため、女性の起業や、就職・再就職、学び直し等、キャリアアップの学習機会を提供するとともに、県民への意識啓発を図ります。

事業名	事業概要
セカンドキャリア教育事業 [各生涯学習センター]	2 (3) 参照

(4) 生涯学習センターを核とした地域との連携・協働

〔主な施策の方向性〕

- ・県民が支え合い・助け合う地域社会をつくるため、意欲のある人が地域活動に参加しやすい環境づくりを促進します。

事業名	事業概要
地域の核となる人材・団体育成事業 [各生涯学習センター]	2 (1) 参照
生涯学習ボランティアセンター [各生涯学習センター]	2 (2) 参照
ヤングボランティア育成事業 [各生涯学習センター]	2 (2) 参照
現代的課題対策講座 [各生涯学習センター]	2 (3) 参照
課題解決チャレンジ事業 [各生涯学習センター]	3 (2) 参照
地域連携協働事業創出事業 [各生涯学習センター]	3 (2) 参照
各地域の生涯学習情報の収集・整理・提供事業 [各生涯学習センター]	各教育事務所と連携し、域内の市町村、高等教育機関、民間教育事業者及びNPO等の生涯学習情報を収集し、整理することにより、県民が必要とする学習機会の情報を提供する。また、ホームページを運用し各種関連情報の提供を行う。
各生涯学習センターの自主事業 [各生涯学習センター]	<p>【水戸生涯学習センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習関係職員等スキルアップ事業 ・いばらきスクールサポート事業 ・「企業×若者」D&I推進事業 ・幸せには“推し”が大事！人生を豊かにする推し活 ・SDGs教育推進事業 <p>【県北生涯学習センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校と家庭の教育支援事業 ・県北振興支援事業 ・歴史・文化振興事業 ・パソコン事業 ・センター広報事業 <p>【鹿行生涯学習センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郷土探究推進事業

	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画事業 ・レイクエコーサポート事業 【県南生涯学習センター】 ・若者トップランナー育成「The earth college」事業 ・ウララプログラミング教育推進事業 ・天章堂講座 ・ウララ講演会 ・いばらき子ども大学県南キャンパス事業 【県西生涯学習センター】 ・若者トップランナー育成事業（小学生対象） ・地域で育む 子育て支援事業 ・市町村支援事業（出張講座、指導者派遣事業） ・セカンドキャリア・地域起業家等支援事業 ・地域で活躍する人材育成事業（マイスタディー・マイプロデュース） ・子ども達の情操を育む読書推進事業 ・子ども達の生きる力を育む体験事業 ・県民・地域交流事業 ・県民ニーズに対応した学習機会の提供 ・県西地域の芸術・文化振興事業 ・高等学校等との連携による地域教育力向上事業
--	--

(5) 社会教育関係団体等との連携・協働

〔主な施策の方向性〕

- ・家庭教育や青少年教育、女性教育等の更なる活性化を推進するために、地域社会で活動する社会教育関係団体等との連携・協働を強化します。

事業名	事業概要
社会教育関係団体補助 《学習支援G》	<p>社会教育の振興を図るため、各団体に対して助成を行うことで、社会教育関係団体の自主的・自発的活動を促進する。</p> <p><補助対象団体> 8団体</p> <p>茨城県PTA連絡協議会 茨城県高等学校PTA連合会 茨城県特別支援学校PTA連絡協議会 茨城県私立幼稚園・認定こども園PTA連合会 茨城県女性団体連絡会 日本ボーイスカウト茨城県連盟 一般社団法人ガールスカウト茨城県連盟 一般社団法人茨城県子ども会育成連合会</p>
優良少年団体表彰 《学習支援G》	<p>顕著な活動をしている青少年団体等（子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウト）を表彰し、各少年団体の活性化と育成担当者の資質向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容 優良少年団体表彰（子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウト）

(参考) 各種表彰について

1 文部科学大臣表彰

表彰名	目的及び内容等
社会教育功労者表彰	<ul style="list-style-type: none"> ・地域における社会教育活動を推進するため多年にわたり社会教育の振興に功労のあった者、及び全国的見地から多年にわたり社会教育関係の団体活動に精励し社会教育の振興に功労のあった者等を表彰する。 ・社会教育の振興に貢献したもので、実質年数10年以上になる者。
視聴覚教育・情報教育功労者表彰	<ul style="list-style-type: none"> ・多年にわたり、学校教育又は社会教育における視聴覚教育・情報教育の振興に功績のあった者を表彰する。 ・視聴覚教育・情報教育の振興に携わった年数が通算10年以上あること。
優良公民館表彰	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館やその他公民館と同等の社会教育活動を行う施設のうち、特に事業内容・方法等に工夫をこらした活動を行い、その活動成果を生かして、人づくり・まちづくり・地域づくりに大きく貢献しているものを表彰する。
子供の読書活動優秀実践校・園・図書館・団体(個人)表彰	<ul style="list-style-type: none"> ・子供が積極的に読書活動を行う意欲を高める活動において、特色ある優れた実践を行っている学校等に対し、その実践をたたえ表彰する。
「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る表彰	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進により、学校運営の改善・強化のみならず、学校を核とした地域づくりに効果を上げている取組のうち、他の模範と認められるものに対して表彰する。なお、PTA活動として行われている地域学校協働活動は対象としない。 ・隔年実施 (R4、R6、R8年度)
「障害者の生涯学習支援活動」に係る表彰	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者が生涯を通じて教育やスポーツ、文化等の様々な機会に親しみ、豊かな人生を送ることができるよう、障害者の生涯を通じた多様な学習を支援・実践する活動を行う個人又は団体を表彰する。
優良PTA表彰	<ul style="list-style-type: none"> ・PTAの健全な育成、発展に資するため、PTAの本来の目的・性格に照らし、優秀な実績を上げているPTA及び個人を表彰する。
優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進にかかる表彰	<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちの健やかな成長のため、適切な運動、調和のとれた食事、十分な休養・睡眠など基本的な生活習慣が大切であることに鑑み、その定着に向けた取組の一層の推進を図る。 ・隔年実施 (R2、R4、R6年度)
「家庭教育支援チーム」の活動の推進に係る表彰	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての保護者が安心して家庭教育を行えるよう、身近な地域において保護者に寄り添う支援が展開されることが重要であることに鑑み、地域における家庭教育支援活動の一層の推進を図る。 ・隔年実施 (H29、R1、R3、R5年度)

2 県表彰

表彰名	目的及び内容等
弘道館アカデミー表彰	
・弘道賞	<ul style="list-style-type: none"> ・悠々賞及び游藝賞を受賞し、その成果を生かし、3年以上地域社会のために活動している者を表彰する。 ・アカデミー講座を受講し、その成果を生かし、10年以上地域社会のために活動している者を表彰する。
・游藝賞	<ul style="list-style-type: none"> ・悠々賞を受賞し、さらに同一分野100単位以上修得した者を表彰する。
・悠々賞	<ul style="list-style-type: none"> ・広範な分野で学び600単位以上修得した者を表彰する。

優良少年団体表彰	・永年にわたり青少年の健全育成活動等を行ったボーイスカウト、ガールスカウトに所属する団体及び子ども会に所属する団体、育成会、指導・育成者に対し、その功績をたたえ表彰する。
----------	---

《教育事務所事業計画》

事業名	事業概要
いばらき教育の日推進事業	<p>＜いばらき教育の日・教育月間シンポジウム＞ 地域や企業が学校等を支援する方策について意見交換し、地域が教育に対してできること、教育が地域にできることを見直し、学校を中心とした地域活性化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県生涯学習課との連携 ・11月に実施 <p>＜サポートカンパニー＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業の登録と活用促進
いばらきっ子郷土検定事業	<p>中学2年生を対象に茨城県独自の郷土検定（「歴史」「文化・人物」「生活・自然」「商工業・観光物産」「農林・水産業」等から出題）を実施</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 市町村大会 <ul style="list-style-type: none"> ・管内市町村との連絡調整、市町村問題の取りまとめ（6～7月） ・問題及びマークシートの仕分と配布・実施、結果取りまとめ（10～12月） 2 県大会 <ul style="list-style-type: none"> ・県大会（係員）
就学前教育・家庭教育推進事業	<p>就学前教育・家庭教育推進アクションプランに基づき、幼児教育と小学校教育の円滑な接続や子供の育ちについての理解を図るとともに、家庭教育に関する学びの機会や情報の提供による家庭教育の重要性の啓発に努め、就学前教育及び家庭教育の一体的な推進を図る。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 就学前教育の推進 <ol style="list-style-type: none"> (1)管内市町村の保幼小連携・接続の状況の把握 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村主催の幼児教育アドバイザーが行う保幼小の連携・接続等に向けた研修会への参加、指導、助言 ・市町村の状況確認、情報提供 ・市町村への聞き取り時の同席 (2)市町村幼児教育担当者研修及び保幼小接続担当者研修の運営 2 家庭教育支援の推進 <ol style="list-style-type: none"> (1)「茨城県家庭教育を支援するための条例」の広報・啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・各種会議での紹介及び説明 (2)家庭教育応援ナビによる学びの機会と情報の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育応援ナビの広報・周知 (3)子供の発達段階に応じた「家庭教育支援資料」の活用 (4)家庭教育関係研修（専門研修（家庭教育推進員資質向上研修））の運営 (5)管内市町村への助言
地域で支える家庭の教育力向上事業	<p>子育てに不安や悩みを抱える家庭に対し、地域人材を活用した訪問型家庭教育等、幅広い支援を行うことで家庭教育の支援体制を構築する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 就学前教育・家庭教育推進協議会への資料提供及び参加 2 管内実施市町村への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・協議会・ケース会議等への参加、助言（家庭教育支援スーパーバイザー派遣を含む） ・ヒアリングへの参加、助言 3 市町村訪問（未実施市町村）事業説明 <ul style="list-style-type: none"> ・事業説明時の同席、検討状況確認、追加説明 4 市町村家庭教育支援担当者研修の企画・運営 5 家庭教育関係研修会（共通研修・専門研修（訪問型家庭教育支援員資質向上研修、外国籍家庭支援研修））の企画・運営 6 管内市町村への家庭教育支援チーム制度の周知及び登録推進
企業連携による教育力向上推進の取組	<p>県内の4つの経済団体（茨城産業会議）と連携し、学校・家庭・地域・企業・行政の5者が連携強化を図りながら、社会全体の教育力の向上を図るため、企業による学校支援や企業における家庭教育の充実を推進する。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や企業への事業の周知・啓発 ・企業との連携による教育支援ウェブサイトの周知・啓発 ・企業における家庭教育学級のコーディネート ・企業における家庭教育支援リーフレットの周知・啓発 ・「家庭教育応援ナビ」に掲載する子育てに役立つマンガや動画、家庭教育支援資料の活用依頼 ・企業への登録に向けた事業説明 ・管内市町村への助言
人権教育指導者研修事業	<p>人権意識の高揚を図るとともに、人権問題に対する理解を深めるため、人権尊重の教育を基盤とした人権教育を、各種の学習機会をとおして効果的に推進する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 市町村教育委員会訪問 <ul style="list-style-type: none"> ・人権教育に関する学習活動についての協議及び情報交換 2 指導者の養成と確保 <ul style="list-style-type: none"> ・人権教育指導者地区別研修会の企画・運営 <p>【時期】 11月 【場所】 水戸・県北・鹿行地区と県南・県西地区の2会場で実施</p>
生涯学習・社会教育研究協議会 (教育事務所別)	<p>市町村の生涯学習・社会教育関係職員等の資質向上を図るための研修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 市町村生涯学習・社会教育関係職員等 ・内容 専門的な知識・技術の修得 ・回数 2日
社会教育委員研修 (ブロック別)	<p>社会教育委員の職務の遂行に必要な知識・技術の修得を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 水戸・県北・鹿行地区と県南・県西地区ごとの市町村社会教育委員 ・令和6年度に限り、第66回社会教育研究大会茨城大会に参加し、実施しない。
学校・家庭・地域連携支援事業	<p>小中学校に対し、教育事務所社会教育担当と市町村教育委員会が協働して、学校支援のための家庭・地域の連携推進をサポートする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 各教育事務所モデル校1校を選定 ・期間 1年間 ・(公財)日本教育公務員弘済会茨城支部の助成金を活用
市町村との連携に関する こと	<p>市町村の生涯学習・社会教育行政の状況調査及び指導・助言</p>

※ その他、各生涯学習センターとの連携、各種表彰の取りまとめ

生涯學習施設

1 生涯学習施設の概要

(1) 指定管理者制度導入施設

施設名	開設年月	所在地	指定管理者名	指定期間
水戸生涯学習センター	平成5年4月	水戸市三の丸1-5-38	公益財団法人 茨城県教育財団	5年 (R3～R7)
県北生涯学習センター	平成18年8月	日立市十王町友部2581	特定非営利活動法人 インパクト	5年 (R3～R7)
鹿行生涯学習センター	平成9年4月	行方市宇崎1389	公益財団法人 茨城県教育財団	5年 (R3～R7)
県南生涯学習センター	平成9年10月	土浦市大和町9-1 ウララビル5階	特定非営利活動法人 ひと・まちねっとわーく	5年 (R3～R7)
県西生涯学習センター	平成6年11月	筑西市野殿1371	特定非営利活動法人 日本スポーツ振興協会	5年 (R3～R7)
中央青年の家	昭和43年4月	土浦市永井987	特定非営利活動法人 日本スポーツ振興協会	5年 (R6～R10)
さしま少年自然の家	昭和57年12月	境町大字伏木2095-3	特定非営利活動法人 日本スポーツ振興協会	5年 (R6～R10)

(2) 県直営施設

施設名	開設年月	所在地
県立図書館	明治37年4月	水戸市三の丸1-5-38

2 各施設の事業計画

(1) 茨城県水戸生涯学習センター

【方針】 全県域を対象に生涯学習を推進する中核施設として、各関係機関等との連携を図りながら、ネットワークの構築及び連携事業、協働事業の創出推進、人材・団体の育成のための取組、学習機会提供の推進等を行う。

【事業推進のテーマ】 新たな学びとイノベーションを生み出す本県の生涯学習プラットフォームを目指して

【建物延床面積】 736.59㎡

【施設】 講座室（大・中・小） 等

① 生涯学習情報の収集・整理・提供

事業名	事業概要
県域の生涯学習情報の収集・整理・提供事業	生涯学習に関するホームページ「生涯学習情報提供システム『茨城の生涯学習』」を運用し県民へ各種生涯学習情報等を提供するとともに、利用促進を図る。 (https://www.gakusyu.pref.ibaraki.jp/) ・生涯学習情報提供専門員1名
各地域の生涯学習情報の収集・整理・提供事業	教育事務所と連携し、域内の市町村、高等教育機関、民間教育事業者及びNPO等の生涯学習情報を収集、整理することにより、県民が必要とする学習機会の情報を提供する。また、水戸生涯学習センターのホームページを運用し、各種関連情報の提供を行う。 さらに、「おもしろ理科先生」に関する業務を行うとともに、生涯学習に関する相談を行う。

② 現代的課題解決

事業名	事業概要
調査研究事業	県域の生涯学習の現状や生涯学習に関する現代的・地域課題について調査・分析し、他事業へ反映させるとともに、各事業実施機関での活用を図る。 1 研究テーマ 「県生涯学習センターの役割について～生涯学習センターを核とした地域との連携・協働について～」 2 調査研究委員会の設置 3 内容 (1) 調査研究委員会の設置と開催（2回程度） (2) 令和5年度に実施した調査結果より、特徴的な役割を担っている自治体等へのヒアリング (3) 調査結果及びヒアリング結果をもとに分析・考察
課題解決チャレンジ事業	各地域や市町村の抱える様々な現代的・地域課題の解決に向け、必要な人材の育成や関係団体との連携・ネットワークの構築等を行い、モデルとなる実践的な活動を行う。 ○チャレンジ課題にもとづいての事業実施（2か年計画） 1 プログラム3の実施 (1) チャレンジ課題：（令和5・6年度） 「持続可能なコミュニティづくり」 ～多様な世代の交流による実践活動をとおした人材育成～ (2) 内容 ア 実践、検証、改善等 イ 実践の普及等 ウ 県への報告等 2 プログラム4の実施 (1) チャレンジ課題：（令和6・7年度）

	<p>「こども・子育て」応援プロジェクト</p> <p>(2) 内容</p> <p>ア 課題についての分析</p> <p>イ 実施内容に係る会議の開催</p> <p>ウ 課題解決に必要なスキルアップ研修</p> <p>エ モデル実践</p> <p>3 プログラム2（令和4年度から令和5年度までの事業）チャレンジ課題「ダイバーシティ社会に向けた若者への啓発活動」については、茨城県生涯学習情報提供システム「茨城の生涯学習」に報告等を掲載し、モデルプログラムとして各種研修会等で啓発・普及を図る。</p>
--	---

③ 人材・団体育成

事業名	事業概要
地域の核となる人材・団体育成事業	<p>現代的・地域課題を解決していくために必要な研修等を実施し、様々な場所で活動できる地域の核となる人材及び団体の育成を図る。</p> <p>1 地域学校協働活動コーディネーター等に関する研修会</p> <p>(1) 目的 地域・学校における人材の育成及び資質の向上を図るため、地域学校協働活動コーディネーター等の研修会を実施する。</p> <p>(2) 対象 市町村生涯学習関係職員、地域学校協働活動コーディネーター等（幼稚園・保育所・認定こども園を含む）</p> <p>(3) 研修内容</p> <p>ア 第1回 講話「地域学校協働活動におけるボランティア人材の確保・育成（仮）」</p> <p>イ 第2回 ・事例発表 先進的实践内容について ・交流会（ワールドカフェ形式）</p> <p>ウ 第3回 ・視察研修（県内2カ所程度）</p> <p>2 視聴覚教育指導者等研修会</p> <p>(1) 目的 視聴覚教育に携わる指導者の技術の向上及び育成を図る。</p> <p>(2) 対象 市町村生涯学習関係職員、NPO等団体職員、視聴覚教育に携わる指導者等</p> <p>(3) 研修内容 講話、演習・ワークショップ等（オンラインも含む）</p> <p>(4) その他県視聴覚教育振興会、県生涯学習、社会教育研究会と共催で実施</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 育成された人材・団体については、生涯学習ボランティアへの登録を積極的に促す。また、地域活動等に取り組むための実践活動の場等を紹介し、活動の機会を増やす。</p> <p>(2) 地域連携協働事業創出事業との関連を図る。</p>

④ 各関係機関との連携協働

事業名	事業概要
地域連携協働事業創出事業	<p>教育事務所や地域で活躍している各事業実施機関（市町村・ベンチャー企業・大学・企業・民間教育事業者等）と交流を図り、ネットワークを構築し、連携事業や協働事業の創出を図る。</p> <p>1 県域フォーラム（県南生涯学習センター担当）事業協力</p> <p>2 共創事業創出に向けたネットワーク構築機会の提供</p> <p>(1) 講演会等の実施（2回）</p> <p>ア 実施方法 講演会、ワークショップ、交流会等</p> <p>イ 対象 生涯学習関係職員、まちづくり・企画所管課市町村職員、教</p>

	<p>育事務所、企業、教育機関、NPO 法人、ボランティア団体、当事業に関心のある県民等</p> <p>(2) ダイアログカフェの開催（3～5回）</p> <p>ア 実施方法 複数の関係機関担当者を集めた座談会の実施</p> <p>イ 場所 茨城県水戸生涯学習センター他</p> <p>3 子育て支援フォーラムの実施</p> <p>(1) 実施方法 関係者会議、「子育て支援フォーラム（仮）」</p> <p>(2) 対象 市町村生涯学習主管課等、教育事務所、生涯学習関連施設、企業・民間教育事業者、ベンチャー企業、NPO法人、大学等高等教育機関、県生涯学習課、その他必要と認める団体・施設等</p> <p>4 その他 課題解決チャレンジ事業・地域の核となる人材・団体育成事業との関連を図る。</p>
--	---

⑤ ボランティア育成

事業名	事業概要
生涯学習ボランティアセンター事業	<p>「生涯学習ボランティアセンター」を設置し、各地域のボランティア活動の推進を図る。</p> <p>1 生涯学習ボランティアコーディネーターの配置</p> <p>2 各種研修会の実施</p> <p>(1) ボランティア養成研修</p> <p>ア 内容 第1回 「生涯学習概論」「ボランティア理解」「社会教育施設」「安全管理」の領域に係る研修</p> <p>第2回 ボランティアニーズの高い分野の研修 (学校支援・事業支援・地域支援ボランティア領域の中より、選択をして実施する)</p> <p>(2) ヤングボランティアを指導する成人の育成研修</p> <p>ア 内容 指導者の心構えについての研修とヤングボランティア育成状況等の理解と啓発</p> <p>3 その他</p> <p>(1) ヤングボランティア育成事業と共通して実施できる内容の養成研修については横断的に計画し実施する。</p> <p>(2) ボランティア活動につながるセンター各種事業との関連を図るとともに、ボランティア活動を扱う関連団体と連携し、活動の機会を確保し、ボランティア活動の積極的なコーディネートによる活動支援を図る。</p>
ヤングボランティア育成事業	<p>中学生及び高校生等を対象にボランティア活動についての基本的な学習の場と機会を提供し、学んだ知識・技能を地域で生かせるようにするとともに、地域におけるボランティア活動の活性化を推進する。</p> <p>1 ヤングボランティア育成研修</p> <p>(1) 対象 水戸教育事務所管内に在住または通学する中学生、高校生等</p> <p>(2) 内容</p> <p>ア スタートアップ研修 ボランティア活動の意義や心構え、課題解決に取組む実践者の事例紹介等</p> <p>イ 課題解決 Lab 情報収集、活動の企画・立案、企画発表、振り返り等</p> <p>(3) その他</p> <p>ア IBARAKI ドリーム・パス事業の説明の時間を設ける。</p>

	<p>2 ボランティア実践研修</p> <p>センターの各事業及び関係機関と連携を図りながら実践の場を提供する。</p> <p>(1) 対象 高校生以上のボランティア登録者、ヤングボランティア育成研修了者</p>
--	--

⑥ 生涯学習の機会の提供（水戸生涯学習センター『三の丸カレッジ』）

事業名	事業概要
セカンドキャリア教育事業	<p>中高年の早期リタイアや定年退職後のキャリア、出産・育児後の女性の社会復帰等、転職や復職、起業に関する講座等を開設し、キャリア探しのために様々な職業に対する関心を高める機会や第二の人生における職業を考える機会を提供する。</p> <p>1 内容 4講座開催 転職・起業に関する内容、その他（職業的知識・技術の習得等）等</p> <p>2 その他 (1) 弘道館アカデミー講座の単位として認定することができる。（1時間1単位） (2) 受講者の希望より、受講手帳等を交付することができる。 (3) 学習の形態は積極的にオンライン講座を導入する。</p>
現代的課題対策講座	<p>大学等の研究者や高度な知識・技術をもつ専門家等を講師として、県民の学習ニーズに対応した現代的課題対策等に関する学習機会を提供する。また、市町村への移動講座を実施し、地域の実情に応じた学習機会の提供に資する。さらに、その学習成果を適切に評価し、人づくり、地域づくりの推進を図る。</p> <p>1 コース 5コース8講座開催 ア 社会・教育・福祉 イ 環境・健康 ウ 芸術・文化・歴史 エ 産業・技術・科学 オ 国際関係学</p> <p>2 その他 (1) 弘道館アカデミー講座の単位として認定することができる。（1時間1単位） (2) 受講者に受講手帳（茨城生涯学習パスポート）を交付する。 (3) 学習の形態は積極的にオンライン講座を導入する。</p>

⑦ 自主事業

※「自主事業」とは、各施設の効用を最大限に発揮するため、指定管理者の自主財源により実施する事業。

事業名	事業概要
生涯学習関係職員等スキルアップ事業	<p>社会の動きや住民の学習活動や学習ニーズの高度化・多様化に対応するため、生涯学習関係職員等を対象に、魅力ある講座開発や講座の運営方法、住民の要望への対応スキルなどの研修を実施し、資質の向上を図る。</p> <p>1 対象 生涯学習関係・まちづくり等所管課市町村職員 等</p> <p>2 内容 第1回 国・県における生涯学習・社会教育の施策の動向（オンライン受講含） 第2回 生涯学習推進のための思考術（演習含） 第3回 先進的事例発表及び交流会</p> <p>3 その他 調査研究事業との関連を図る。</p>
いばらきスクールサポート事業	<p>学校教育に関する専門的な知識や技術をもった、企業・団体・NPO・個人を講師として人材バンクに登録し、派遣要請に基づいて県内の学校等に派遣して出前授業を行い、講師のもつ様々な知識・技術・体験を伝えることで児童生徒の知識を深め、豊かな情操や社会性を養うとともに、学校を支援する地域の人材活用の仕組みづくりを促進する。</p> <p>1 人材バンクとしての講師登録</p>

	<p>2 講師の派遣 幼稚園、小・中学校、高等学校、PTAや子ども会等、公的な教育機関や青少年教育施設 等（通年でのコーディネート）</p> <p>3 広報・普及、啓発活動の実施として、事業案内の作成とウェブサイトの活用</p>
「企業×若者」D&I推進事業	<p>次世代を担う高校生、大学生等に対し、価値観や働き方が多様化する現代社会に対応するため、ダイバーシティ&インクルージョン（以下、「D&I」という。）に取り組んでいる県内外の企業等での体験、交流等の研修機会を設け、新たな視点や考え方を備えた人材の育成を図る。</p> <p>1 プログラムA「ダイバーシティ基礎研修」（アーカイブ研修） （1）D&Iに関する基礎知識に関する研修</p> <p>2 プログラムB「企業から学ぶD&I！半日職場体験プログラム2024」 （1）ダイバーシティ経営先進各企業におけるダイバーシティについての取り組み、多様な人材活用と育成、働きやすい職場環境や仕組み等についての見学、従業員との交流</p> <p>3 プログラムC『「企業×若者」D&I交流会」 （1）D&Iをテーマとした意見交換会</p>
幸せには“推し”が大事！人生を豊かにする推し活	<p>心を豊かにしてくれるイチオシの活動として注目を集める「推し活」。熱中できるモノや人物、スイーツなどの食べ物、「推し」の存在が日々のモチベーションとなり、心身の健康維持へとつながるとも言われていることから、推し活を通して、人生を豊かにするための鍵やヒントについて学ぶ。</p> <p>1 内容 （1）推し活のススメー“推し”ってなんですか？ー （2）自分の言葉で好きなものを語る文章教室 （3）参加者同士「自分の推し」をテーマに語り合う座談会 等</p>
SDGs教育推進事業	<p>SDGsの17の目標と169のターゲットを理解し、限りある資源を協力して活用することの大切さを学ぶ。さらに、SDGsの達成に向けて、自分自身や周囲の人ができることを考える。</p> <p>1 内容 （1）SDGsの概要と17の目標の紹介 （2）SDGsカードゲームのルール説明 （3）SDGsカードゲームのプレイ （4）ゲーム後の振り返り</p>

⑧ その他

事業名	事業概要
運営協議会	<p>茨城県水戸生涯学習センターの円滑な運営に資するため、学識経験者等で構成する運営協議会を開催する。</p> <p>・委員 10名 ・任期 2年 ・実施 年2回</p>

(2) 茨城県県北生涯学習センター

【方針】 県北地域の生涯学習を推進する中核施設として、市町村及び関係機関等との連携を図りながら、学習情報・学習機会の提供及び学習活動の場の提供等を行う。

【事業推進のテーマ】 地域性を生かした生きがいづくり・生涯学習を通じて地域貢献する人づくり・素敵な笑顔のあふれるまちづくりの実践

【敷地面積】 10,056㎡ 建物延床面積 2,556.11㎡ (日立市役所十王支所の1F一部、2・3F)

【施設】 中・小講座室、多目的ホール(98人)、情報図書室・相談コーナー、レッスン室、和室講座室、創作室、パソコン室、託児室、子ども教室、事務室等

① 生涯学習情報の収集・整理・提供

事業名	事業概要
県北地域の生涯学習情報の収集・整理・提供事業	<p>県北生涯学習センターのホームページを運用し、各種関連情報の提供を行う。県北5市1町の行政機関、高等教育機関、民間教育事業者及びNPO等の生涯学習情報を収集し、情報提供を行う。また、ホームページを更新し、内容の充実にも努め、情報の公開と利用者サービスの向上に努める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 利用者サービスの向上に繋がるホームページの作成に努める。 http://www.kenpoku.gakusyu.ibk.ed.jp 県のホームページとの連携を図り、利用者サービスの向上に努める。 LINE、Facebook等のSNSの活用によるネットワークを構築する。 生涯学習に関する相談については、随時行う。
図書情報、資料の収集・提供事業	<ol style="list-style-type: none"> 生涯学習センターの情報図書という特性を踏まえ、書籍、DVD、雑誌新聞等、生涯学習に役立つ資料の収集に努める。 県推薦図書等、児童生徒・学生の調べ学習や課題解決に役立つ情報を備える。地域で、産業・観光・ボランティア等様々な活動に携わる団体が、定期的に自分たちの事業を紹介できるコーナーを設け、地域情報を発信する。このような場を通じて、利用者が郷土への関心を深め、また、子供たちの総合学習や職業選択に役立つよう支援する。 図書目録を作成し、利用者に図書検索システムを使っての蔵書検索サービスを行う。 図書貸し出し業務を実施することにより、情報図書室のさらなる利用促進と地域サービスの向上に努める。 子ども読書の日(4月23日)、こどもの読書週間(4月23日～5月12日)、読書週間(10月27日～11月9日)、またセンターイベント時などに、利用促進と情報発信につながる企画を実施する。

② 現代的課題解決

事業名	事業概要
課題解決チャレンジ事業	<p>各地域や市町村の抱える様々な現代的・地域課題について、その解決に向けて必要な人材の育成や関係団体との連携・ネットワークの構築等の具体的取組を行い、モデルとなる実践的な活動にチャレンジする。また、本事業を通して、地域住民が地域の課題解決に主体的にかかわることができる体制づくりを支援する。</p> <ol style="list-style-type: none"> チャレンジ課題 <ol style="list-style-type: none"> 課題① コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を推進する地域人材・団体の育成 (R5・R6) 課題② ICT活用による地域防災 (R6・R7) 内容 <ol style="list-style-type: none"> 課題設定の理由 <p>課題①：学校と地域の連携・協働、コミュニティ・スクールの取組は全県的な重点課題であることから、地域学校協働活</p>

	<p>動を推進する地域人材・団体の育成による地域の教育力向上が増々求められている。また、運動部、文化部活動の地域連携や地域クラブ移行を視野に体制や仕組みの構築が今後求められる。</p> <p>課題②：大規模災害発生への懸念等の高まりにより、公助の限界を踏まえた災害対策が求められている。また、人口減少に伴う地域コミュニティの組織化の低下や社会情勢の変化による脆弱性を下げて災害被害を小さくする体制や仕組みが求められている。そのため、ICTを活用した地域住民主体の自助・共助による地域防災の強化にチャレンジする。</p> <p>(2) 目標</p> <p>課題①：</p> <ul style="list-style-type: none"> ○既存のコミュニティ体制を基盤にしつつ学校を核とすることで、地域全体の活性化につながるコミュニティ・スクールの体制や仕組みを構築する。 ○地域学校協働活動を推進する人材・団体を育成する。 <p>課題②：</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ICTを活用した地域防災情報活用研修 高校生や大学生に、緊急速報・安否確認・災害情報・避難所情報・生活支援等のICTサービスに係る操作を理解してもらう。 モデル地区における地域コミュニティの代表者、防災担当者、自主防災組織会員や一般住民に対して、高校生や大学生がスマートデバイスの使い方を丁寧に指導する。 ICTの活用により、避難行動の迅速化や避難場所への経路選択等に寄与する。 ○地域の防災訓練に際し、ICTの活用を取り込み普及を目指す。 <p>(3) 実践方法 等 課題①②共通</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モデル地域を決定する。 ・交流会議を複数回開催し、課題や目標の設定、活動内容や実践方法を決定する。 ・課題解決に向けて、学識経験者の意見聴取やワークショップによる整理、事例調査等も併用する。 ・課題解決に必要なスキルアップ研修等を開催し、人材・団体を育成する。
--	---

③ 人材・団体育成

事業名	事業概要
地域の核となる人材・団体育成事業	<p>現代的・地域課題を解決していくために必要な研修等を実施し、様々な場所で活動できる地域の核となる人材及び団体の育成を図る。</p> <p>1 地域防災に資するICT学習会（高校生・大学生）及び研修会（地域）</p> <p>(1) 実施場所 課題解決チャレンジ事業と連携するモデル地域</p> <p>(2) 対象 ボランティアに興味のある高校生・大学生及び地域コミュニティ代表者・防災担当者等</p> <p>(3) 研修内容 緊急速報・安否確認・災害情報・避難所情報・生活支援等の防災・減災に活用できるICTを習得する。</p> <p>2 地域学校協働活動を推進する人材・団体を育成</p> <p>(1) 実施場所 課題解決チャレンジ事業と連携するモデル地域</p> <p>(2) 対象 地域学校協働活動に興味がある方・団体</p> <p>(3) 研修内容 地域活動の核となる人材・団体を育成する。</p>

	<p>3 幸せになる女性起業塾</p> <p>(1) 実施場所 県北生涯学習センター</p> <p>(2) 対 象 セカンドキャリア教育事業等の講座を受講した女性対象</p> <p>(3) 研修内容 自己分析・市場調査・コスト分析・収入と支出の計画・地域で活躍している先輩起業家との交わり、地域で活躍できる人材を養成する。</p>
--	---

④ 各関係機関との連携協働

事業名	事業概要
地域連携協働事業創出事業	<p>教育事務所や地域で活躍している各事業実施機関（市町村・大学・企業・ベンチャー企業・民間教育事業者等）と交流を図り、ネットワークを構築し、連携事業や協働事業の創出を図る。</p> <p>1 県域フォーラム 県南生涯学習センターに協力する</p> <p>2 交流会議の開催</p> <p>(1) 実施時期及び回数 前期後期に1回以上（必要に応じ開催）</p> <p>(2) 実施場所 県北生涯学習センター</p> <p>(3) 対 象 市町村・ベンチャー・大学・企業・民間教育事業者等</p> <p>(4) 内 容 地域連携・協働事業創出に向けての交流会議等を開催する。関係団体が連携し、県北地域の生涯学習の推進に努める。</p> <p>3 取り組むテーマ</p> <p>(1) 少子化著しい県北地域で、地域が子供たちの育ちに積極的に関わることができるコミュニティ・スクールの組織化や継続性等の課題解決を図る事業を創出する課題解決チャレンジ事業へ繋げる。</p> <p>(2) ICT を災害時の情報収集・分析・伝達を支援するツールとしてスマホ防災アプリを地域に根付かせ、指導者育成等の課題解決を図る事業を創出する。地域防災研修：地域の組織化や継続的に取り組むために必要なこと等を、広く人材を集めて検討し、課題解決チャレンジ事業へ繋げる。</p>

⑤ ボランティア育成

事業名	事業概要
生涯学習ボランティアセンター事業	<p>県北生涯学習センターに「生涯学習ボランティアセンター県北」を設置し、県北地域のボランティア活動の推進を図る。</p> <p>ボランティア活動に関する情報の収集・提供、調査・分析、指導者の登録・紹介及び相談等を実施する。また、ボランティア活動を促進するための業務及び各種研修等を実施し、地域におけるボランティア活動の活性化を推進する。</p> <p>1 生涯学習ボランティアコーディネーターの配置</p> <p>(1) 配置場所 県北生涯学習センター 事業グループ内</p> <p>(2) 業務内容 ボランティアの派遣、情報収集・提供調査・分析及び登録</p> <p>2 各種研修会の実施</p> <p>(1) ボランティア養成研修（2回）</p> <p>ア 対象 生涯学習ボランティアへの登録希望者等</p> <p>イ 内容 ボランティア養成共通カリキュラム（1回）</p> <p style="padding-left: 20px;">ボランティアニーズの高い分野の研修（1回）</p> <p>(2) ヤングボランティアを指導する成人の育成研修会（1回以上）</p> <p>ア 対象 若者のボランティア関連教育に関心のある県民</p> <p>イ 内容 指導者の心構えやヤングボランティア育成状況等の理解と啓発</p> <p>(3) 市町村ボランティアコーディネーターの育成に関する研修等</p> <p>ア 対象 地域及びボランティアコーディネーターに関心のある県民</p> <p>イ 内容 地域の実情を鑑み、市町村で活躍するボランティアコーディネーターを育成する。</p>

	<p>3 登録証並びに修了証等の交付 ボランティア養成研修の修了者に対し、修了証を交付する。</p> <p>4 その他 各種ボランティア研修会等に参加した者に対し、生涯学習ボランティアセンター及びスマイルステーションへの登録を促す。</p>
<p>ヤングボランティア育成事業</p>	<p>中学生及び高校生等を対象にボランティア活動についての基本的な学習の場と機会を提供し、学んだ知識・技能を地域で生かせるようにするとともに、地域におけるボランティア活動の活性化を推進する。</p> <p>1 研修内容</p> <p>(1) ヤングボランティア育成研修</p> <p>ア 対象 県内在住または在学の中学生、高校生等</p> <p>イ 回数 1回以上</p> <p>ウ 内容 ボランティア活動の意義や心構え等を学び、実践活動を通して自ら考え、行動し、協力できる態度や技術を学ぶ。</p> <p>(2) ボランティア実践研修 ※課題解決チャレンジ事業と連携</p> <p>ア 対象 高校生以上のボランティア登録者、ヤングボランティア育成研修修了者等</p> <p>イ 回数 1回以上</p> <p>2 修了証書の交付 修了証書を県北生涯学習センターが交付する。</p> <p>3 その他</p> <p>(1) ヤングボランティア育成研修の修了者に対し、生涯学習ボランティアセンター及びスマイルステーションへの登録を促進する。</p> <p>(2) 生涯学習ボランティアセンターや青少年教育施設等と連携するなど、効果的な研修を実施する。</p>

⑥ 生涯学習機会の提供

事業名	事業概要
<p>セカンドキャリア教育事業</p>	<p>中高年の早期リタイアや定年退職後のキャリア、出産・育児後の女性の社会復帰等、転職や復職、起業に関する講座等を開設し、キャリア探しのために様々な職業に対する関心を高める機会や第二の人生における職業を考える機会を提供する。</p> <p>1 内容</p> <p>(1) 大学や企業と連携し、高度な知識や技術、経験を持つ専門家等を講師として招聘し実施する。</p> <p>ア 子どもに教えたいくなるプログラミング教室 ・学校教材に使えるプログラミングを学習</p> <p>イ 女性のためのキャリアアップ講座 ・Canvaを使ったデザイン及び発信の基礎講座</p> <p>ウ その他（職業的知識・技術の習得 等） ・情報技術活用能力アップ講座</p> <p>(2) 時間数 1 講座10時間（2時間×5回）を基本</p> <p>2 会場 県北生涯学習センター 等</p> <p>3 定員 30名 受講料 1 講座5,000円上限</p> <p>4 その他</p> <p>・弘道館アカデミー講座の単位として認定することができる。</p> <p>・受講者の希望より、受講手帳等を交付することができる。</p>

<p>現代的課題対策講座</p>	<p>大学等の研究者や高度な知識・技術をもつ専門家等を講師として、県民の学習ニーズに対応した現代的課題対策等に関する学習機会を提供する。また、市町村への移動講座等を実施し、地域の実情に応じた学習機会の提供に資する。さらに、その学習成果を適切に評価し、人づくり、地域づくりの推進を図る。</p> <p>1 内容</p> <p>(1) 以下ア～オの分類から社会参加型や問題解決型学習など、現代的課題の対策となる専門的な講座を8講座程度開設</p> <p>ア 社会・教育・福祉</p> <p>① アサーション力（自己主張）を鍛えて円滑なコミュニケーションを実現（前期）</p> <p>② 備えあれば患いなし～地域の絆で安心人生～（後期）</p> <p>③ 子どもの声が聞こえますか？リエゾンPart2（後期）</p> <p>イ 環境・健康</p> <p>④ 現代社会の課題は脳で解決！（前期）</p> <p>ウ 芸術・文化・歴史</p> <p>⑤ 茨城の魅力発見（後期）</p> <p>エ 産業・技術・科学</p> <p>⑥ スマホ活用術（前期）</p> <p>⑦ 県北の魅力度アップ（後期）</p> <p>オ 国際関係学</p> <p>⑧ 時代と社会を読み解く～これからの地域社会に必要な価値観～</p> <p>(2) 時間数</p> <p>1 講座10時間（2時間×5回）を基本</p> <p>2 会場 県北生涯学習センター、茨城キリスト教大学 他</p> <p>3 定員 ①②③④⑤⑥⑧30名、⑦20名 受講料 1講座5,000円上限</p> <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弘道館アカデミー講座の単位として認定することができる。 ・受講手帳等を交付するとともに、講座受講修了者に修了証書を授与する。
-------------------------	---

⑦ 自主事業

※「自主事業」とは、各施設の効用を最大限に発揮するため、指定管理者の自主財源により実施する事業。

事業名	事業概要
<p>学校と家庭の教育支援事業</p>	<p>学校、地域、家庭が連携することで教育力の向上を目指す。</p> <p>1 インパクト英会話教室～小中学生対象～（通年）</p> <p>2 プログラミング教室～小中学生対象～（通年）</p> <p>3 子どもの体験活動（自然・環境学習・親子ふれあい）（通年）</p>
<p>県北振興支援事業</p>	<p>茨城県北地域の理解や振興を深める取り組みを行う。</p> <p>1 講演会及び音楽会等</p> <p>2 地域連携振興事業（いばらき子ども大学県北キャンパス 等）（通年）</p> <p>3 連携事業（Salon IBARAKI・県北コミュニティガーデナー育成 等）</p> <p>4 団体支援（自主グループ活動支援・フェスティバル及びネットワーク強化）（通年）</p>

<p>歴史・文化振興事業</p>	<p>県北の歴史・文化振興事業</p> <table border="0"> <tr> <td>1 田切先生の地学講座</td> <td>2 今、驚きの縄文時代!!</td> </tr> <tr> <td>3 目黒正武先生の世界遺産</td> <td>4 琉球の口承文芸</td> </tr> <tr> <td>5 ミュージカルを楽しもう!</td> <td>6 世界を知る～最新国際情勢2024～</td> </tr> <tr> <td>7 日本刀の世界</td> <td>8 古典文学</td> </tr> <tr> <td>9 ナイトヨガ</td> <td>10 ジャズライブ</td> </tr> <tr> <td>11 夜のピラティス</td> <td>12 ドイツ音楽紀行</td> </tr> <tr> <td>13 大人の塗り絵</td> <td>14 顔ヨガ&メイク</td> </tr> <tr> <td>15 チューブ体操</td> <td>16 ウクライナの歴史と文化</td> </tr> <tr> <td>17 親子料理教室</td> <td>18 子どもの遠足</td> </tr> <tr> <td>19 お二人様ご飯</td> <td>20 手芸 (水引)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">21 世界とつながる学びの事業 (インパクト英会話教室～初級・海外旅行・ビジネス多言語教室) (通年)</td> </tr> </table>	1 田切先生の地学講座	2 今、驚きの縄文時代!!	3 目黒正武先生の世界遺産	4 琉球の口承文芸	5 ミュージカルを楽しもう!	6 世界を知る～最新国際情勢2024～	7 日本刀の世界	8 古典文学	9 ナイトヨガ	10 ジャズライブ	11 夜のピラティス	12 ドイツ音楽紀行	13 大人の塗り絵	14 顔ヨガ&メイク	15 チューブ体操	16 ウクライナの歴史と文化	17 親子料理教室	18 子どもの遠足	19 お二人様ご飯	20 手芸 (水引)	21 世界とつながる学びの事業 (インパクト英会話教室～初級・海外旅行・ビジネス多言語教室) (通年)	
1 田切先生の地学講座	2 今、驚きの縄文時代!!																						
3 目黒正武先生の世界遺産	4 琉球の口承文芸																						
5 ミュージカルを楽しもう!	6 世界を知る～最新国際情勢2024～																						
7 日本刀の世界	8 古典文学																						
9 ナイトヨガ	10 ジャズライブ																						
11 夜のピラティス	12 ドイツ音楽紀行																						
13 大人の塗り絵	14 顔ヨガ&メイク																						
15 チューブ体操	16 ウクライナの歴史と文化																						
17 親子料理教室	18 子どもの遠足																						
19 お二人様ご飯	20 手芸 (水引)																						
21 世界とつながる学びの事業 (インパクト英会話教室～初級・海外旅行・ビジネス多言語教室) (通年)																							
<p>パソコン講座</p>	<p>自己の充実を図り、個人のキャリア開発につなげる。</p> <table border="0"> <tr> <td>1 よくわかる初心者のための word2021 ゆっくり入門</td> </tr> <tr> <td>2 ワードとエクセル基本と復習 ～基本から連携操作まで～Word2019&Excel2019～</td> </tr> </table>	1 よくわかる初心者のための word2021 ゆっくり入門	2 ワードとエクセル基本と復習 ～基本から連携操作まで～Word2019&Excel2019～																				
1 よくわかる初心者のための word2021 ゆっくり入門																							
2 ワードとエクセル基本と復習 ～基本から連携操作まで～Word2019&Excel2019～																							
<p>センター広報事業</p>	<p>社会の要請に応えるセンターの役割と機能を広報し、多くの県民の方々に選択と機会を広げることを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域 FM 放送やミニコミ誌等での広報活動 ・ノベルティグッズによる啓発活動 																						

⑧ その他

事業名	事業概要
<p>運営協議会</p>	<p>県北生涯学習センターの円滑な運営を図るため、運営協議会を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員 19名 ・任期 2年 ・開催 年2回

(3) 茨城県鹿行生涯学習センター

【方針】 鹿行地区の生涯学習を推進する中核施設として、生涯学習推進のため各市及び関係機関等との連携を図りながら、生涯学習情報・生涯学習機会の提供及び人材・団体の育成等を行う。

【事業推進のテーマ】 学びと活動が循環する生涯学習社会の実現に向けた「人づくり」「つながりづくり」「地域づくり」

【敷地面積】 14,219㎡ 建物延床面積 6,956.67㎡

【施設】 大研修室、中研修室A・B、小研修室A・B、講座室1、講座室2、多目的ホール、控室1・2、音楽視聴覚室、トレーニング室、和室研修室、美術工芸室、特別会議室、会議室、図書情報コーナー、コワーキングスペース、託児室、宿泊室等

① 生涯学習情報の収集・整理・提供

事業名	事業概要
生涯学習情報の収集・整理・提供事業	<p>鹿行5市、NPO等の生涯学習情報を収集し、整理することにより、県民が必要とする生涯学習情報を提供する。また、ホームページを運用し、各種関連情報の提供を行う。</p> <p>1 生涯学習情報提供</p> <p>(1) 事業情報の生涯学習情報システムへの登録・更新</p> <p>(2) 学習団体等の登録・更新</p> <p>(3) 生涯学習に関わる相談</p> <p>(4) 県教育委員会フォトニュース等への情報提供</p> <p>2 レイクエコーホームページの運用</p>
図書情報、資料の収集・提供事業	<p>図書情報コーナーを充実させ、生涯学習情報の提供を推進する。</p> <p>1 図書情報コーナー</p> <p>(1) 時間 9:00～21:00 (火曜日～日曜日)</p> <p>(2) 内容 図書・資料等の貸出等を行う。</p> <p>鹿行地区小中学生が推薦する図書の紹介文を展示する。</p>

② 現代的課題解決

事業名	事業概要
課題解決チャレンジ事業	<p>各地域や市町村の抱える様々な現代的・地域課題について、その解決に向けて必要な人材の育成や関係団体との連携・ネットワークの構築等の具体的取組を行い、モデルとなる実践的な活動にチャレンジする。また、本事業をとおして、地域住民が地域の課題解決に主体的にかかわることができる体制づくりを支援する。</p> <p>1 令和5年度課題解決チャレンジモデル事業（継続）</p> <p>(1) 時期 4月～1月</p> <p>(2) 対象 銚田市高校生会・開発委員及び銚田市在住・在学・在勤の方</p> <p>(3) 内容 令和5年度に開発した「魅力あるまちづくり支援」プログラムの実施・検証・改善を重ね、当該モデルプログラムの啓発・普及を図る。</p> <p>2 令和6年度課題解決チャレンジ事業開発委員会</p> <p>(1) 時期 5月～2月（4回）</p> <p>(2) 対象 開発委員</p> <p>(3) 内容 チャレンジ課題「地域の活動者を巻き込んだ子育て支援」の解決に向けて、モデルとなるプログラムを開発する。</p> <p>3 令和6年度課題解決チャレンジモデル事業</p> <p>(1) 時期 7月～8月</p>

	<p>(2) 対象 地域の活動者 ※令和6年度において高校生・一般を対象に協力者を募集する予定。</p> <p>(3) 内容 令和6年度課題解決チャレンジ事業開発委員会において開発したモデルプログラムを実施する。</p>
--	--

③ 人材・団体育成

事業名	事業概要
地域の核となる人材・団体育成事業	<p>現代的・地域課題を解決していくために必要な研修等を実施し、様々な場所で活動できる地域の核となる人材及び団体の育成を図る。</p> <p>1 地域の人材深掘りつながり研修</p> <p>(1) 時期 6月～11月(3回)</p> <p>(2) 場所 鹿行生涯学習センター他</p> <p>(3) 対象 課題解決チャレンジ事業対象者・高校生及び一般</p> <p>(4) 内容 地域の核となる人材及び団体育成のための研修を行う。</p> <p>2 レイクエコー高校生フェスタ</p> <p>(1) 時期 5月～10月(企画会議5回、フェスタ1回)</p> <p>(2) 場所 鹿行生涯学習センター</p> <p>(3) 対象 高校生15名程度</p> <p>(4) 内容 地域課題解決等につながる高校生主体のイベントを開催する。</p>

④ 各関係機関との連携協働

事業名	事業概要
地域連携協働事業創出事業	<p>教育事務所や地域で活躍している各事業実施機関との交流を図り、ネットワークを構築し、連携事業や協働事業の創出を図る。</p> <p>1 地域連携協働事業創出会議</p> <p>(1) 時期 6月～12月</p> <p>(2) 場所 鹿行生涯学習センター</p> <p>(3) 対象 鹿行各市生涯学習担当者、関係者団体等</p> <p>(4) 内容 連携協働事業創出に向けてのマッチングを図る。</p> <p>2 JOB フェスタ</p> <p>(1) 時期 10月</p> <p>(2) 場所 鹿行生涯学習センター</p> <p>(3) 対象 幼児・児童・生徒とその保護者及び一般</p> <p>(4) 内容 各セクターとのコンソーシアム事業等を展開し、幅広い世代における地域住民のつながりづくりを推進する。</p> <p>3 キャリア教育推進講座(学校教育支援講座)</p> <p>(1) 時期 6月～2月</p> <p>(2) 場所 各中学校</p> <p>(3) 対象 中学生</p> <p>(4) 内容 鹿行地域の中学校において、新興企業経営者による出前講演「(仮題)私の起業体験と必要な資質・能力」を行う。</p>

⑤ ボランティア育成

事業名	事業概要
生涯学習ボランティアセンター事業	<p>鹿行生涯学習センターに「ボランティアセンター鹿行」を設置し、ボランティアの活動に関する情報の収集・提供、調査・分析、登録・紹介及び相談等を実施する。また、各種研修会を実施し、ボランティア活動の活性化を図る。</p> <p>1 各種研修会の実施</p> <p>(1) ボランティア養成研修(2回)</p>

	<p>ア 時期 8月</p> <p>イ 対象 生涯学習ボランティア登録希望者 30名</p> <p>ウ 内容 ボランティア養成共通カリキュラム及びボランティアニーズの高い分野の研修を行う。(宿泊研修)</p> <p>(2) ヤングボランティアを指導する成人の育成研修会(1回以上)</p> <p>ア 時期 4月</p> <p>イ 対象 ボランティア指導者 30名</p> <p>ウ 内容 指導者の心構え、ヤングボランティアの課題等の研修を行う。</p> <p>2 生涯学習ボランティアセンター等への登録・修了証等の交付</p> <p>(1) 各種ボランティア研修会等に参加した者に対し、生涯学習ボランティアセンター及びスマイルステーションへの登録を促す。</p> <p>(2) ボランティア養成研修修了者への修了証及び鹿行生涯学習センターにおけるボランティア実践者(一般)へのボランティア証明書を交付する。</p>
ヤングボランティア育成事業	<p>中学生及び高校生等を対象にボランティア活動についての基本的な学習の場と機会を提供し、学んだ知識・技能を地域で生かせるようにするとともに、地域におけるボランティア活動の活性化を推進する。</p> <p>1 ヤングボランティア育成研修</p> <p>(1) 時期 4月</p> <p>(2) 対象 中・高校生等 50名</p> <p>(3) 内容 地域課題解決等のボランティア活動の活性化を図るための講義・演習を行う。</p> <p>2 ボランティア実践研修</p> <p>(1) 時期 随時</p> <p>(2) 対象 中・高校生 50名</p> <p>(3) 内容 レイクエコー各種事業においてボランティア実践研修を行う。</p> <p>3 生涯学習ボランティアセンターへの登録・修了証等の交付</p> <p>(1) ヤングボランティア育成研修の修了生に対し、生涯学習ボランティアセンター及びスマイルステーションへの登録を促す。</p> <p>(2) ヤングボランティア育成研修修了者へ修了証及び鹿行生涯学習センターにおけるボランティア実践者(中・高校生等)へのボランティア証明書を交付する。</p>

⑥ 生涯学習機会の提供

事業名	事業概要
セカンドキャリア教育事業	<p>中高年の早期リタイアや定年退職後のキャリア、出産・育児後の女性の社会復帰等、転職や復職、起業に関する講座等を開設し、キャリア探しのために様々な職業に対する関心を高める機会や第二の人生における職業を考える機会を提供する。</p> <p>1 時期 6月～2月</p> <p>2 対象 一般10～30名</p> <p>3 会場 鹿行生涯学習センター</p> <p>4 内容 「ネットビジネス入門講座」「セカンドキャリアとしての剪定術講座」「ICTスキルアップ～PowerPoint講座～」 「種から始める野菜作り習得講座」「ドローン活用術入門講座」(5講座)</p> <p>5 時間数 1講座 2時間×4回(講座8時間)</p> <p>6 その他 弘道館アカデミー講座の単位として認定できる。</p>
現代的課題対策講座	<p>大学等の研究者や高度な知識・技術をもつ専門家等を講師として、県民の学習ニーズに対応した現代的課題対策等に関する学習機会を提供する。また、市町村への移動講座等を実施し、地域の実情に応じた学習機会の提供に資する。</p>

	さらに、その学習成果を適切に評価し、人づくり、地域づくりの推進を図る。
1 時期	6月～2月
2 対象	一般等 20名～30名
3 会場	鹿行生涯学習センター、鹿行地区市町村会場
4 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・健康100歳「いきいき鹿行 つながりパワーアップ大作戦」 ・鹿行地域 魅力を深掘り ～目指せ、観光マイスター～ ・子育て支援 いきいき思春期講座 ・世界情勢を読み解く ～今から自分ができること～ ・みんなで楽しく気軽に相談！ 安心！！スマートフォン講座 ・SDGsを体感しよう アップサイクル×アート ～創造力を育む 現代美術に挑戦～ ・明日から使える 生成AI活用術 ～入門編～ ・小学生プログラミングエキスパートプロジェクト2 ～プログラミングで社会の課題を解決～ (8講座)
5 時間数	1講座 2時間×5回(10時間)
6 その他	弘道館アカデミー講座の単位として認定できる。

⑦ 自主事業

事業名	事業概要
郷土探究推進事業	<p>鹿行地区の郷土に詳しい専門家等を招聘し、地域の郷土愛醸成の気運を高める講演会を実施する。</p> <p>1 郷土に関する歴史講演会</p> <p>(1) 時期 6月～10月</p> <p>(2) 対象 一般80名</p> <p>(3) 内容 鹿行地区の郷土史に関する講演会を行う。</p>
レイクエコーサポート事業	<p>自主的に活動を進める団体に対し、活動支援を行い、活性化を図る。</p> <p>1 芸術文化学習支援</p> <p>(1) 時期 4月～3月(随時)</p> <p>(2) 対象 学習団体及び一般団体・学校等</p> <p>(3) 内容 学習団体等が、芸術文化及び学習活動で制作した作品等を展示する場を提供する。</p> <p>2 コワーキングスペース提供</p> <p>(1) 時期 4月～3月(随時)</p> <p>(2) 対象 一般</p> <p>(3) 内容 仕事や打合せ・学習等に活用できるようにコワーキングスペースを提供する。</p> <p>3 学習団体活動支援</p> <p>(1) 時期 4月～3月(随時)</p> <p>(2) 対象 学習団体</p> <p>(3) 内容 団員募集案内掲示や学習団体連絡会開催等の活動支援を行う。</p>
男女共同参画事業	<p>各界で著名な方を講師として招聘し、男女共同参画に関する講演会を実施する。</p> <p>1 男女共同参画に関する講演会</p> <p>(1) 時期 9月～3月</p> <p>(2) 対象 一般300名</p> <p>(3) 内容 男女共同参画に関する講演会を行う。</p>

⑧ その他

事業名	事業概要
運営協議会	鹿行生涯学習センター運営協議会を開催し、鹿行生涯学習センターの円滑な運営に資する。 (1) 時期 5月～2月（2回） (2) 対象 運営委員 12名以内 (3) 内容 施設運営や主催事業について協議を行う。

(4) 茨城県県南生涯学習センター

- 【方針】 県南地域の生涯学習の振興を図る中核施設として、市町村及び関係機関等と連携して、学習情報・学習機会の提供及び学習活動の場の提供等を行う。
- 【事業推進のテーマ】 「人生 100 年時代の学びの支援」「子どもの未来を考える」「SDGs の推進」の3つの柱を軸とした事業の推進
- 【敷地面積】 1,049.94 m² 建物延面積 6,120.06 m² (共有部分の共有持ち分を含む。)
- 【施設】 各種講座室、多目的ホール (468 人)、軽運動室、創作室、音楽室、情報図書コーナー、ボランティア室、託児室等

① 生涯学習に関する情報の収集・整理・提供及び相談

事業名	事業概要
各地域の生涯学習情報の収集・整理・提供事業	<p>県民が自ら適切な学習機会を選択し、自主的に学習を進めることができるよう、教育事務所と連携し、域内の市町村、高等教育機関、民間教育事業者及びNPO等の生涯学習情報を収集し、県民が必要とする情報の提供を的確かつ速やかに提供するとともに、ホームページを運用し、各種関連情報の提供を行い、更なる学習意欲の向上に資する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 情報の提供 2 ホームページのコンテンツの充実 3 生涯学習に関する相談 4 体験学習コーディネート【県南生涯学習センターのみ】 「小中学生・高校生の科学体験」に関する登録講師リスト (科学はかせ) のホームページ掲載と、それに伴う体験学習に関するコーディネート
図書情報、資料の収集・提供事業	<p>県南地域の生涯学習を推進する中核施設として、図書資料の充実と生涯学習情報提供の推進を図る。各事業との連携を図り、現代的・地域課題の解決に向けた取組を行う人材・団体のニーズに応えた資料の提供や発信を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 図書資料 (図書、逐次刊行物、新聞、行政資料等) の収集・収録 2 生涯学習情報の提供 3 ボランティア活動の充実 4 無料の「ギャラリー・ホワイエ」や「交流スペース」を活用した学習成果の発表の場や情報の交流活動の場の提供

② 現代的課題解決

事業名	事業概要
課題解決チャレンジ事業	<p>各地域や市町村の抱える様々な現代的・地域課題について、その解決に向けて必要な人材の育成や関係団体との連携・ネットワークの構築等の具体的取組を行い、モデルとなる実践的な活動にチャレンジする。また、本事業を通して、地域住民が地域の課題解決に主体的にかかわることができる体制づくりを支援する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 チャレンジ課題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 障害者の生涯学習 ～支援者育成～ (R5・R6) (2) 障害者の生涯学習 ～障害者支援～ (R6・R7) 2 事業内容 <ol style="list-style-type: none"> (1) 障害者の社会参加促進のための機会を創出し、多様な主体が共に支え合い共に学び、共に生きる地域共生社会を構築する。 (2) 障害者の生涯学習の場を提供・保障し、継続的な支援体制を構築する。

	<p>3 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原則2年間で1本の課題解決事業に取り組む。 ・ワークショップ、事例調査等を実施 ・スキルアップ研修等による人材・団体育成 ・企画・運営の振り返りと改善（2年間でブラッシュアップ） ・広報活動
--	--

③ 人材・団体育成

事業名	事業概要
地域の核となる人材・団体育成事業	<p>現代的・地域課題を解決していくために必要な研修等を実施し、様々な場所で活動できる地域の核となる人材及び団体の育成を図る。</p> <p>1 地域の防犯力アップ講座</p> <p>(1) 実施時期及び回数 令和6年6月～7月 3回</p> <p>(2) 実施場所 県南生涯学習センター</p> <p>(3) 対象 県民30人程度</p> <p>(4) 研修内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨今の振り込め詐欺、SNSを利用したフィッシング詐欺等の現状 ・犯罪を未然に防止するための予防策及び心構え ・地域で防犯力を高めるための取組み例 等 <p>2 地域や社会に広げるアダプテッド・スポーツ講座</p> <p>(1) 実施時期及び回数 令和6年10月から令和7年1月 3回</p> <p>(2) 実施場所 県南生涯学習センター</p> <p>(3) 対象 県民30人程度</p> <p>(4) 研修内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者支援の取組みと地域活動 ・体の不自由な方のためのスポーツと地域交流 ・安全管理 等 <p>3 ICT活用サポーター養成講座</p> <p>(1) 実施時期及び回数 令和7年1月から2月 3回</p> <p>(2) 実施場所 県南生涯学習センター</p> <p>(3) 対象 県民30人程度</p> <p>(4) 研修内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル社会における、地域に貢献するICTサポーターについて ・ICTサポーターのためのプログラミング ・デジタル社会における安全管理 等

④ 各関係機関との連携協働

事業名	事業概要
地域連携協働事業創出事業	<p>教育事務所や地域で活躍している各事業実施機関（市町村・大学・企業・ベンチャー企業・民間教育事業者等）と交流を図り、ネットワークを構築し、連携事業や協働事業の創出を図る。</p> <p>1 実施時期 令和6年6月から12月まで</p> <p>2 実施場所 県南生涯学習センター</p> <p>3 対象</p>

	<p>県南管内市町村生涯学習担当課、県南教育事務所、生涯学習関連施設、ベンチャー企業、企業、民間教育事業者、NPO、大学等高等教育機関、青少年教育施設、県生涯学習課、その他必要と認める団体・施設等</p> <p>4 内容</p> <p>(1) 現代的・地域課題についての県域フォーラム実施</p> <p>(2) 地域連携・協働事業創出に向けての交流会等の開催（年2回以上、その他必要に応じて随時）（5年間のテーマ「子どもの未来を考える」）</p> <p>(3) 事業化の検討</p> <p style="padding-left: 20px;">フォーラムや交流会議後、関係者が連携・協働して事業を展開するための場を設け、マッチングを図る。</p>
--	--

⑤ ボランティア育成

事業名	事業概要
生涯学習ボランティアセンター事業	<p>「生涯学習ボランティアセンター県南」（以下、「ボランティアセンター県南」という。）を設置し、各地域のボランティア活動の推進を図る。</p> <p>ボランティア活動に関する情報の収集・提供、調査・分析、指導者の登録・紹介及び相談等を実施する。また、ボランティア活動を促進するための業務及び各種研修等を実施し、地域におけるボランティア活動の活性化を推進する。</p> <p>1 ボランティアの登録等</p> <p style="padding-left: 20px;">ボランティアの養成及び登録・紹介・相談、評価等の業務</p> <p>2 調査等</p> <p>(1) ボランティアニーズの情報収集・提供</p> <p>(2) ボランティアニーズ調査・分析</p> <p>(3) ボランティア活動実績（派遣人数及び分野別派遣者数、登録者の分野別・年代別・男女別人数等の推移、自主的活動ボランティアの数 等）</p> <p>(4) スマイルステーションの利用状況、マッチング数等（ボランティアセンター県南のみ）</p> <p>3 各種研修会の実施</p> <p>(1) ボランティア養成研修（2回）</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 生涯学習ボランティアへの登録希望者等を対象とする研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者 ボランティアに関心のある県民 ・内容 ボランティア養成共通カリキュラムを実施 <p style="padding-left: 20px;">イ ボランティアニーズの高い分野の研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者 学校支援ボランティアに関心のある県民 ・内容 学校支援等に関する学習 <p>(2) ヤングボランティアを指導する成人の育成研修会（1回以上）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者 若者のボランティア関連教育に関心のある県民 ・内容 指導者の心構えについての研修とヤングボランティア育成状況等の理解と啓発 <p>(3) ボランティアコーディネーターの育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村におけるボランティアコーディネーターの育成 <p>(4) ボランティアコーディネーター連絡協議会（1回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者 各生涯学習センター、その他県社会教育施設及び県社会福祉協議会のボランティアコーディネーター等 ・内容 ボランティアの活用促進を図るための協議（他分野のボランティア組織との連携強化、新規ボランティア登録者の開拓、ボラン

	<p>ティアのミスマッチの減) 等</p> <p>4 ボランティアセンターホームページの管理運用(ボランティアセンター県南)</p> <p>(1) ボランティアに関するホームページ(スマイルステーション)の管理運用(ボランティア情報の登録・更新等)を行う。</p> <p>(2) 運用にあたっては、個人情報の取り扱い等に十分に注意する。</p> <p>5 その他</p> <p>(1) ボランティア養成研修の修了者に対して、修了証を交付する。</p> <p>(2) 研修修了者に対し、積極的にボランティアセンター及びスマイルステーションへの登録を促す。</p> <p>(3) 必要に応じて「課題解決チャレンジ事業」「地域の核となる人材・団体育成事業」「ヤングボランティア育成事業」等と連携し、活動の場を提供する。</p>
<p>ヤングボランティア育成事業</p>	<p>中学生及び高校生等を対象にボランティア活動についての基本的な学習の場と機会を提供し、学んだ知識・技能を地域で生かせるようにするとともに、地域におけるボランティア活動の活性化を推進する。</p> <p>1 研修内容</p> <p>(1) ヤングボランティア育成研修</p> <p>ア 対象 県内在住又は在学の中学生、高校生等</p> <p>イ 回数 年1回以上</p> <p>ウ 内容 ボランティア活動の意義や心構えなどを学ぶとともに、以下(ア)～(エ)の学びをとおして、自ら考え、行動し、協力できる態度や技能を学ぶ。</p> <p>(ア) ボランティア概論</p> <p>(イ) 福祉に関する学習・体験(介護、車椅子、保育、手話、点訳等)</p> <p>(ウ) 救命救急法</p> <p>(エ) 国際理解</p> <p>(2) ヤングボランティア実践研修</p> <p>ア 対象 高校生以上のボランティア登録者やヤングボランティア育成研修修了者等</p> <p>イ 回数 年1回以上</p> <p>ウ 内容 ボランティアの実践の場を提供し、活動を促進する。</p> <p>(ア) 事業補助</p> <p>(イ) イベントにおける活動補助</p> <p>(ウ) 図書整理 等</p> <p>2 修了証書の交付</p> <p>(1) ヤングボランティア育成研修修了生に対しては、修了証書を県南生涯学習センターが交付する。</p> <p>(2) 実践研修については、県南生涯学習センター所長名で修了証書を交付する。</p> <p>3 その他</p> <p>(1) ヤングボランティア育成研修の修了者に対し、生涯学習ボランティアセンター及びスマイルステーションへの登録を促進する。</p> <p>(2) 生涯学習ボランティアセンターや青少年教育施設等と連携するなど、効果的な研修を実施する。</p>

⑥ 生涯学習機会の提供

事業名	事業概要
セカンドキャリア教育事業	<p>中高年の早期リタイアや定年退職後のキャリア、出産・育児後の女性の社会復帰等、転職や復職、起業に関する講座等を開設し、キャリア探しのために様々な職業に対する関心を高める機会や第二の人生における職業を考える機会を提供する。</p> <p>1 内容</p> <p>(1) キャリアアップに役立つ、ワンランク上のPC講座</p> <p>(2) キャリアを生かして地域活動を行うためのスキルアップ講座</p> <p>(3) ライフキャリアデザインと資産形成</p> <p>1 講座10時間程度 (2時間×5回程度)</p> <p>2 実施期間 令和6年6月から令和7年2月</p> <p>3 会場 県南生涯学習センター</p> <p>4 対象 県民 各講座30人程度</p> <p>5 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弘道館アカデミー講座の単位として認定できる。 ・受講者には、いばらき生涯学習パスポート(受講手帳)を交付する。
現代的課題対策講座	<p>大学等の研究者や高度な知識・技術をもつ専門家等を講師として、県民の学習ニーズに対応した現代的課題対策等に関する学習機会を提供する。また、その学習成果を適切に評価し、人づくり、地域づくりの推進を図る。</p> <p>1 内容</p> <p>(1) 以下ア～オの分類から社会参加型や問題解決型学習など、現代的課題の対策となる専門的な講座を8講座程度開設</p> <p>ア 社会・教育・福祉 イ 環境・健康 ウ 芸術・文化・歴史</p> <p>エ 産業・技術・科学 オ 国際関係学</p> <p>※スマートデバイス活用に関する講座を1講座以上実施する。</p> <p>(2) 時間数</p> <p>1 講座10時間 (2時間×5回)</p> <p>2 実施時期 令和6年6月から12月まで</p> <p>3 会場 県南生涯学習センター等</p> <p>4 対象 県民 各講座定員50人程度</p> <p>5 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弘道館アカデミー講座の単位として認定できる。 ・受講者には、いばらき生涯学習パスポート(受講手帳)を交付する。 ・受講者には1時間1単位を授与する。

⑦ 自主事業

※「自主事業」とは、各施設の効用を最大限に発揮するため、指定管理者の自主財源により実施する事業。

事業名	事業概要
若者トップランナー育成事業 「The Earth College」	<p>「持続可能な開発目標 SDGs」を中心とした世界や茨城の様々な事象に興味関心を持ち、学び、創造することができるトップランナーを育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：令和6年8月から10月 ・対象：小学5・6年生 20人程度 ・回数：年3回 ・講師：大学教授、研究者、企業等 ・内容：SDGsを中心とした現代的課題解決について探求する。

<p>プログラミング教育 推進事業「ウララプ ログラミング教室」</p>	<p>プログラミング学習をとおして、子どもたちの論理的思考力、問題解決能力、創造力等の「プログラミング的思考力」を伸ばし、変化の激しいグローバル社会を「生き抜く力」を醸成する一助とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：令和6年5月から令和7年2月 ・対象：小学生3～6年生とその保護者 ・定員：各講座 15人程度 ・内容：親子体験講座、プログラミング初歩講座（Scratch）、ロボットプログラミング講座（mBot）、クリエイティブチャレンジ講座
<p>天章堂講座</p>	<p>文化・生活・歴史に関する講座を開設することにより、生涯学習への意欲の継続性と、より一層の普及・啓発を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：令和6年6月から12月（5講座） ・対象：県民 各講座定員60人程度 ・回数：1講座5回
<p>ウララ講演会</p>	<p>変化の激しい現代社会において、生きがいを持って生活することができるよう、様々な分野で活躍する第一人者を講師に招き、講演会を実施することで、県民の生涯学習の振興を図るとともに、家庭教育支援を家族の健康面から考え、家族の健全な成長に繋げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：令和6年11月17日（日） ・対象：県民 200人程度 ・回数：年1回 ・内容：第一部講演 歯科に関する講演、第二部 親子対象の講演会
<p>いばらき子ども大学 県南キャンパス事業</p>	<p>子どもたちの好奇心や疑問に応え、知的な世界を開くため、大学の先生や専門家が自分の豊富な専門的知識を駆使して、テーマについて分かりやすくかつ体系的に教え、子どもの知的好奇心を満足させるとともに、「学び」を通して総合的な知識を獲得し、創造力を豊かに育み、夢と希望を抱き、新しい未来社会を構築する力を蓄える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期：令和6年6月から10月 ・対象：小学4年生～6年生 50人程度 ・回数：年5回 ・内容：研究者等を講師に迎え、子どもたちがさまざまな分野に興味をもち、未来を創造する“力”を養うことができるような講座を複数開講する。オンライン配信についても積極的に取り入れる。

⑧ その他

事業名	事業概要
<p>運営協議会</p>	<p>県南生涯学習センターの円滑な運営を図るため、学識経験者等で構成する運営協議会を設置し、事業等に関する提言を得る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員 12人 ・任期 2年 ・開催 年2回

(5) 茨城県県西生涯学習センター

【方針】 県西地域の生涯学習を推進する中核施設として、市町及び関係機関等との連携を図りながら、学習情報・学習機会の提供及び学習活動の場の提供等を行うとともに、地域課題は地域の人々自身が解決するという住民自治の理念を具体的に実現し、「学び」と「行動」が循環する県民主体の生涯学習社会の実現を目指す。

【事業推進のテーマ】 新たな学びや活動への一歩 ～人づくり・地域づくり・仕組みづくりの生涯学習～

【敷地面積】 20,523 m² 建物延床面積 4,039 m²

【施設】 小講座室(4室)、中講座室、レッスン室、創作室、和室研修室、会議室、多目的ホール、野外ステージ、芝生広場、情報図書コーナー、コワーキングスペース、談話コーナー、託児室、ボランティア室等

① 生涯学習情報の収集・整理・提供等

事業名	事業概要
生涯学習情報の収集・整理・提供事業	<p>県民自ら適切な学習機会を選択し、自主的に学習を進める事が出来るよう教育事務所と連携し、市町、高等教育機関、民間教育事業者及び NPO 等の生涯学習情報等をデータベース化し提供する。</p> <p>また、生涯学習情報提供システムの学習情報・学習団体の登録やホームページコンテンツの充実を図る。さらには、SNS(Instagram や Facebook、X (旧 Twitter))の運用により、情報発信力の強化を図る。</p> <p>生涯学習に関する相談については、随時行う。</p>
図書情報、資料の収集・提供	<p>生涯学習センターに図書情報コーナーを設置し、図書資料(図書、逐次刊行物、新聞、行政資料)を収集・整理整頓し、生涯学習情報提供の推進を図る。</p> <p>また、内容、設備の充実に努め、県民自らが適切な学習機会を選択し、学習を進める事が出来る場の提供を図る。</p>

② 現代的課題解決

事業名	事業概要
課題解決チャレンジ事業	<p>各地域や市町村の抱える様々な現代的・地域課題について、その解決に向けて必要な人材の育成や関係団体との連携・ネットワークの構築等の具体的取組を行い、モデルとなる実践的な活動にチャレンジする。また、本事業を通して、地域住民が地域の課題解決に主体的にかかわることができる体制づくりを支援する。</p> <p>【令和5年度～6年度事業】</p> <p>1 チャレンジ課題 障がい者の活躍の場の拡大 ～「共生社会」実現への包括支援事業～</p> <p>2 内容 地域全体の障がい者支援ボランティアの育成を図り、障がいのある方への「支援者の育成」と「学びの場の提供」を両輪で進め、特別支援学級や、特別支援学校子ども達を総合的に支援できる体制の構築を目指す。</p> <p>障がい者の方達の社会参加を促進するため、障がい者就業支援センターや地域の支援団体と連携し、ボランティアの継続した活躍の場を提供する等、各団体の活動の活性化や取組効果を更に高める。</p> <p>(1) 課題設定の理由 障がい者の真の自立と社会参加を実現する為に、地域社会づくりや支援体制の基礎・基盤を構築する人材を育成するとともに、これまでのセンター事業で培ったネットワーク(社会福祉協議会、障害者就業・生活支援センター等)を有機的に繋げ、就業へのサポート(研修等)や生涯学習活動を支援する必要がある。</p> <p>(2) テーマ 『「共生社会」実現への包括支援体制の構築』</p>

	<p>【令和6年度～7年度事業】</p> <p>1 チャレンジ課題 困難を抱える子ども・若者（ニート、引きこもり、不登校）への支援</p> <p>2 内容 様々な理由でなかなか就労に踏み出せない方や、そのご家族を対象に、働き始める力を身に付け、社会に一步を踏み出すための支援ができる人材や団体を育成する。また、支援者が活動しやすい環境や仕組みを構築する為に、地域の若者サポートステーションと連携し、ボランティアの継続した活躍の場を提供する等、各団体の活動の活性化や・取組効果を高める。</p> <p>(1) 課題設定の理由 「令和4年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」結果では、小・中学校における不登校児童生徒数は299,048人であり、前年度から54,108人(22.1%)増加し、過去最多となった。 また、引きこもり地域支援センター自治体別相談件数(令和3年度実績)では、茨城県は5,305件となっており、税収等の経済的な面から見ても、大きな損失となっている。 困難を抱える子ども・若者達が、学校や職場で活躍できる地域社会を目指して、彼らを支え、社会との橋渡しができる人材を育成する必要がある</p> <p>(2) テーマ 『子ども・若者を育む地域社会における支援体制の強化』</p> <p>【実施方法】</p> <p>ア 事業の実施に当たっては、多様な主体を活用した会議等を複数回開催し、課題の選定や目標の設定、活動内容や具体的な実践方法を決定する。</p> <p>イ 課題の解決に向けた活動については、専門家の意見聴取やワークショップ、事例調査等、様々な方法により取組むことができるものとする。</p> <p>ウ 課題解決に必要なスキルアップ研修等を開催し、人材・団体を育成する。</p> <p>エ 2年間で実践・検証・改善を繰り返し、ブラッシュアップする。</p> <p>オ 実践してきた取組を報告書としてまとめる。</p>
--	--

③ 人材・団体育成

事業名	事業概要
地域の核となる人材・団体育成事業	<p>現代的・地域課題を解決していくために必要な研修等を実施し、様々な場所で活動できる地域の核となる人材及び団体の育成を図る。</p> <p>1 災害に備える地域防災リーダー育成事業 近年、頻繁に起こる自然災害等に備えて、災害時にどのように行動すべきか適切な判断ができる情報や知識を習得し、地域をまとめ、リーダーとして活動できる人材を育成する。</p> <p>(1) 実施時期 4月～2月 【育成活動】 4月～9月 【実践活動】 10月～2月</p> <p>(2) 実施場所 県西生涯学習センター</p> <p>(3) 対象 県民</p> <p>(4) 研修内容 防災意識の醸成と生かせる知識を習得し、いつ起こるか予測できない災害に直面したときに、自らの命と一人でも多くの人命を守る行動がとれる、防災リーダーを育成する。</p> <p>2 駅前活性化事業 「空き店舗のプロデュース」について総合的に学ぶことで、地域住民による、地域住民のための町興しを目指す。 地域の中で、人とのつながりや助け合いが今後不可欠になるということを学び、住みやすい環境を住民自ら築き上げていくという意識を持たせる。</p>

	<p>(1) 実施時期 5月～2月 【育成活動】 5月～10月 【実践活動】 11月～2月</p> <p>(2) 実施場所 県西生涯学習センター</p> <p>(3) 対象 県民</p> <p>(4) 研修内容 自ら課題解決へ向けた取り組みを実践出来る人材を育成するとともに、地域の高校生や中学生等若い力を巻き込み、地域の活性化につなげる。また、地域貢献活動等、様々なチャンネルを通じて発信することができる人材を育成する。</p>
--	--

④ 各関係機関との連携協働

事業名	事業概要										
地域連携協働事業創出事業	<p>教育事務所や地域で活躍している各事業実施機関（市町村・大学・企業・ベンチャー企業・民間教育事業者等）と交流を図り、ネットワークを構築し、連携事業や協働事業の創出を図る。</p> <p>【内容】</p> <p>(1) 県域のフォーラムの開催 令和6年に開催される県南生涯学習センター主催の県域フォーラムへの参加や、広報協力等を行う。</p> <p>(2) 交流会議の開催 地域連携・協働事業創出に向けての交流会議等を年2回以上開催する。</p> <p>《構成組織案》</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">①市町村生涯学習課</td> <td style="width: 50%;">②教育事務所、生涯学習関連施設</td> </tr> <tr> <td>③ベンチャー企業、民間教育事業者</td> <td>④大学等高等教育機関</td> </tr> <tr> <td>⑤生涯学習センター</td> <td>⑥青少年教育施設</td> </tr> <tr> <td>⑦県生涯学習課</td> <td>⑧NPO法人</td> </tr> <tr> <td>⑨青少年育成団体</td> <td>⑩その他、必要と認める施設</td> </tr> </table> <p>開催スケジュール</p> <p>第1回 6月 ・交流会議の立ち上げ、情報交換、ネットワーク化 ・新たな事業を創出するための組織体制の確立等</p> <p>第2回 12月 ・連携事業・協働事業創出に向けた課題の調査・分析 ・連携事業・協働事業へ向けた取組の推進</p> <p>(3) 事業化へ向けた取組 県西地区の各市町で、貧困家庭への支援を行っているNPO団体や、ボランティア団体、子ども食堂、企業等が多く活躍している。 関係者同士が連携・協働して事業を展開するための連絡調整の場、交流の場を設けて事業化を図る。</p>	①市町村生涯学習課	②教育事務所、生涯学習関連施設	③ベンチャー企業、民間教育事業者	④大学等高等教育機関	⑤生涯学習センター	⑥青少年教育施設	⑦県生涯学習課	⑧NPO法人	⑨青少年育成団体	⑩その他、必要と認める施設
①市町村生涯学習課	②教育事務所、生涯学習関連施設										
③ベンチャー企業、民間教育事業者	④大学等高等教育機関										
⑤生涯学習センター	⑥青少年教育施設										
⑦県生涯学習課	⑧NPO法人										
⑨青少年育成団体	⑩その他、必要と認める施設										

⑤ ボランティア育成

事業名	事業概要
生涯学習ボランティアセンター事業	<p>県西生涯学習センターに「ボランティアセンター県西」を設置し、ボランティア活動に関する情報の収集・提供、指導者の登録・紹介、並びに相談業務等を行い、県民のボランティア活動を促進する。</p> <p>1 生涯学習ボランティアコーディネーターの配置 ボランティアコーディネーターを配置し、県西地区の県民を対象に、ボランティア活動に関する情報の提供及び相談を行い、人間性豊かな青少年育成の為の「子どもを育む環境づくり」、地域社会の中での「居場所づくり」や世代間交流による「地域教育の向上」を図る。 また、県西生涯学習センターボランティアのマネジメントもを行い、ボランティアの支援を総合的に行う。</p>

	<p>2 主な内容</p> <p>(1) ボランティアの登録等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの養成及び登録・紹介・相談、評価等の業務 <p>(2) 調査等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県西地域のボランティアニーズの情報収集・提供 ・県西地域のボランティアニーズ調査・分析 ・県西ボランティアセンターのボランティア活動実績（派遣人数及び分野別派遣者数、登録者の分野別・年代別・男女別人数等の推移、自主的活動ボランティアの数 等） <p>(3) 各種研修</p> <p>ア ボランティア養成研修</p> <p>(ア) 生涯学習ボランティアへの登録希望者等を対象とする研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容：ボランティア養成共通カリキュラムを実施 ・回数：年1回 <p>(イ) ボランティアニーズの高い分野の研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容：託児や学校支援等に関する学習 ・回数：年1回 <p>イ ヤングボランティアを指導する成人の育成研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象：若者のボランティア関連教育に関心のある県民 ・内容：指導者の心構えについての研修とヤングボランティア育成状況等の理解と啓発 ・回数：年1回以上 <p>ウ ボランティアコーディネーターの育成</p> <p>地域の実情及び必要に応じて、各生涯学習センターが市町村におけるボランティアコーディネーターを育成する。</p> <p>(4) ボランティアセンターホームページの作成</p> <p>県西生涯学習センターのホームページ上にスマイルステーションのリンクを貼り、ボランティア登録・活動の広報・啓発を図る。</p> <p>(5) その他</p> <p>各種ボランティア研修会等に参加した者に対し、生涯学習ボランティアセンター及びスマイルステーションへの登録を促進する。</p>
<p>ヤングボランティア育成事業</p>	<p>中学生及び高校生等を対象にボランティア活動についての基本的な学習の場と機会を提供し、学んだ知識・技能を地域で生かせるようにするとともに、地域におけるボランティア活動の活性化を推進する。</p> <p>1 ヤングボランティア育成研修</p> <p>ボランティア活動の意義や心構え等を学ぶとともに、下記(ア)～(オ)の活動をとおして、自ら考え、行動し、協力できる態度や技能を学ぶ。特に必要に応じて、県教育委員会及び市町村青少年教育施設と連携し、宿泊研修を加える等、ニーズに合った研修プログラムを実施する。</p> <p>ア 対象：県内在住または在学の中学生、高校生等</p> <p>イ 研修回数：年2回</p> <p>ウ 活動分類</p> <p>(ア) 福祉活動（介護体験、車椅子体験、保育・育児体験、手話、朗読、点訳、他）</p> <p>(イ) 援助活動（救急救命法等の様々な援助活動の体験、他）</p> <p>(ウ) 国際交流活動（外国人の方との交流、国際理解、国際協力、他）</p> <p>(エ) 体験活動（テント設営、野外炊飯、レクリエーション指導法、他）</p> <p>(オ) その他の活動（農業体験、環境保全体験、他）</p> <p>エ 実施方法</p> <p>中高生対象のヤングボランティア育成研修会・実践研修会の課題である、</p>

	<p>「交通の不便さ」を解消するため、県西生涯学習センターとさしま少年自然の家でそれぞれ開催することで、参加しやすい環境をつくり、参加者とその活動を促進する。</p> <p>2 ボランティア実践研修会（年4回以上） センターのボランティア登録者や育成研修修了者である、中学生や高校生等を対象に、ボランティアの実践の場を提供する。 ア 研修回数：年4回以上 イ 研修場所：現代的課題対策講座等、主催事業でのボランティア活動</p> <p>3 修了証書の交付 ヤングボランティア育成研修修了生に対しては、修了証書を交付する。</p> <p>4 その他 ア ヤングボランティア育成研修の修了者に対し、生涯学習ボランティアセンター及びスマイルステーションへの登録を促進する。 イ 生涯学習ボランティアセンターや青少年教育施設等と連携する等、効果的な研修を実施する。 ウ センター指定事業や自主事業並びにIBARAKIドリーム・パス事業での企画等を、実践研修の場として、若者のトップランナー育成に努める。</p>
--	---

⑥ 学習機会の提供

事業名	事業概要
セカンドキャリア教育事業	<p>中高年の早期リタイアや定年退職後のキャリア、出産・育児後の女性の社会復帰等、転職や復職、起業に関する講座等を開設し、キャリア探しのために様々な職業に対する関心を高める機会や第二の人生における職業を考える機会を提供する。</p> <p>1 開催時期 6月から1月 2 開催場所 県西生涯学習センター及び市町の生涯学習関連施設 市町教育委員会と連携した移動講座 3 対象 40歳以上の県民 4 時間数 1講座 10時間を基本とし、開催時期・時間帯によって1回当たりの講座時間数を柔軟に行う。 5 講座内容 (1) 県西地域住環境材育成事業 樹木等の剪定の基礎知識を学び、造園技師士について理解を深めることで、自身が身につけたスキルを空き家や、荒れ地の整備活動等の地域活動に生かすことができる人材を育成する。 ※造園技師資格3級取得に一部対応。 (2) 地域の魅力発信 起業家育成事業 インスタグラムの活用方法（中級レベル）を学び、地域の魅力をSNSで発信できる人材の育成を図る。また、弁護士による講義により、法律についても正しい知識を得るとともに、動画編集の基本（動画撮影のポイント、編集方法）を学び、地域の情報発信力の強化と活性化に繋げる。 (3) 輝く女性の為のキャリアアップ 管理職応援講座 労働人口の減少やダイバーシティの観点、あるいは政府が掲げる女性活躍推進等を背景に、SDGs（持続可能な開発目標）時代のすべての組織にとって、女性リーダーの育成・管理職登用への取り組みは重要な経営課題のひとつとなっている。 「論理的思考力」や「判断・思考力」、心理的な浮き沈みを押さえる「安定力」を強化し、リーダーとして活躍するためのスキル向上を図る。</p>

	<p>6 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弘道館アカデミー講座の単位として認定することができる。 ・受講者の希望より、受講手帳等を交付することができる。
<p>現代的課題対策講座</p>	<p>大学等の研究者や高度な知識・技術をもつ専門家等を講師として、県民の学習ニーズに対応した現代的課題対策等に関する学習機会を提供する。また、市町村への移動講座等を実施し、地域の実情に応じた学習機会の提供に資する。さらに、その学習成果を適切に評価し、人づくり、地域づくりの推進を図る。</p> <p>1 開催時期 6月から2月</p> <p>2 開催場所 県西生涯学習センター及び市町の生涯学習関連施設 市町教育委員会と連携した移動講座</p> <p>3 対 象 16歳以上の県民</p> <p>4 時間数 1講座 10時間を基本とし、開催時期・時間帯によって1回当たりの講座時間数を柔軟に行う。</p> <p>5 講座内容</p> <p>以下ア～オの分類から社会参加型や問題解決型学習等、現代的課題の対策となる専門的な講座を8講座開設</p> <p>ア 社会・教育・福祉 イ 環境・健康 ウ 芸術・文化・歴史 エ 産業・技術・科学 オ 国際関係</p> <p>ア 社会・教育・福祉</p> <p>(1) 一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会へ 多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現を目指して、LGBTQへの理解を深め、そのような方達を支え、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会との橋渡しができる人材を育成する。</p> <p>(2) 人生哲学に学ぶ、現在を生き抜く力 環境・境遇・年齢等、どのような状況であっても、人生を豊かにし、社会参加を可能にする手立てを学ぶことで、多様な困難を抱える方々をサポートし、社会との繋がりを強化することができる人材を育成し、新たな不登校や引きこもりを生まないための環境や仕組みを構築する。</p> <p>イ 環境・健康</p> <p>(3) 日本人としてのアイデンティティーの再起 国民医療費は年々増大し、2025年には約60兆円に達すると予想されている。本来、日本人が有する、強い身体性と高い精神性を復興する学びを提供し、県民が継続的かつ自主的に疾病予防に取り組むことができるよう、人材や学習団体を育成することで、社会が直面する課題に立ち向かう。</p> <p>ウ 芸術・文化・歴史</p> <p>(4) 郷土愛を深める観光ボランティア育成事業 グローバル化の進展や東アジアの経済成長を背景に、日本を訪れる外国人旅行者の増加が見込まれており、旅行消費の拡大による関連産業の振興や雇用の拡大等、地域の活性化が期待されている。 平安期の歴史や、常陸国風土記等を学び、現地研修をとおして、観光ボランティア・観光マイスターの育成に務め、県民の郷土愛を育む地域に貢献できる人材を育成する。</p> <p>エ 産業・技術・科学</p> <p>(5) 未曾有の災害と地域の総力対応 茨城県では、地震や津波、洪水等の規模自然災害から、県民生活や県土を守るための施設整備や防災・減災対策が求められている。 いつ起こるか予測できない災害に、地質や断層等から、防災意識と、すぐに生かせる知識を備え、自らの命と、一人でも多くの人命を守る行動がとれる防災リーダーとなる人材を育成する。</p>

	<p>(6) スマートフォン講座 ～デジタルバイト解消への道しるべ 筑波山の歴史や生い立ちを学ぶとともに、筑波山を境内とする筑波山神社デジタルバイト対策の一環として、スマートフォンを操作したことがない方や操作に不慣れな方を対象に、操作方法等の学びを提供し、国が進める行政手続きのオンライン化等に対応できる人材を育成し、誰一人取り残さない社会を目指す。</p> <p>(7) ドローン技術を活用した地域活性化への糸口 人口減少による人手不足に対応するため、ロボットの活用が期待されており、政府も成長戦略の一つとしてロボット革命の実現を位置づけている。農業・物流・空撮だけでなく、災害時の輸送・進入等、最新技術を活用し、地域社会で貢献できる人材を育成する。</p> <p>オ 国際関係</p> <p>(8) 外交人材の受容・共存 高度情報化社会の今、現代人が1日に触れる情報量は江戸時代の一年分、平安時代の一生分とも言われており、一つ一つの情報を正確に捉えることが出来なくなっている。 何が正しい情報で、どう分析すべきか等、自ら情報を収集・分析し、適正な判断ができる人材や学習団体を育成することで、不当な外国人の差別等を排除し、多文化共生社会の実現を目指す。</p>
--	---

⑦ 自主事業

※「自主事業」とは、各施設の効用を最大限に発揮するため、指定管理者の自主財源により実施する事業。

事業名	事業概要
若者トップランナー育成事業（小学生対象）	<p>価値観が多様化する時代の中で、すべての子ども達が新しい時代を切り拓く主体者として活躍できるよう、アントレプレナーシップを醸成し、社会の発展に貢献できる人材を育てる。</p> <p>(1) プログラミング教室 求められる力を培う ASOBIBA ア 開催：令和6年4月～令和7年3月（月2回程度） イ 定員：12名を2クラス（小学生児童） ウ 内容：学校だけでなく地域社会や各家庭でのプログラミング教育の環境向上を推し進めるため、地域のプログラミング教育を推進するための人材の育成、リソースの提供を行う。</p> <p>(2) 世界で活躍する いばらきっ子育成事業 ～英会話から体験学習まで～ ア 開催：令和6年8月/12月及び通年（英会話） イ 定員：10名～30名 ウ 内容：ネイティブ講師による年間を通じた英会話教室を始め、夏休みや冬休み期間に、子ども達へ様々な体験活動を提供し、子ども達の生きる力を育み、知的好奇心・探求心を培う。</p> <p>(3) 世界を舞台に活躍する自分デザイン ア 開催：令和7年2月 イ 定員：12名（小学生低学年児童） ウ 内容：低学年から日本文化への理解・知識を深め、多様性を受け入れる心や、独創性を育む。また、国際留学等視野に入れ、リーダーシップを培い、社会貢献への意欲を高める等、試験の点数だけでは表せない、将来に必要な「人間力」の土台を築く。</p>
地域で育む子育て支援事業	<p>すべての子育て家庭に対してさまざまな形で支援していくことが必要になっており、県西生涯学習センターの地域資源・人材を活用して、子育て世代の方々が、悩みを解消しながら楽しく子育てできる、地域全体で子育てが出来る環境を構築する。</p>

	<p>(1) 0歳児から3歳児の親子の為の体験学習 ア 開催：令和6年6月・10月 イ 定員：20組（0歳児から3歳児と保護者） ウ 内容：同じ世代の子どもを持つ保護者同士が交流し合える空間を提供し、県西地域の中核施設としての役割を担い、子育て支援のネットワークの輪を広げる。</p> <p>(2) 「やる気」、「好奇心」を育てる運動教室 ア 開催：令和6年8月 イ 定員：8名程度（0歳児から3歳児と保護者） ウ 内容：遊びや運動で五感をフルに使って、脳に刺激を与え、子ども達の未知なる能力を育む為の運動教室を開催する。</p> <p>(3) 子育てコミュニケーションルームの無料開放 ア 開催：通年 イ 対象：県民 ウ 内容：子育てコミュニケーションルームを設置し、子育て世代家族への無料開放を行い、受講生が子ども連れでも受講できるよう、託児サービスを継続する</p>
<p>市町村支援事業（出張講座・指導者派遣事業）</p>	<p>県西地域が抱える現代的・地域課題について、その解決へ向けて必要な事業の開催や指導者を派遣することで、市町との連携・ネットワークを強化し、市町の生涯学習の運営能力の向上と人材育成に寄与する。</p> <p>(1) 自主防災 スマートフォン講座（出張型） ア 開催：令和6年11月（年2回 内1回は、出張講座） イ 定員：各30名（スマートフォンをお持ちでない方等） ウ 内容：スマートフォンのメリット・デメリット（危険や犯罪）を理解し、ICTを活用できるようになることで、情報格差や災害時の情報孤立を防ぎ、県民の生活をより豊かにする。</p> <p>(2) スクエアステップ指導者派遣事業（派遣型） ア 開催：通年 イ 対象：全ての県民 ウ 内容：県西地区スクエアステップ連絡協議会が、各関係機関・団体・市町村社会福祉協議会等との連携を図り、介護予防、高齢者の自立や孤独化の防止、生きがいづくり等の総合的な活動を実践する。</p>
<p>セカンドキャリア・地域起業家等支援事業</p>	<p>中高年の早期リタイアや定年退職後のキャリア、出産・育児後の女性の社会復帰等、キャリア探しのために様々な職業に対する関心を高める機会や第二の人生へのスタートアップを支援する。</p> <p>(1) コワーキングスペース提供 ア 対象：県民 イ 内容：施設の空きスペースを、高校生等の郊外活動や、中高年の早期リタイアや定年退職後のキャリアアップの為の活動となるよう、幅広い年齢層を対象とした活動スペースとして無償で提供する。</p> <p>(2) 学習室の無償提供 ア 対象：県民 イ 内容：休館日以外のセンターの空き講座室を「地域の学習室」として無料開放し、学生や資格取得のために学ぶ場が必要な方々に提供する。</p> <p>(3) 大型看板・ポスター作成 コピーサービス ア 対象：県民 イ 内容：大型印刷機やコピー機等の施設が有する特性を地域の皆様に還元する。原材料費をまかなう程度の安価な金額で提供し、地域のイベントでの活用等、利用する方々の要望に応じて印刷を行う。</p>

<p>地域で活躍する人材育成事業（マイスター・マイプロデュース）</p>	<p>県民の学習意欲や学習ニーズに対し、県民の一人ひとりがいつでも生涯学習に参加し、地域づくりに参画できるよう、プログラムや企画をセンターとともに、地域社会の主人公として関わりを持てる人材の育成を図る。</p> <p>(1) 本格的な音楽体験</p> <p>ア 開催：令和6年12月</p> <p>イ 定員：100名</p> <p>ウ 内容：出演者が企画・運営を行い、この時期にしかできないクリスマスソングを中心に、大人から子供まで、幅広い世代が楽しめる楽曲を演奏することで、本格的な音楽に触れる機会を提供し、県西地域の文化・芸術活動に寄与する。</p> <p>(2) 地域のおやじ力活性化事業（お父さん達と遊ぼうイベント）</p> <p>ア 開催：令和7年1月</p> <p>イ 定員：100名</p> <p>ウ 内容：地域活動への理解や参加を促し、「おやじの会」の組織化やネットワーク化を図り、地域の子供達との関わりが少なくなりがちな父親に対して、青少年育成をはじめとする地域活動への理解と参加の促進を図る。</p>
<p>子ども達の情操を育む読書推進事業</p>	<p>テレビ、ビデオ、インターネット等の様々な情報メディアの発達・普及や子どもの生活環境の変化等により、子どもの「読書離れ」が指摘されている。子ども達の読書意欲の向上を図り、自主的な読書活動を促進する。</p> <p>(1) 本のPOP（ポップ）コンテスト</p> <p>ア 開催：令和6年11月～令和7年2月</p> <p>イ 対象：小学生から高校生</p> <p>ウ 内容：小学生・中学生・高校生と対象を分けて、自分が読んだ本の素晴らしさを伝え、本を読みたくくなるようなPOPを募集する。</p> <p>(2) 親子で読書感想文を書き上げよう</p> <p>ア 開催：令和6年7月</p> <p>イ 対象：小学生とその保護者</p> <p>ウ 内容：子ども達の書きたいという意欲をかきたて、表現力がさらに身につくよう、ポイントや注意点を講義し、参加者は課題図書を読書を行う。合わせて、読書感想文について、保護者にも指導を行う。</p>
<p>子ども達の生きる力を育む体験事業</p>	<p>社会の変化を見据えて、子ども達に、予測困難なこれからの未来を生き抜くために必要な資質・能力を身につけさせるため、「学びに向かう力、人間性」「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力」これらの力をバランス良く一体的に育むことを目的とする。</p> <p>(1) 運動能力開発プログラム キッズトレーニング</p> <p>ア 開催：令和6年8月</p> <p>イ 定員：20名（小学生児童）</p> <p>ウ 内容：「立つ・歩く・跳ぶ・投げる」といった運動の基本からバランス感覚や柔軟性を養い、運動能力を総合的に発達させながら「スポーツ活動の基礎」をつくる。</p> <p>(2) チャレンジ自然体験教室</p> <p>ア 開催：令和6年11月23日（土）</p> <p>イ 対象：県西管内小学生</p> <p>ウ 内容：地域のボーイスカウト、ガールスカウトの協力を得て、子ども達に学校ではなかなか体験することのない自然体験活動を提供することで、豊かな人間性や社会性を養い、参加者相互のふれあい</p>

<p>県民・地域交流事業</p>	<p>を深める。</p> <p>自然とふれあう創造的活動の機会や心安らく憩いの場、並びに生涯学習に関連する事業を提供することで、地域住民に対する生涯学習センターの役割の周知と生涯学習への意欲の高揚を図り、生涯学習の振興に資する。</p> <p>(1) ふれあいアジサイ祭り</p> <p>ア 開催：令和6年6月8日（土）</p> <p>イ 対象：県民</p> <p>ウ 共催：下館シニアライオンズクラブ</p> <p>エ 内容：県西生涯学習センターのシンボルであるアジサイに関する事業を、下館シニアライオンズクラブと共催で開催し、自然とふれあう創造的活動の機会や心安らく憩いの場を提供する。</p> <p>(2) 県西フェスタ 2024</p> <p>ア 開催：令和6年10月6日（日）</p> <p>イ 対象：県民</p> <p>ウ 内容：学習団体の発表の場としてばかりでなく、高校生・ボランティア・市町及び企業等様々な団体のご理解と協力を得て、センターで行われている事業等を紹介しながら、地域住民にも喜ばれる県民参加型、参加体験型のイベントを行う。</p>
<p>県民ニーズに対応した学習機会の提供</p>	<p>生涯を通じて絶えず新たな知識や技能を習得する機会の提供を行い、自己を豊かにしていく生涯学習社会の実現を目指す。</p> <p>学習団体の育成等支援を行うと共に、学習した成果を社会参加活動に活かせるようボランティア活動の場の提供に努める。</p> <p>(1) まなびい県西</p> <p>ア 開催：令和6年5月～令和7年2月</p> <p>イ 対象：16歳以上の県民</p> <p>ウ 定員：各講座20名程度</p> <p>エ 内容：学習成果や特技を生かしてみたいという意欲を持った県民を講師として、初心者対象の講座を実施する。</p> <p>講座終了後は、学習団体として継続活動を支援し、県民の生涯学習活動を促進するとともに、センターの施設利用を活性化する。</p> <p>(2) 生涯スポーツ事業</p> <p>ア 開催：令和6年6月～10月</p> <p>イ 対象：16歳以上の県民</p> <p>ウ 定員：各講座30名程度</p> <p>エ 内容：毎日を忙しく過ごされている方を対象に、週末の楽しみとしてスポーツを行い、友人や仲間を作ることで、心身ともに楽しく過ごすためのきっかけにしてもらい、講座終了後も継続した学習活動につなげる。</p> <p>(3) 県西カルチャー講座</p> <p>ア 開催：令和6年6月～令和7年2月</p> <p>イ 対象：16歳以上の県民</p> <p>ウ 定員：各講座20名程度</p> <p>エ 内容：県民が社会の変化に対応しながら充実した生活を営むため、市町村で実施が困難な講座を開設する等、市町村関係機関と連携を行い、多様化・高度化する県民の学習ニーズに対応した様々なテーマの学習機会を提供する。</p>
<p>県西地域の芸術・文化振興事業</p>	<p>県西地域の特筆すべき点として、県内の他の地域とは比較にならないくらい様々な文化人が輩出されている。</p> <p>県西地域の次世代を担う子ども達への「心の中の誇り」として根付かせ、郷</p>

	<p>土を愛す心を育み、文化芸術に親しむ環境を構築する。</p> <p>(1) 児童生徒絵画展</p> <p>ア 開催：令和6年12月</p> <p>イ 対象：県西管内の小・中学生、県立学校生</p> <p>ウ 定員：300 作品程度（応募数による）</p> <p>エ 内容：県西地域の小・中学校（学園を含む）、県立学校（中等教育学校、高等学校、特別支援学校）の児童・生徒を対象に絵画作品を募集し、広く県民に公開展示することにより、芸術活動を支援し、その振興を図る。</p> <p>(2) アートギャラリー</p> <p>ア 開催：令和6年4月～令和7年3月</p> <p>イ 対象：県西生涯学習センターを利用する学習団体・関係団体</p> <p>ウ 定員：30 団体程度（応募数による）</p> <p>エ 内容：当センターを利用している学習団体等に活動内容や学習成果を発表する場を提供し、さらなる生涯学習の振興を図る。</p>
<p>高等学校等との連携による地域教育力向上事業</p>	<p>地域の高等学校と連携し、普段学校では体験することがない高度な学習の機会を提供するで、子ども達の豊かな人間性や社会性を養う。</p> <p>(1) 障害者をつなぐ地域交流事業</p> <p>ア 開催：令和6年6月～ 年2回</p> <p>イ 対象：「どんぐりクラブ会員」及びその保護者</p> <p>ウ 内容：茨城県立協和特別支援学校で地域ボランティアの方々の協力のもと、放課後に『子ども達の安全・安心な活動拠点づくり』を推進する社会教育活動として実施されている「どんぐりクラブ」に参加している子ども達に様々な体験活動やレクリエーション活動を行うことで子ども達の豊かな心情を育む。</p> <p>(2) ハイスクール体験事業</p> <p>ア 開催：令和6年7、9月及び12月</p> <p>イ 対象：県西管内小学生及び中学生</p> <p>ウ 内容：真壁高等学校、岩瀬高等学校、下館工業高等学校、鬼怒商業高等学校の協力を得て、県西地域の高校の特性や専門的ノウハウを生かした体験活動を実施する。 高等学校の職員を指導者として、高校生がボランティアとしてサポートする。</p>

⑧ その他

事業名	事業概要
運営協議会	<p>県西生涯学習センターの円滑な運営を図るため、センターの施設利用及び各種事業についての意見を得る。</p> <p>・委員 11名 ・任期 2年 ・開催 年2回（6月、12月）</p>

(6) 茨城県立中央青年の家

【方針】 共同生活訓練及び各種の研修等を行い、心身ともに健全な青少年の育成を図る。

【敷地面積】 77,387.265 m² 建物延床面積 4,456.89 m²

【施設】 宿泊室、研修室、体育館、野外炊飯場、オリエンテーリングコース、ウォークラリーコース、ハイキングコース、ザリガニ釣り場、体験農場、キャンプファイヤー場等

① 指定事業

事業名	事業概要
未来を担う青少年育成（アクティブ・チャレンジ）事業	<p>施設が持つ特性及び地域の教育資源（地理的、人的）を活かしながら、子供たちに対して課題解決型の体験活動を提供し、予測困難な時代においても、課題を自ら発見し、問いを立て、解決へ向けて協働できる「人財」の育成に努める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 子ども農業スクール in 中央青年の家 ～苗植え体験～ 6月8日（土） まちおこしをキーワードに商品開発！ ～あなたが社長だったら～ 1回目6月22日（土）～23日（日） 2回目8月上旬／3回目9月下旬（予定）1泊2日×3回 ロングステイキャンプ ～長期宿泊体験にチャレンジ～ 8月21日（水）～24日（土）3泊4日 子ども農業スクール in 中央青年の家 ～収穫体験～ 10月12日（土） English キャンプ ～はじめての海外生活を体験～ 10月26日（土）～27日（日）1泊2日 筑波山ジオツアー ～筑波山登山にチャレンジ～ 12月7日（土） 「スポーツ選手になりたい！」 ～自ら考える夢・栄光への道～ 12月21日（土）～12月22日（日）1泊2日 English Speech Camp ～「英語を学ぶ」から「英語で学ぶ」へ 12月26日（木）～28日（土）2泊3日 元劇団四季プレイヤーが教える「ミュージカルワークショップ」 1月25日（土）～1月26日（土）1泊2日 異文化交流キャンプ ～異文化コミュニケーション力を高めよう～ 2月15日（土）～16日（日）1泊2日 STEAM合宿 ～新しい時代を切り拓くのはあなた～ 3月8日（土）～9日（日）1泊2日
地域と施設をつなぐプラットフォーム構築事業	<p>施設が持つ地理的・人的資源を活用しながら、性別、年齢、障害の有無などに関わらず、多様な人々を対象とした体験活動を提供し、誰もがつながりを持って活躍できる、誰一人取り残さない社会の実現を目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> フレンドシップキャンプ ～インクルーシブ教育～ 5月12日（日） 専門家に学ぶ！「野外体験活動の意義とすぐに活かせる研修計画立案術」 5月19日（日） “自然はともだち”乳幼児からのはじめてキャンプ 5月25日（土）～26日（日）1泊2日 エンジョイDAYキャンプ ～非日常で深めるキズナ～ 9月21日（土）

	<p>5 学校へ行きにくくなった子と家族のための親子キャンプ ～今を感じよう・今を楽しもう～ 11月16日(土)～17日(日) 1泊2日</p> <p>6 リスキリング推進プログラム「IT基礎講座」合宿型研修会 2月8日(土)～9日(日) 1泊2日</p>
--	--

② 自主事業

※「自主事業」とは、各施設の効用を最大限に発揮するため、指定管理者の自主財源により実施する事業。

事業名	事業概要
家族でDIY工作教室 ～「ものづくり」の楽しさ体験～	親子で協力し合いながら、木工創作の良さや木の温もりや質感等を感じ、「ものづくり」の楽しさを体験する。創作活動を通じて親子でのふれ合いの場を提供するとともに、作品を完成させることで達成感や自己肯定感を培い、「自主性」や「計画性」を育む。 ・対象 小学生・中学生及び保護者 20 家族 ・期日 4月21日(日)
中央青年の家「一般公開」イベント 春・冬	「地域と施設をつなぐプラットフォーム構築」ということが求められる中、『施設と地域とをつなぎ、地域で中核となる体験施設としての役割を担い、地域課題にも積極的に取り組む』ために、中央青年の家をより多くの県民に知っていただく必要があるためこの事業を開催します。 ・対象 各プログラム 20 名程度 ・期日 春の一般公開 5月3日(金・祝) 冬の一般公開 2月22日(土)
親子星座観察会 ～外部講師の講座 & ハイスpek望遠鏡観察～ 夏・冬	中央青年の家での高台に恵まれた立地を活かして、親子参加型の星座観察会を行う。手作りの創作活動を交えながら、科学・宇宙の魅力を子どもたちに伝え、科学に対する興味を高め、科学教育に寄与し、未来社会に対応できる創造性豊かな青少年の育成を図る。 ・対象 小学生・中学生及び保護者20家族程度 ・期日 夏の星座編 7月21日(日) 冬の星座編 12月14日(土)
将来子どもと関わる職業を目指す大学生等のための野外活動実習	県内の教員・保育士・公認心理師を目指す大学生、野外活動に興味がある大学生等を対象として、幼・小・中の年齢層の野外活動指導・支援を通して、子ども達とのコミュニケーションや野外活動スキルを高める。 ・対象 県内の教員・保育士・公認心理師等、将来子どもと関わる職業を目指す大学生等 10 名程度 ・期日 8月20日(火)～24日(土) 4泊5日
ドローン・プログラミング教室 ～楽しくプログラミング学習～	子どもたちの問題解決能力、論理的思考力や発想力を鍛えることで、急速なIT化が進む現代社会で活躍できる人材を育成する。また、自ら考えたプログラミングでドローンが動いた時の感動や達成感を与える。2020年から小学校でのプログラミング教室が必修化されることから楽しみながら「プログラミング的思考」を育む。 ・対象 小学4年～6年生 40名(予定) ・期日 2月1日(土)

③ 広報・研修活動

事業名	事業概要
広報活動	<p>1 ポスター、年間事業チラシ、リーフレット等の発行</p> <p>2 報道機関との連携・広報依頼、ホームページの充実、SNSの活用等</p> <p>3 主催事業毎のチラシ配付</p> <p>4 AR(拡張現実)技術を活用した広報</p>
研修活動	<p>施設の特徴と団体の主体性を生かした研修を奨励する。</p> <p>・事前打ち合わせの充実と支援</p> <p>・事前打合せ会議の実施</p> <p>・研修プログラムの開発と提供(英語学習プログラム開始)</p>

(7) 茨城県立さしま少年自然の家

【方針】 青少年を対象に、家庭や通常の学校生活で経験することができない心身の発達に必要な多様な体験を、自然の中での活動を通して提供することにより、次代を担うたくましい心豊かな青少年の育成を図る。

【敷地面積】 137,064.8 m² 建物延床面積 5,941.73 m²

【施設】 プラネタリウム、天体観測室、プレイハウス、研修室、工作館、野外炊飯場、オリエンテーリングコース、動物ふれあい 等

① 指定事業

事業名	事業概要
未来を担う青少年育成 (アクティブ・チャレンジ) 事業	<p>施設が持つ特性及び地域の教育資源(地理的、人的)を活かしながら、子供たちに対して課題解決型の体験活動を提供し、予測困難な時代においても、課題を自ら発見し、問いを立て、解決へ向けて協働できる「人材」の育成に努める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツが上達する基礎を学ぶ! ~運動能力を高める教室~ 6月23日(日) 2 茨城県の魅力を伝えるイベント企画! ~あなたがインフルエンサー!! ~ 6月30日(日) 3 親子星座観察会①~夏と冬の星座の違いを観察してみよう~(夏季) 7月13日(土)~14日(日) 4 異世代交流! 中学生と一緒に宿泊体験してみよう 7月20日(土)~21日(日) 5 まちおこしをキーワードに!! 「さしま茶」で商品開発 1回目 7月25日(木)~26日(金) 2回目 8月7日(水)~8日(木) 3回目 9月14日(土)~15日(日) 6 ロングステイキャンプ 3泊4日のお泊りチャレンジ!! 8月20日(火)~23日(金) 7 「AI(人工知能)」について学んでみよう! ~基礎知識と活用方法(初級編)~ 8月27日(火) 8 防災キャンプ ~災害時に自分と家族を守る方法を学ぼう~ 9月7日(土)~8日(日) 9 Englishキャンプ ~英語を使ってレッツ! コミュニケーション~ 9月28日(土)~29日(日) 10 STEM合宿~基礎を学んであなたもYouTuber!! ~ 11月16日(土)~17日(日) 11 親子星座観察会②~夏と冬の星座の違いを観察してみよう~(冬季) 12月7日(土)~8日(日)
地域と施設をつなぐプラットフォーム構築事業	<p>施設が持つ地理的・人的資源を活用しながら、性別、年齢、障害の有無などに関わらず、多様な人々を対象とした体験活動を提供し、誰もがつながりを持って、活躍できる誰一人取り残さない社会の実現を目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 パパ&ママ交流!! ~幼児からののはじめてキャンプ~ 5月11日(土)~12日(日) 2 家族間交流!! 親子でさしまっ子キャンプ 6月15日(土)~16日(日) 3 エンジョイキャンプ ~自然の中での泊り体験~ 10月5日(土)~6日(日)

	4 若者就労サポート！スキルアップキャンプ 10月26日(土)～27日(日)
	5 交流Dayキャンプ ～非日常体験！～ 11月3日(日)

② 自主事業

※「自主事業」とは、各施設の効用を最大限に発揮するため、指定管理者の自主財源により実施する事業。

事業名	事業概要
さしまの森 グラウンドゴルフ大会2024	成人・高齢者向けのグラウンドゴルフ大会を開催し、スポーツ振興・健康増進はもとより、フレイル予防の柱となる社会参加や運動の機会を提供することで、県民相互の交流と人との繋がり、地域の絆の形成を図ることを目的とする。 ・対象 成人・高齢者 150名程度 ・期日 10月20日(日)
さしまの森 紅葉祭2024	地域の方々へ日頃の感謝を込めて「体験コーナー」「軽食コーナー」「ステージ演奏・発表コーナー」などを設け、地域との交流を目的とする。 ・対象 一般県民・地域の方々 ・期日 11月24日(日)
AR謎解きゲームウォークラリー	AR(拡張現実)のICTを活用し、ARから出される問題や課題を通じて、自然体験活動を体験できるプログラムを提供する。 ・対象 小学生及び保護者 30名程度 ・期日 12月1日(日)
チャレンジキャンプ！！～子ども達だけで冬キャンプに挑戦！～	子ども達だけでの宿泊体験や様々な体験活動を通して、お互いに助け合う共同・協調の精神を養い、自然の中で、感性を育むと同時に、規律ある集団生活を通して、困難に立ち向かう強さ、友達に温かい思いを持ち、協力する姿勢や態度を醸成する。 子ども達が楽しめる冬の事業として、クリスマスにちなんだ、「オリジナルのクリスマスリースづくり」や「ビンゴ大会」等のレクリエーション活動も予定。 ・対象 小学生 35名程度 ・期日 12月21日(土)～22日(日)
ASE体験教室 ～チームで協力して課題クリア！！～	ASE指導法に基づき、グループワーク型の活動を行う。 グループで課題を解決しながら、人間関係作りに役立たせる。 ・対象 小学生と中学生(グループも可) 30名程度 ・期日 2月15日(土)
家族でDIY工作教室 ～「ものづくり」の楽しさ体験～	親子で協力し合いながら、木工創作の良さや木の温もりや質感等を感じ、「ものづくり」の楽しさを体験する。 創作活動体験を通じて、親子でのふれ合いの場を提供するとともに、作品を完成させることで達成感や自己肯定感を培い、「自主性」や「計画性」を育む。 ・対象 小学生・中学生及び保護者 30名程度 ・期日 2月23日(日)

<p>日本料理とだしと味覚 ～ 食の持つ力を学ぼう ～</p>	<p>大人になってから食生活や生活習慣を変えるのは難しく、小さい頃からの食育で正しい食生活や生活習慣を身につける必要がある。 「和食」の文化と「家庭料理」の奥深い魅力に迫り、毎日の食事や食生活を見直し、「食」を通して人として生きる力を育むことを目的とする。 ・対象 小学生・中学生及び保護者 40名程度 ・期日 3月1日(土)</p>
<p>元劇団四季プレイヤーが教える!!「ミュージカルワークショップ」</p>	<p>ミュージカルから得られる「教育的価値」をコンセプトに、元劇団四季団員によるミュージカルワークショップを開催する。 身体を使って表現する力や創造する力を養い、また、生の演技や音楽等に五感で触れることで「喜怒哀楽という既存の解釈では言い表せない感動」を得られ、豊かな感受性を育む。 ・対象 小学生・中学生 35名程度 ・期日 3月8日(土)～9日(日)</p>

③ 広報・啓発活動

事業名	事業概要
<p>広報・啓発活動</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 運営要覧の発行、主催事業のポスター、チラシの作成・配布等を行う。 2 ホームページやSNS等で各主催事業の広報・啓発活動を実施する。 3 市町村広報紙や地元タウン誌、各種報道機関を活用した広報・啓発活動を実施する。

<p>県域サービス活動等</p>	<p>1 図書館情報ネットワークの運用 県内公共図書館等をインターネットで接続し、図書館等の一括した資料検索が可能なサービスを提供</p> <p>2 インターネット予約による遠隔地貸出サービス 市町村立図書館と連携して、図書資料のインターネット予約による遠隔地貸出サービス「ぶっくびん」を実施</p> <p>3 有料宅配サービス 図書館資料を、茨城県内の希望する住所に、送料利用者負担にて送付するサービスを提供</p>																						
<p>市町村支援活動</p>	<p>市町村との連携及び支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談業務 ・団体貸出用図書貸出冊数の推移 (単位：千冊) <table border="1" data-bbox="555 750 1401 833"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>冊数</td> <td>36</td> <td>42</td> <td>50</td> <td>33</td> <td>40</td> <td>37</td> <td>27</td> <td>22</td> <td>13</td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	冊数	36	42	50	33	40	37	27	22	13	22
年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4													
冊数	36	42	50	33	40	37	27	22	13	22													
<p>読書推進事業</p>	<p>1 県読書をすすめる県民のつどい</p> <p>2 読み聞かせ関連事業の開催 (1) 読み聞かせ研修講座の開催 (2) 読み聞かせコンクール (朗読部門、自由部門) の開催</p> <p>3 読書フェスティバルの開催 (1) 子ども読書フェスティバル ・期日 5月5日 (日) ・会場 茨城県立図書館及び三の丸庁舎広場 ・内容 ア サイエンスショー、ファミリーコンサート イ スペシャルおはなし会 ウ 館内クイズラリー 等 (2) いばらき読書フェスティバル2024 ・期日 11月10日 (日) ・会場 茨城県立図書館及び三の丸庁舎広場 ・内容 ア 特別講演会、全国大学ビブリオ茨城決戦大会 イ 読書推進功労者等の表彰 ウ 読書感想文コンクール入賞者の表彰、朗読 エ おはなし会等</p>																						
<p>広報活動</p>	<p>広報活動を充実し、図書館資料の利用促進に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館魅力向上推進事業や各種催し物等の広報 ・図書館要覧・図書館カレンダー等の発行 ・入館者増のための戦略的広報の実施 ・SNSによる県立図書館の情報発信 																						

<p>図書館職員研修</p>	<p>図書館利用者へのサービスの充実のため、県図書館協会と協力して図書館職員の資質向上を図る研修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 市町村立図書館、公民館、大学図書館等の職員 ・内容 公立図書館長研修会、初任者研修会、ステップアップ研修会、児童サービス研修会、実技研修会等 ・時期 4月～1月
<p>普及啓発事業</p>	<p>施設及び資料の有効活用と県民への読書活動の普及を図るとともに、幼児期から図書館に慣れ親しむ環境づくりを促進するため、次の事業を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 施設及び資料の有効活用事業 <ol style="list-style-type: none"> (1) ライブラリーシアター (2) 図書館で見て！ふれて！調べて！いきもの博士！ (3) 名作を楽しむ会 (4) 無料婚活相談室 (5) 経営・創業無料相談会 (6) 行政書士「くらしのお困りごと」無料相談会 (7) 各種講演会 2 図書館に親しむ環境づくりの促進及び図書館の利用啓発 <ol style="list-style-type: none"> (1) 親子で学ぼう読書感想文 (2) 手づくり絵本教室 (3) 親子でエンジョイ！県立図書館 (4) 出前講座（読み聞かせ研修講座等） (5) ギャラリー展示
<p>学校図書館等への支援</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 専門的知識や技能、情報等の提供 2 「貸出図書パック」の小・中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校、社会教育施設等への貸出
<p>図書館魅力向上推進事業</p>	<p>県民の学びや交流、様々な活動の拠点として、カフェを活用したイベントのほか、文化、交流、芸術、学問等、教養の発信基地として「知の探究セミナー」を開催する等、県立図書館のさらなる魅力向上を図る。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 知の探究セミナー (2) サイエンスショー (3) 珈琲ドリップ講座 (4) 世界のボードゲームで遊ぼう (5) 外国語おはなし会 (6) 保育士による託児サービス (7) 音のある図書館

生涯學習關係資料

1 市町村社会教育体制

(1) 関係職員

ア 社会教育行政関係職員(人)

令和5年5月1日現在

地区	市町村名	社会教育指導員等	社会教育主事発令者		社会教育主事(有資格者)(市町村職員)	地区	市町村名	社会教育指導員等	社会教育主事発令者		社会教育主事(有資格者)(市町村職員)
			市町村職員	教員籍					市町村職員	教員籍	
水戸地区	水戸市	0	1	1	4	県南地区	土浦市	12	1	1	5
	笠間市	4	0	1	1		石岡市	17	0	1	2
	ひたちなか市	0	0	1	1		龍ヶ崎市	0	1	1	3
	常陸大宮市	2	0	1	2		取手市	4	2	0	3
	那珂市	2	1	1	2		牛久市	4	0	1	2
	小美玉市	3	0	1	2		つくば市	10	0	2	2
	茨城町	3	0	0	2		守谷市	2	2	0	2
	大洗町	0	0	1	1		稲敷市	3	1	0	6
	城里町	3	0	0	1		かすみがうら市	2	0	1	1
	東海村	1	2	1	3		つくばみらい市	2	0	1	3
	大子町	1	1	0	1		美浦村	2	0	0	0
水戸計	19	5	8	20	阿見町	8	1	1	2		
県北地区	日立市	4	0	1	3	河内町	0	0	0	0	
	常陸太田市	4	0	1	1	利根町	1	0	0	2	
	高萩市	0	1	0	3	県南計	67	8	9	33	
	北茨城市	7	0	1	1	古河市	2	0	1	1	
県北計	15	1	3	8	結城市	7	0	1	2		
鹿行地区	鹿嶋市	1	0	1	1	下妻市	10	0	1	2	
	潮来市	0	1	0	1	常総市	1	0	1	3	
	神栖市	3	0	1	1	筑西市	16	0	1	2	
	行方市	2	0	1	1	坂東市	0	0	1	1	
	鉾田市	0	0	1	1	桜川市	5	2	1	3	
鹿行計	6	1	4	5	八千代町	2	0	1	1		
					五霞町	0	0	0	1		
					境町	1	0	1	1		
					県西計	44	2	9	17		
					県計	151	17	33	83		

イ 公民館職員(人)(330㎡未満の公民館を除く)

令和5年5月1日現在

地区別	区分 市町村名	館数	館長				職員				地区別	区分 市町村名	館数	館長				職員																			
			専任	兼任	非常勤	計	専任	兼任	非常勤	計				専任	兼任	非常勤	計	専任	兼任	非常勤	計																
水戸地区	水戸市	0																	県南地区	土浦市	8									8					8	24	32
	笠間市	3	3			3	7			18	25							石岡市		13	1			12	13	7	7	25	39								
	ひたちなか市	0																龍ヶ崎市		0																	
	常陸大宮市	1	1			1	1			3	4							取手市		13	5	4	4	13	1	3	42	46									
	那珂市	1	1			1	2			4	6							牛久市		0																	
	小美玉市	3	2	1		3	19			5	24							つくば市		0																	
	茨城町	1	1			1	2				2							守谷市		4	4			4	6			19	25								
	大洗町	1		1		1		3	7	10								稲敷市		4		4		4		18	14	32									
	城里町	3	1	1	1	3	3			2	5							かすみがうら市		1		1		1	6	1		7									
	東海村	1	1			1	2			1	3							つくばみらい市		2		2		2	2		5	7									
	大子町	1		1		1		6	3	9								美浦村		1		1		1	5			5									
	水戸計		15	10	4	1	15	36	9	43	88									阿見町	3	2			1	3	3		10	13							
県北地区	日立市	0																河内町	3			1	2	3		4	2	6									
	常陸太田市	2				2	2			2	2							利根町	0																		
	高萩市	2			2		2			3	7	10						県南計		52	12	21	19	52	30	41	141	212									
	北茨城市	8				8	8			7	7							県西地区	古河市	6	4	2		6	10			2	12								
県北計		12	0	2	10	12	0	3	16	19							結城市		1	1			1	1		2	3										
鹿行地区	鹿嶋市	10				10	10	15	37	52							下妻市		3		2	1	3	4		9	13										
	潮来市	7		1	6	7	4		2	6							常総市		7			7	7														
	神栖市	4	1	3		4	4	12	10	26							筑西市		10	3	1	6	10	17		25	42										
	行方市	3		3		3	6		3	9							坂東市		3		2	1	3	4		4	8										
	鉾田市	3		3		3	5		2	7							桜川市		1		1		1	2		4	6										
鹿行計		27	1	10	16	27	34	12	54	100							八千代町		1			1	1	3		1	4										
																	五霞町		1		1		1		4	1	5										
																	境町		2	2			2			5	5										
県西計		35	10	9	16	35	41	4	53	98							県計		141	33	46	62	141	141	69	307	517										

ウ 社会教育委員

令和5年5月1日現在

地区別	区分 市町村名	委員数 (人)	現員の内訳					令和四年度会議回数	審議内容
			学校教育関係者	社会教育関係者	家庭教育の向上に資する活動を行う者	学識経験のある者	その他		
水戸地区	水戸市	20	1	10		9		7	・誰一人として取り残さない社会づくりの実現に向けた社会教育の役割について
	笠間市	8	1	6		1		1	・令和4年度事業報告について ・令和5年度事業計画について
	ひたちなか市	12	1	5	4	2		3	・地域学校協働活動の活動例について
	常陸大宮市	15	4	8		3		2	・生涯学習事業について ・はたちのつどい事業等
	那珂市	16	2	2	2	10		2	・令和4年度生涯学習課事業説明及び事業報告について ・令和4年度子育て学習会について
	小美玉市	17	2	3		11	1	3	・令和3年度事業報告、令和4年度事業計画 ・令和4年度生涯学習事務事業点検・評価、小美玉市生涯学習推進計画改訂版(案) ・令和4年度生涯学習事業の実施状況
	茨城町	9	2	2	3	2		1	・令和3年度事業報告、令和4年度事業計画について
	大洗町	10	2	3	2	3		1	・令和4年度主な生涯学習事業について ・令和4年度社会教育事業、公民館事業について
	城里町	17	3	2	1	7	4	2	・社会教育及び社会体育事業について ・公民館事業、社会教育委員の活動について
	東海村	7	3	2	2			2	・東海村社会教育振興基本計画について、東海村教育の概要について ・教育委員会に対する答申(案)について
大子町	9	1	6		2		2	・生涯学習活動について ・生涯学習関連予算・決算について	
水戸計		140	22	49	14	50	5	26	
県北地区	日立市	16	2	9	3	2		3	・令和4年度生涯学習主要事業について ・日立市教育振興基本計画改定に伴うアンケート調査について
	常陸太田市	13	3	5		5		6	・テーマ:時代の変化や市民のニーズに対応した学びについて (令和4年度末に教育委員会へ提言書を提出)
	高萩市	12	3	8		1		2	・令和4年度生涯学習・社会教育事業及び予算について ・令和4年度生涯学習及び社会教育事業報告について ・令和5年度予算概要及び事業予定について、新規事業及び移転、移行等の計画について
	北茨城市	23	3	16	2	2		1	(書面)・令和3年度事業報告について ・令和4年度事業計画について
県北計		64	11	38	5	10	0	12	
鹿行地区	鹿嶋市	9	2	5	1	1		3	・公民館の今後の在り方について ・社会教育推進計画の実施状況について
	潮来市	13	3	4	1	5		2	・方針、計画、実績等
	神栖市	14	3	5	2	4		2	・令和3年度社会教育事業の報告について ・令和5年度社会教育事業計画(案)
	行方市	15	3	6	3	3		2	・令和4年度事業計画について ・令和4年度事業報告について
	鉾田市	15	4	9		2		1	・事業報告、事業計画(案) ・第3次鉾田市生涯学習推進計画(改訂版:素案)について
鹿行計		66	15	29	7	15	0	10	

地区別	区分 市町村名	委員数 (人)	現員の内訳					令和四年度会議回数	審議内容
			学校教育関係者	社会教育関係者	家庭教育の向上に資する活動を行う者	学識経験のある者	その他		
県南地区	土浦市	16	2	5	3	6	2	・令和4年度社会教育関連事業について、社会教育委員スケジュールについて ・令和4年度活動報告及び令和5年度活動予定について ・コミュニティ・スクールについて	
	石岡市	16	3	8		5	2	・令和4年度主要事業概要、社会教育予算説明及び協議 ・令和4年度主要事業活動報告及び協議	
	龍ヶ崎市	15	2	7	1	2	3	・令和3年度事業報告について ・令和4年度事業計画について ・令和5年度事業計画(案)について	
	取手市	9	1	2	1	5	2	・令和3年度社会教育事業報告への質問回答について ・令和4年度社会教育事業計画への質問回答について ・令和5年度社会教育関係団体補助金について ・令和5年度新規事業・重点事業について	
	牛久市	11	1	9		1	3	・社会教育関連事業の補助金・交付金について ・第1期牛久市教育振興基本計画 取組み状況及び進捗状況について	
	つくば市	16	3	6	3	4	2	・令和3年度(2021年度)社会教育事業の実績報告 ・令和4年度(2022年度)社会教育事業の概要説明 ・令和5年度主催事業概要について ・企業連携による教育力向上推進事業について	
	守谷市	15	2	9	1	1	2	・令和4年度の主な事業及び予算について ・令和4年度のスケジュールについて ・成人式名称募集の状況について	
	稲敷市	10	2	3	3	2	2	・生涯学習事業全般について、1年間の活動予定 ・生涯学習事業全般について、1年間の活動実績	
	かすみがうら市	15	2	7		6	2	・令和4年度社会教育事業概要について ・第1期生涯学習推進計画の進行管理について ・第2期生涯学習推進計画(素案)について	
	つくばみらい市	14	3	5	3	3	2	・令和4年度事業について (生涯学習事業、青少年事業、公民館事業、社会体育事業、図書館事業) ・令和4年度事業報告について (生涯学習事業、青少年事業、公民館事業、社会体育事業、図書館事業)	
	美浦村	10	2	2	2	4	3	・令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画 ・次年度事業計画	
	阿見町	10	1	1	3	5	2	・令和4年度社会教育関連事業計画について ・令和4年度社会教育関連事業実績について	
	河内町	10	1	3	5	1	0		
	利根町	6				6	2	・令和3年度生涯学習課事業報告及び令和4年度生涯学習課事業計画案について ・令和4年度生涯学習課関係事業の経過報告及び令和5年度予算概要	
県南計		173	25	67	25	51	5	28	
県西地区	古河市	14	2	8	2	2	2	・社会教育事業実施の報告 ・社会教育事業計画の報告	
	結城市	15	2	6	1	4	2	3	・令和4年度生涯学習課事業概要、令和5年度予算編成に伴う関係団体への補助金について ・令和4年度事業報告について
	下妻市	15	2	3	6	4	2	・令和4年度社会教育関連事業計画 ・令和4年度下妻市訪問型家庭教育支援事業の活動報告	
	常総市	19	7	2		10	1	・令和4年度教育運営方針について ・令和4年度の主な事業について	
	筑西市	20	3	10	2	5	2	・各社会教育関係課所の事業内容について ・次年度の事業展開について	
	坂東市	15	1	10	1	3	2	・令和4年度社会教育事業計画 ・令和4年度社会教育事業実績報告	
	桜川市	15	2	10		3	1	・令和4年度社会教育事業の概要及び予算について ・地域学校協働活動について ・桜川市複合施設の運営形態の在り方について	
	八千代町	18	5	8	5		1	・令和3年度社会教育事業経過について ・令和4年度社会教育事業計画について	
	五霞町	8	3	3		2	1	・令和3年度事業について(書面協議)	
	境町	10	2	4		4	1	書面会議	
県西計		149	29	64	17	37	2	16	

	委員数 (人)	現員の内訳(人)					令和4年度 会議回数
		学校教育関係者	社会教育関係者	家庭教育の向上に 資する活動を行う者	学識経験のある者	その他	
県合計	592	102	247	68	163	12	92

(2) 生涯学習関連施設

令和5年5月1日現在

地区別	区分 市町村名	公民館数			市民センター等	青少年教育施設	生涯学習センター	視聴覚センター	視聴覚ライブラリー	図書館	地区別	区分 市町村名	公民館数			市民センター等	青少年教育施設	生涯学習センター	視聴覚センター	視聴覚ライブラリー	図書館	
		330㎡以上	330㎡未満	専用なし									330㎡以上	330㎡未満	専用なし							
水戸地区	水戸市				34	1			1	6	南地区	土浦市	8			5	1	1			5	
	笠間市	3			14	1				3		石岡市	13	2		3						2
	ひたちなか市								1	4		龍ヶ崎市				15						2
	常陸大宮市	1							1	1		取手市	13	1		3						2
	那珂市	1			4					1		牛久市				5		5				1
	小美玉市	3		1	4		1			2		つくば市				18			1	1		1
	茨城町	1								1		守谷市	4	1		1						1
	大洗町	1							1			稲敷市	4			4						1
	城里町	3			2					1		かすみがうら市	1		1	8						2
	東海村	1			6					1		つくばみらい市	2	3		5						3
大子町	1	2		8						美浦村	1			4								
水戸計		15	2	1	72	2	1	0	4	20	阿見町	3			5						1	
県北地区	日立市				23	2		1		4	河内町	3	4		1							
	常陸太田市	2	7	2	10	1	1			4	利根町				3		1				1	
	高萩市	2			1				1	1	県南計		52	11	1	80	1	7	1	1	22	
	北茨城市	8		1				2		1	古河市	6			9		1		1		2	
県北計		12	7	3	34	3	3	1	2	10	結城市	1	1		3						1	
鹿行地区	鹿嶋市	10		1	1					2	下妻市	3			4						1	
	潮来市	6	1							1	常総市	7	5		7	1	1				1	
	神栖市	4			5				1	2	筑西市	10	3				1				4	
	行方市	3								1	坂東市	3			5						2	
	鉾田市	3					1			1	桜川市	1			4							
鹿行計		26	1	1	6	0	1	0	1	7	八千代町	1									1	
											五霞町	1	2									
											境町	2			3							
											県西計		35	11	0	35	1	3	0	1	12	
											県合計		140	32	6	227	7	15	2	9	71	

2 市町村別事業実施状況

(1) 市町村各種学級、講座、体験活動等開設状況(令和4年度)

区	家庭教育学級		少年体験活動				区	家庭教育学級		少年体験活動					
	開設数	参加者	土・日		長期休業中			開設数	参加者	土・日		長期休業中			
			開設数	参加者	開設数	参加者				開設数	参加者				
水戸地区	水戸市	65	3,748	2	753	41	1,551	土浦市	16	739	0	0	0	0	
	笠間市	34	4,730	14	266	9	137	石岡市	58	1,783	0	0	7	154	
	ひたちなか市	0	0	4	96	1	42	龍ヶ崎市	7	46	4	120	0	0	
	常陸大宮市	16	3,245	0	0	13	96	取手市	22	1,666	0	0	0	0	
	那珂市	26	2,019	14	225	8	170	牛久市	18	1,669	7	99	0	0	
	小美玉市	19	3,639	4	129	11	144	つくば市	75	4,189	3	96	0	0	
	茨城町	5	490	7	137	4	51	守谷市	8	341	2	35	11	235	
	大洗町	13	530	5	77	2	107	稲敷市	4	245	0	0	34	637	
	城里町	3	191	2	24	2	20	かすみがうら市	13	1,695	0	0	0	0	
	東海村	93	2,634	38	1,000	6	124	つくばみらい市	33	6,014	17	309	3	50	
大子町	3	315	0	0	0	0	美浦村	5	38	2	5	0	0		
水戸計		277	21,541	90	2,707	97	2,442	阿見町	25	759	0	0	11	176	
県北地区	日立市	62	7,836	19	745	20	868	河内町	1	48	0	0	0	0	
	常陸太田市	10	305	2	896	0	0	利根町	4	13	0	0	4	71	
	高萩市	5	58	2	21	2	61	県南計		289	19,245	35	664	70	1,323
	北茨城市	10	245	4	388	2	44	古河市	30	2,689	9	617	1	106	
県北計		87	8,444	27	2,050	24	973	結城市	84	1,522	6	154	3	95	
鹿行地区	鹿嶋市	17	790	38	2,998	10	592	下妻市	21	726	0	0	0	0	
	潮来市	5	839	5	15	3	24	常総市	32	991	0	0	0	0	
	神栖市	47	1,809	30	1,468	2	53	筑西市	65	9,270	3	17	0	0	
	行方市	4	200	22	601	0	0	坂東市	41	4,140	6	124	4	63	
	鉾田市	40	1,158	31	384	4	89	桜川市	23	1,019	20	349	1	15	
鹿行計		113	4,796	126	5,466	19	758	八千代町	14	457	8	282	0	0	
								五霞町	5	383	0	0	10	180	
								境町	12	1,481	0	0	0	0	
								県西計		327	22,678	52	1,543	19	459
								県計		1,093	76,704	330	12,430	229	5,955

区 分	女性学級・講座		成人学級・講座		高齢者学級		区 分	女性学級・講座		成人学級・講座		高齢者学級		
	開設数	参加者	開設数	参加者	開設数	参加者		開設数	参加者	開設数	参加者	開設数	参加者	
水戸 地 区	水戸市	34	1,915	57	2,000	49	2,932	土浦市	17	329	229	24,635	273	16,094
	笠間市	0	0	28	1,032	0	0	石岡市	9	443	181	6,031	9	536
	ひたちなか市	0	0	53	2,487	0	0	龍ヶ崎市	0	0	0	0	0	0
	常陸大宮市	0	0	67	3,025	5	117	取手市	87	1,100	27	600	33	470
	那珂市	1	90	15	1,926	0	0	牛久市	0	0	38	667	0	0
	小美玉市	0	0	48	475	9	202	つくば市	1	15	121	3,226	14	1,800
	茨城町	0	0	12	85	6	307	守谷市	1	7	69	947	0	0
	大洗町	0	0	0	0	0	0	稲敷市	0	0	55	933	1	186
	城里町	61	476	690	6,833	59	1,186	かすみがうら市	0	0	36	1,257	5	227
	東海村	0	0	62	1,854	0	0	つくばみらい市	15	272	83	573	2	58
大子町	0	0	17	274	0	0	美浦村	4	21	0	0	18	271	
水戸計	96	2,481	1,049	19,991	128	4,744	阿見町	5	196	32	2,659	2	173	
県 北 地 区	日立市	232	2,134	904	15,747	785	15,015	河内町	0	0	3	495	2	246
	常陸太田市	6	1,123	107	11,192	14	3,613	利根町	0	0	15	731	0	0
	高萩市	1	4	23	815	16	267	県南計	139	2,383	889	42,754	359	20,061
	北茨城市	141	1,741	555	5,458	213	2,255	古河市	0	0	16	3,759	7	11,156
県北計	380	5,002	1,589	33,212	1,028	21,150	結城市	25	963	11	251	11	883	
鹿 行 地 区	鹿嶋市	1	200	125	19,930	14	5,136	下妻市	0	0	52	1,125	6	83
	潮来市	0	0	19	205	11	484	常総市	2	141	24	330	184	1,887
	神栖市	1	27	95	4,846	54	15,270	筑西市	17	680	84	2,300	22	2,127
	行方市	9	217	13	294	15	151	坂東市	3	90	47	569	10	289
	鉾田市	0	0	14	275	0	0	桜川市	1	140	13	1,110	9	128
	鹿行計	11	444	266	25,550	94	21,041	八千代町	1	49	17	1,082	1	84
							五霞町	0	0	25	297	0	0	
							境町	0	0	0	0	0	0	
							県西計	49	2,063	289	10,823	250	16,637	
							県計	675	12,373	4,082	132,330	1,859	83,633	

(2) 年度別市町村各種学級・講座等状況

		H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
家庭教育学級	実施市町村数	84	83	83	62	44	44	44	44	44	44	44
	開設数	1,154	1,284	1,191	1,318	1,398	1,508	1,172	1,285	1,239	1,237	1,255
	参加者数	96,053	88,896	97,945	100,225	99,530	101,968	94,556	118,378	90,519	118,378	133,951
少年体験活動	実施市町村数	69	72	72	59	42	40	42	42	4	41	39
	開設数	493	743	793	1,001	917	815	730	1,057	985	1,018	662
	参加者数	46,633	89,436	95,644	108,730	166,853	82,358	73,663	72,042	66,118	61,252	50,481
青年学級・教室	実施市町村数	8	2	2	5	6	3	2	4	4	3	4
	開設数	57	5	5	17	13	9	2	10	23	10	25
	参加者数	4,376	549	497	564	249	216	92	382	449	239	720
女性学級・講座	実施市町村数	69	65	60	54	41	40	38	37	44	33	29
	開設数	732	726	717	642	653	450	557	408	523	482	533
	参加者数	22,047	20,926	21,775	16,516	16,317	15,661	18,674	13,620	19,401	16,202	15,732
成人学級・講座	実施市町村数	64	60	63	52	39	39	38	38	38	38	38
	開設数	3,119	2,872	2,833	2,625	2,678	2,895	4,252	4,217	3,619	3,531	2,838
	参加者数	130,396	122,958	128,520	137,563	100,641	108,006	117,274	160,686	182,881	163,268	145,404
高齢者学級	実施市町村数	76	76	75	71	38	38	37	38	38	37	39
	開設数	337	353	358	323	286	301	362	350	375	384	358
	参加者数	28,357	42,714	40,209	41,324	19,501	25,093	38,726	39,886	43,443	41,557	46,964

		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
家庭教育学級	実施市町村数	44	44	43	44	44	44	44	44	44	41	43
	開設数	1,363	2,206	1,458	1,440	1,418	1,785	1,723	1,639	1,037	1,268	1,093
	参加者数	160,166	170,218	171,012	159,094	165,957	177,012	155,255	147,864	45,973	75,759	76,704
少年体験活動	実施市町村数	39	38	42	43	42	41	43	42	25	32	36
	開設数	701	1163	757	728	707	774	794	658	158	498	559
	参加者数	55,860	59,378	71,035	60,666	58,478	65,758	71,353	45,992	13,218	11,987	18,385
青年学級・教室	実施市町村数	1	1	0	0	1	0	0	0	0	/	/
	開設数	1	13	0	0	1	0	0	0	0	/	/
	参加者数	174	414	0	0	50	0	0	0	0	/	/
女性学級・講座	実施市町村数	28	28	27	37	35	34	34	36	26	25	24
	開設数	592	416	306	420	382	359	435	588	154	370	675
	参加者数	13,589	13,422	10,777	15,299	16,736	17,677	15,712	20,341	3,887	7,648	12,376
成人学級・講座	実施市町村数	33	35	35	35	35	34	35	35	29	40	40
	開設数	3,695	3,130	2,297	2,488	1,638	1,579	1,464	1,155	379	3,789	4,082
	参加者数	122,892	144,766	130,083	111,679	71,994	78,069	58,185	52,172	19,166	103,639	132,330
高齢者学級	実施市町村数	38	37	40	38	39	37	37	35	23	30	31
	開設数	1,177	1,362	488	549	408	408	364	377	229	2,437	1,859
	参加者数	53,236	109,969	69,711	65,874	55,536	45,337	47,048	58,629	28,041	38,054	83,633

(3) 生涯学習指導者登録制度設置状況

令和5年5月1日現在

地区名	市町村名	有無	登録者数(人)	名 称
水戸	水戸市	○	303	あなたも師・達人制度
	笠間市			
	ひたちなか市			
	常陸大宮市			
	那珂市			
	小美玉市	○	48	人材バンク
	茨城町	○	24	茨城町生涯学習町民講師
	大洗町	○	66	三人よれば文殊塾
	城里町			
	東海村			
大子町				
水戸計		4	441	
県北	日立市	○	204	ひたち生き生き百年塾
	常陸太田市			
	高萩市	○	55	登録制度無し
	北茨城市	○	75	生涯学習リーダーバンク
県北計		3	334	
鹿行	鹿嶋市	○	240	鹿嶋市学校支援ボランティア
	潮来市			
	神栖市	○	26	生涯学習人材バンク
	行方市	○	55	行方市幼稚園・学校支援ボランティア
	銚田市			
鹿行計		3	321	
県南	土浦市	○	41	土浦市人材バンク
	石岡市	○	39	歴史の里いしおか市民講師
	龍ヶ崎市	○	74	人材バンク
	取手市	○	59	「とりで学遊プラザ」リーダーバンク
	牛久市			
	つくば市	○	96	つくば市生涯学習指導者登録制度
	守谷市	○	48	もりや生涯学習人材バンク
	稲敷市	○	20	いなしきリーダーバンク
	かすみがうら市	○	33	かすみがうら市生涯学習人材バンク
	つくばみらい市	○	97	生涯学習指導者(人材バンク)情報提供事業
	美浦村			
	阿見町	○	84	いきいき学びの町AMI「人材バンク」
	河内町	○	11	かわち学びすと
利根町				
県南計		11	602	
県西	古河市	○	361	生涯学習指導者情報提供事業(指導者バンク)
	結城市			
	下妻市			
	常総市			
	筑西市	○	332	ちくせい市民講師
	坂東市	○	222	坂東市生涯学習課講師登録
	桜川市	○	0	桜川市市民講師
	八千代町	○	36	八千代町リーダーバンク
	五霞町			
境町	○	73	さかいの町民講師	
県西計		6	1,024	
県合計		27	2,722	

3 社会教育関係団体

(1) 主な団体

少年 団体	○ 県内の主な少年団体(令和5年度)						
	名称	団体数	会員数	県団体(育成)の名称			
	1 子ども会	2,253	91,277	一般社団法人茨城県子ども会育成連合会			
	2 ボーイスカウト	35	1,401	日本ボーイスカウト茨城県連盟			
3 ガールスカウト	27	805	一般社団法人ガールスカウト茨城県連盟				
青年 団体	○ 高校生会 高校生会は、少年団体の年少指導者として、あるいは地域活動の担い手として結成され、自発的な活動を行っている。						
	※加入状況 令和5年3月31日現在 ・設置市町村数 26/44 市町村 ・人数 461人						
成人 団体	○ PTA PTAは「児童生徒の健全な育成を図る」ことを目的として、保護者と教師が協力し、①学校教育の理解と振興 ②家庭教育の理解と振興 ③校外生活の指導と支援 ④地域における教育環境の改善・充実を図るため、「会員相互の学習」やその他必要な活動を行う団体である。						
	<主な活動>						
	・指導者研修、家庭教育学級、講演会、授業参観等の研修活動、広報活動、児童生徒のための校外生活指導、交通安全指導等 ・「交通安全県民運動」(県事業)等への協力						
	※PTA加入状況(令和5年度)						
		私立幼稚園 認定こども園	小・中学校	高等学校	特別支援学校	計	
	PTA数	177	650	96	25	948	
	会員数	24,585	176,286	50,504	6,862	258,237	
女性 団体	○ 茨城県女性団体連絡会 茨城県女性団体連絡会は、女性の自立と社会参加を図り、明るい家庭、住みよい地域社会づくりのために活動している各単位団体の活動を促進するとともに、それら相互の連絡・連携を目的として活動している。						
	※茨城県女性団体連絡会会員数						
	年度	23	24	25	26	27	28
	会員数	12,296	11,854	10,815	10,027	8,800	8,525
	年度	29	30	R1	R2	R3	R4
会員数	8,373	8,087	7,911	7,283	7,026	6,439	5,868

(2) 高校生会結成一覧

令和5年3月31日現在

地区	No	市 町 村 名	高校生会名	担当課	主 な 行 事	会員数
水 戸 地 区	1	水 戸 市	水戸市サブリーダーズ会	生涯学習課	水戸市事業への協力（少年自然の家主催事業、姉妹都市親善友好少年交歓研修事業、まちなかフェスティバルたこあげまつり、子ども会行事の補助、研修事業（レクリエーション研修会、救急救命講習等）、親子向けワークショップ等	64
	2	笠 間 市	笠間市リーダーズクラブ	生涯学習課	高校生によるボランティア活動	18
	3	ひ たち な か 市	ひたちなかリーダーズクラブ	青少年課	定例会、自主事業企画運営（クリスマス会、交歓会）、ボランティア活動	18
	4	常 陸 大 宮 市	常陸大宮市高校生会	生涯学習課	ふれあい広場・はたちのつどい等	28
	5	那 珂 市	那珂市高校生会	生涯学習課	ふるさと教室開設事業ボランティア活動	15
	6	小 美 玉 市	リーダーズクラブ小美玉	生涯学習課	ジュニアリーダー研修会・子ども会イベントなど	9
	7	茨 城 町	茨城町ひぬま高校生会	生涯学習課	総会、会員募集説明会、キャンプ研修町事業・子ども会への協力	5
	8	大 洗 町	大洗町高校生会	生涯学習課	北海道洋上体験学習等	18
	9	城 里 町	城里町高校生会	教育委員会事務局	はたちの集い補助等	14
	10	東 海 村	東海村高校生会	生涯学習課	自主事業「読み聞かせ」「ナゾトキ」等子ども会・村内各種イベントへの派遣	10
	11	大 子 町			な し	
		合 計				199

地区	No	市 町 村 名	高校生会名	担当課	主 な 行 事	会員数
県 北 地 区	1	日 立 市	YLC（日立ヤングリーダーズクラブ）	女性若者支援課	子ども会活動支援、コミュニティ活動及び青少年育成事業支援、茨城県内外の高校生との交流、音楽イベント等自主事業の実施	50
	2	常 陸 太 田 市			な し	
	3	高 萩 市	高萩市高校生会	生涯学習課	・市主催事業ボランティアスタッフ ・市子ども会育成連合会事業ボランティア	3
	4	北 茨 城 市			な し	
			合 計			

地区	No	市 町 村 名	高校生会名	担当課	主 な 行 事	会員数
鹿 行 地 区	1	鹿 嶋 市	高校生会	青少年育成市民会議	高校生交流会、少年の主張大会表彰式 高校生フェス	17
	2	潮 来 市			な し	
	3	神 栖 市			な し	
	4	行 方 市	行方市高校生会	生涯学習課	ヤングボランティア育成研修	20
	5	鉾 田 市	鉾田市リーダーズクラブ	生涯学習課	ボランティア活動	24
		合 計				61

地区	No	市 町 村 名	高校生会名	担当課	主 な 行 事	会員数
県 南 地 区	1	土 浦 市			な し	
	2	石 岡 市	石岡ヤング・ストロング・クラブ (Y S C)	生涯学習課	放課後子ども教室の支援	2
	3	龍 ヶ 崎 市			な し	
	4	取 手 市			な し	
	5	牛 久 市			な し	
	6	つ く ば 市			な し	
	7	守 谷 市			な し	
	8	稲 敷 市			な し	
	9	かすみがうら市	かすみがうら市 リーダーズ高校生会	生涯学習課	ふれあい生涯学習フェア 市子連行事	14
	10	つくばみらい市	中高大学生会	社会福祉協議会	市子連主催リーダー養成キャンプ・クリスマス 会・もちつき大会・バレンタインチョコ作り	21
	11	美 浦 村			な し	
	12	阿 見 町			な し	
	13	河 内 町			な し	
	14	利 根 町			な し	
合 計						37

地区	No	市 町 村 名	高校生会名	担当課	主 な 行 事	会員数
県 西 地 区	1	古 河 市	ダンデライオン	生涯学習課	小学生向けに行う体験学習等の企画・サポート、 市外イベントのボランティア、研修会・交流会への参加	38
	2	結 城 市			な し	
	3	下 妻 市			な し	
	4	常 総 市	常総市 リーダーズ高校生会	生涯学習課	活動中止中	0
	5	筑 西 市	筑西リーダーズ高校生会	生涯学習課	高校生会総会、高校生会定例会、高校生会主催交 歓会	19
	6	坂 東 市	むぎの会	生涯学習課	市内イベントボランティア、奉仕作業	10
	7	桜 川 市	桜川市高校生会	生涯学習課	清掃活動 イベントサポート等ボランティア活動	6
	8	八 千 代 町	八千代町高校生会	生涯学習課	活動休止中	0
	9	五 霞 町	オイラー	生涯学習 グループ	・こども教室ボランティア ・花壇整備活動等	13
	10	境 町	CLOVER (クローバー)	生涯学習課	赤い羽根募金、二十歳のつどい 文化芸術ワークショップの補助	25
合 計						111

県 合 計	設置市町村数 (26) [うち 活動高校生会数 (24) 休止市町村数 (2)] 組織なし市町村数 (18)					461
--------------	--	--	--	--	--	-----

参 考 资 料

1 茨城県生涯学習審議会委員及び茨城県社会教育委員名簿

令和6年3月31日現在

番号	氏名	役職等
1	阿部 裕美	水戸市立大場小学校長
2	新井 智子	茨城県立境高等学校長
3	稲葉 一行	一般財団法人21世紀教育会常務理事
4	小田木真代	茨城県ダイバーシティ推進センター ダイバーシティ推進ディレクター
5	金藤ふゆ子	文教大学人間科学部人間科学科教授
6	後藤 悟子	NPO法人虹のポケット理事長
7	杉山ちひろ	一般社団法人日本ハピラボ協会理事
8	鈴木 智里	株式会社むげんラボ むげんプリント事務局
9	沼田 安広	株式会社茨城新聞社代表取締役社長
10	馬場祐次朗	全国視聴覚教育連盟会長
11	松橋 義樹	常磐大学人間科学部教育学科助教
12	三浦 綾佳	株式会社ドロップ代表取締役
13	見澤 淑恵	朗読家（日本朗読文化協会会員）
14	長谷川重幸	県議会議員（文教警察委員会委員長）
15	矢口 和美	市町村教育長協議会副会長（茨城町教育長）

任期 令和4年8月1日～令和6年7月31日

（委員：敬称略）

2 茨城県図書館協議会委員名簿

令和6年3月31日現在

番号	氏名	役職等
1	成田 悦子	茨城県教育研究会学校図書館研究部副部長 (行方市立北浦小学校長)
2	奈良由紀子	茨城県高等学校教育研究会図書館部副会長 (茨城県立下館第一高等学校・附属中学校長)
3	川又 英宏	茨城県読書活動推進協議会会長
4	林 栄一	水戸市立中央図書館長
5	鷺田 美加	NPO法人つくば市民活動推進機構理事
6	永山由紀恵	茨城県PTA連絡協議会子育てネットワーク委員会 委員
7	池内 淳	筑波大学図書館情報メディア研究科准教授
8	松橋 義樹	常磐大学人間科学部教育学科助教
9	木滝 正雄	公益社団法人日本図書館協会会員
10	川野邊洋美	NPO法人地球のステージ理事(公募委員)

任期 令和5年7月28日～令和7年7月27日 (委員：敬称略)

3 社会教育関係団体一覧

令和6年3月31日現在

名 称	所 在 地	電 話 番 号	代表者氏名 (役 職)
一般社団法人茨城県子ども会育成連合会	水戸市緑町1-1-18 県立青少年会館内	029-221-6274	町 田 満 (理事長)
日本ボーイスカウト茨城県連盟	水戸市緑町1-1-18 県立青少年会館内	029-226-8482	中 島 清 行 (理事長)
一般社団法人ガールスカウト茨城県連盟	水戸市緑町1-1-18 県立青少年会館内	029-226-5438	宮 本 京 子 (連盟長)
茨城県女性団体連絡会	水戸市三の丸1-5-38 三の丸庁舎内	029-221-7898	櫻 井 よう子 (会 長)
チャレンジ いばらき 県民運動	水戸市三の丸1-5-38 三の丸庁舎内	029-224-8120	大井川 和 彦 (会 長)
茨城県PTA連絡協議会	水戸市三の丸1-5-38 三の丸庁舎内	029-227-4779	草 地 学 (会 長)
茨城県特別支援学校PTA連絡協議会	水戸市千波町2863-1 水戸聾学校内	029-241-1018	下 条 仁 美 (会 長)
茨城県高等学校PTA連合会	水戸市三の丸1-5-38 三の丸庁舎内	029-221-1448	板 倉 哲 男 (会 長)
茨城県読書推進運動協議会	水戸市三の丸1-5-38 県立図書館内	029-221-5569	川 又 英 宏 (会 長)
茨城県読書をすすめる協議会	水戸市三の丸1-5-38 県立図書館内	029-221-5569	稲 葉 里 子 (会 長)
茨城県社会教育委員連絡協議会	水戸市笠原町978-6 県教育庁生涯学習課内	029-301-5318	稲 葉 里 子 (会 長)
茨城県視聴覚教育振興会	水戸市緑町3-5-35 県保健衛生会館別館内	029-233-5200	仲 野 朝 美 (会 長)
茨城県図書館協会	水戸市三の丸1-5-38 県立図書館内	029-221-5569	小田部 修 一 (会 長)
茨城県私立幼稚園・認定こども園PTA連合会	水戸市見和1-356-2 水戸生涯学習センター分館内	029-226-0538	永 岡 桂 子 (会 長)

4 生涯学習センター一覧

NO	設置者	施設名	所在地	電 話 F A X	延床面積 (㎡)	延利用者数(人) (令和4年度)
1	県	水戸生涯学習センター	310-0011 水戸市三の丸1-5-38 (3階)	029-228-1313 029-228-1633	840.19	18,845
2	県	県北生涯学習センター	319-1304 日立市十王町友部2581	0294-39-0012 0294-39-0121	2556.11	42,879
3	県	鹿行生涯学習センター	311-3824 行方市宇崎1389	0299-73-3877 0299-73-3925	6956.67	53,218
4	県	県南生涯学習センター	300-0036 土浦市大和町9-1 (5階)	029-826-1101 029-826-1728	6120.06	83,345
5	県	県西生涯学習センター	308-0843 筑西市野殿1371	0296-24-1151 0296-24-1450	4039.00	100,167
6	市	小美玉市生涯学習センター「コスモス」	311-3433 小美玉市高崎291番地3	0299-26-9111 0299-26-9261	3879.39	43,931
7	市	常陸太田市生涯学習センター	313-0061 常陸太田市中城町3280	0294-72-8888 0294-72-8880	2391.11	35,195
8	市	牛久市中央生涯学習センター	300-1211 牛久市柏田町1606-1	029-874-3111 029-871-1334	7337.35	151,297
9	市	牛久市三日月橋生涯学習センター	300-1224 牛久市庄兵衛新田町210-3	029-874-1340 029-874-7300	1201.47	36,839
10	市	牛久市奥野生涯学習センター	300-1284 牛久市島田町2700-1	029-875-1133 029-875-1550	1091.25	23,402
11	市	牛久市エスカード生涯学習センター	300-1221 牛久市牛久町280 (エスカード牛久4階)	029-874-3131	905.46	35,802
12	市	牛久市かっぱの里生涯学習センター	300-1223 牛久市城中町1888	029-871-2302 029-871-2303	356.89	7,288
13	町	利根町生涯学習センター	300-1615 北相馬郡利根町中谷967	0297-68-3263 0297-68-2540	1006.87	12,738
14	市	古河市生涯学習センター総和「とねミドリ館」	306-0216 古河市前林1953-1	0280-92-4000 0280-92-6616	2035.08	62,108
15	市	筑西市立生涯学習センター「ペアーノ」	308-0111 筑西市舟生1073-21	0296-37-7803 0296-37-7649	3149.52	12,235
16	市	常総市生涯学習センター	303-0034 常総市水海道天満町4684	0297-22-1111 0297-22-1160	2666.90	35,570
17	市	北茨城市生涯学習センター	319-1722 北茨城市関本町福田297-1	0293-46-1234 0293-46-6916	4869.28	11,093
18	市	北茨城市生涯学習センター(分館)	319-1725 北茨城市関本町富士ヶ丘 756-1	0293-46-1234 0293-46-6916	3304.00	2,434
19	市	土浦市生涯学習館	300-0045 土浦市文京町9-2	029-822-3381 029-822-3388	2596.00	53,827
20	市	鉾田市生涯学習館「とくしゅくの杜」	311-1503 鉾田市徳宿1261-1	0291-36-6900	1167.00	3,402

5 青少年教育施設一覧

No.	設置者	施設名	所在地	電 話 F A X	建 物 内 容			延利用者数 (令和4年 度)
					構造	延床面積 m ²	宿泊 定員 人	
1	県	県立中央青年の家	〒300-4101 土浦市永井987	029-862-3500 029-862-3412	鉄筋	4,457	200	19,916
2	県	県立さしま少年自然の家	〒306-0416 猿島郡境町大字 伏木2095-3	0280-86-6311 0280-86-7817	〃	5,942	300	47,599
3	市	水戸市少年自然の家	〒311-4161 水戸市全隈町80-1	029-254-2200 029-254-2201	〃	5,189	223	13,813
4	市	笠間市岩間体験学習館 「分校」	〒319-0201 笠間市上郷1742-1	なし (問い合わせ先) 生涯学習課 0296-77-1101	木造	470	(原則) 宿泊 不可	3,536
5	市	日立市会瀬青少年の家	〒317-0076 日立市会瀬町 1-1-20	0294-22-9535 0294-22-9505	〃	1,282	70	17,131
6	市	日立市かみすわ自然の村 かみすわ山荘	〒316-0001 日立市諏訪町1439	0294-36-7755	木造	579	50	2,039
7	市	常陸太田市西山研修所	〒313-0041 常陸太田市稲木町 1699-8	0294-72-0359 0294-72-0349	木造 鉄筋	2,696	128	30,008
8	市	土浦市青少年の家	〒300-0844 土浦市乙戸1099	029-842-8429 029-842-8429	〃	1,040	200	12,496
9	市	常総市青少年の家	〒300-2521 常総市大生郷町 1032-4	なし (問合せ) 生涯学習課 0297-30-8880	〃	1,456	90	休止

※常総市青少年の家は、当面の間休館。(平成25年度から)

※県立白浜少年自然の家は、令和6年3月31日をもって廃止。

6 公立図書館一覧

令和6年3月31日現在

No.	館名	所在地	電話	F A X
1	茨城県立図書館	水戸市三の丸1-5-38	029-221-5569	029-228-3583
2	水戸市立中央図書館	水戸市大町3-3-20	029-226-3951	029-225-2769
3	水戸市立東部図書館	水戸市元吉田町1973-27	029-248-4051	029-248-2405
4	水戸市立西部図書館	水戸市堀町2311-1	029-255-5651	029-255-5669
5	水戸市立見和図書館	水戸市見和2-500-2	029-350-2051	029-350-2751
6	水戸市立常澄図書館	水戸市大串町2134	029-269-1751	029-269-1139
7	水戸市立内原図書館	水戸市内原町1497-16	029-291-6451	029-259-6810
8	日立市立記念図書館	日立市幸町1-21-1	0294-24-7714	0294-24-7977
9	日立市立多賀図書館	日立市末広町1-1-4	0294-33-2655	0294-36-3339
10	日立市立十王図書館	日立市十王町友部202-1	0294-20-2345	0294-20-2346
11	日立市立南部図書館	日立市久慈町3-24-1	0294-29-1125	0294-53-0706
12	土浦市立図書館	土浦市大和町1-1	029-823-4646	029-822-3316
13	土浦市立図書館三中地区分館	土浦市中村南4-8-14	029-843-8434	—
14	土浦市立図書館都和分館	土浦市並木5-4824-1	029-830-1091	—
15	土浦市立図書館神立地区分館	土浦市神立町682-54	029-833-1296	—
16	土浦市立図書館新治地区分館	土浦市藤沢982	029-896-6465	—
17	古河市古河図書館	古河市東3-7-19	0280-32-5299	0280-32-9521
18	古河市三和図書館	古河市仁連2042-1	0280-75-1511	0280-75-1510
19	石岡市立中央図書館	石岡市若宮1-6-31	0299-24-1507	0299-24-1508
20	石岡市郷の本棚やさ図書館(分館)	石岡市柿岡5680-1	0299-43-1507	0299-43-1508
21	ゆうき図書館	結城市国府町1-1-1	0296-34-0150	0296-34-0120
22	龍ヶ崎市立中央図書館	龍ヶ崎市馴馬町2630	0297-64-2202	0297-64-6239
23	龍ヶ崎市立図書館北竜台分館	龍ヶ崎市小柴5-1-2 サブ「ラスクエア」サブ「ラ2F	0297-86-8585	0297-66-8766
24	下妻市立図書館	下妻市砂沼新田35-1	0296-43-8811	0296-43-8855
25	常総市立図書館	常総市水海道天満町1606	0297-23-5556	0297-23-5557
26	常陸太田市立図書館	常陸太田市中城町3282	0294-72-5555	0294-72-3525
27	高萩市立図書館	高萩市高萩8-1	0293-23-7174	0293-22-4613
28	北茨城市立図書館	北茨城市磯原町本町2-5-16	0293-42-1451	0293-43-4723
29	笠間市立笠間図書館	笠間市石井2023-1	0296-72-5046	0296-72-5743
30	笠間市立友部図書館	笠間市平町2084	0296-78-1200	0296-78-3683
31	笠間市立岩間図書館	笠間市下郷5140	0299-45-2082	0299-45-8210
32	取手市立取手図書館	取手市取手1-12-16	0297-74-8361	0297-74-8398
33	取手市立ふじしろ図書館	取手市藤代415	0297-70-8181	0297-70-8182
34	牛久市立中央図書館	牛久市柏田町3304-1	029-871-1400	029-873-5374
35	つくば市立中央図書館	つくば市吾妻2-8	029-856-4311	029-856-6277
36	ひたちなか市立中央図書館	ひたちなか市元町5-3	029-273-2247	029-274-5071
37	ひたちなか市立那珂湊図書館	ひたちなか市鍛冶屋窪3566	029-263-5499	029-263-2592
38	ひたちなか市立佐野図書館	ひたちなか市高場1362-1	029-270-3811	029-202-0760
39	鹿嶋市立中央図書館	鹿嶋市宮中2398-1	0299-83-2510	0299-83-2529
40	鹿嶋市立中央図書館大野分館	鹿嶋市津賀1919-1	0299-69-1114	0299-90-4180
41	潮来市立図書館	潮来市牛堀289	0299-80-3311	0299-64-5880
42	守谷中央図書館	守谷市大柏937-2	0297-45-1000	0297-45-7500
43	常陸大宮市立図書館情報館	常陸大宮市中富町3135-6	0295-53-7300	0295-53-7301
44	那珂市立図書館	那珂市菅谷2995-1	029-352-1177	029-352-1178
45	筑西市立中央図書館	筑西市下岡崎1-11-1	0296-24-3530	0296-20-1008
46	筑西市立明野図書館	筑西市海老ヶ島2120-7	0296-52-2466	0296-52-4648
47	筑西市立図書館関城分館	筑西市関本上1470	0296-37-6626	—
48	筑西市立図書館協和分館	筑西市門井1962-2	0296-57-2515	—
49	坂東市立岩井図書館	坂東市岩井5082	0297-36-1300	0297-36-1301
50	坂東市立猿島図書館	坂東市山2726	0280-88-8700	0280-82-1111
51	稲敷市立図書館	稲敷市八千石18-1	0299-79-3111	0299-79-3113
52	かすみがうら市立図書館	かすみがうら市深谷3719-1	029-897-0647	029-897-0385
53	かすみがうら市立図書館千代田分館	かすみがうら市上佐谷991-5	0299-59-5252	0299-59-5253
54	神栖市立中央図書館	神栖市大野原4-8-1	0299-92-3746	0299-93-0946
55	神栖市立うずも図書館(分館)	神栖市知手中央7-1-6	0299-90-5302	0299-96-9696
56	行方市立図書館	行方市玉造乙1175	0299-55-1495	0299-55-3452
57	鉾田市立図書館	鉾田市鉾田1444-1	0291-33-2020	0291-33-4799
58	つくばみらい市立図書館	つくばみらい市福田623	0297-58-3710	0297-58-3767
59	つくばみらい市立図書館小絹分館	つくばみらい市立小絹848	0297-34-1818	—
60	つくばみらい市立図書館みらい平分館	つくばみらい市紫峰ヶ丘4-4-1	0297-38-6108	—
61	小美玉市小川図書館	小美玉市小川1664-2	0299-58-5828	0299-37-1371
62	小美玉市玉里図書館	小美玉市高崎291-3	0299-26-9111	0299-26-9261
63	茨城町立図書館	東茨城郡茨城町小堤1037-1	029-240-7131	029-240-7132
64	城里町立桂図書館	東茨城郡城里町阿波山173-2	029-289-4946	029-289-4270
65	東海村立図書館	那珂郡東海村船場774-5	029-282-3435	029-282-0224
66	阿見町立図書館	稲敷郡阿見町若栗1838-24	029-887-6331	029-887-9268
67	八千代町立図書館	結城郡八千代町菅谷561-1	0296-48-4646	0296-48-4647
68	利根町図書館	北相馬郡利根町下曾根278-1	0297-68-8868	0297-68-2499

※分室を除く

7 視聴覚センター・ライブラリー一覧

令和6年3月31日現在

No.	名 称	電話番号	所 在 地
1	茨城県視聴覚ライブラリー	029-221-5569	〒310-0011 水戸市三の丸1-5-38（県立図書館内）
2	水戸市視聴覚ライブラリー	029-226-3951	〒310-0062 水戸市大町3-3-20（市立中央図書館内）
3	ひたちなか市視聴覚ライブラリー	029-273-2247	〒312-0044 ひたちなか市元町5-3（市立図書館内）
4	大洗町視聴覚ライブラリー	029-267-0230	〒311-1301 東茨城郡大洗町磯浜町6881-88（中央公民館内）
5	常陸大宮市視聴覚ライブラリー	0295-53-7300	〒319-2265 常陸大宮市中富町3135-6（市立図書情報館内）
6	日立市視聴覚センター	0294-24-5055	〒317-0073 日立市幸町1-21-1（日立シビックセンター内）
7	高萩市視聴覚ライブラリー	0293-23-7174	〒318-0034 高萩市高萩8-1（市立図書館内）
8	北茨城市視聴覚ライブラリー	0293-46-1234	〒319-1722 北茨城市関本町福田297-1（北茨城市生涯学習センター内）
9	神栖市視聴覚ライブラリー	0299-92-3746	〒314-0144 神栖市大野原4-8-1（市立中央図書館内）
10	古河市視聴覚ライブラリー	0280-32-5299	〒306-0011 古河市東3-7-19（市立古河図書館内）
11	つくば市視聴覚センター	029-856-4311	〒305-0031 つくば市吾妻2-8（市立中央図書館内）

8 県内市町村生涯学習担当課一覧

※担当部署名に部名がある市町村は、首長部局が生涯学習担当課を所管

令和6年4月1日現在

市町村名	担当部署名	所在地	TEL(内線)	FAX
水戸地区	水戸市	生涯学習課 310-8610 水戸市中央1-4-1 E-mail: lifelong.learning@city.mito.lg.jp	029-306-8692	029-306-8693
	笠間市	生涯学習課 309-1792 笠間市中央3-2-1 E-mail: gakushu@city.kasama.lg.jp	0296-77-1101 (内 384・385)	0296-71-3220
	ひたちなか市	市民生活部 生涯学習課 312-0057 ひたちなか市石川町11-1 E-mail: syogai@city.hitachinaka.lg.jp	029-272-6301	029-272-9297
	常陸大宮市	生涯学習課 319-2292 常陸大宮市中富町3135-6 E-mail: syougaigakusyu@city.hitachiomiya.lg.jp	0295-52-1111 (内 334・335・336)	0295-53-6502
	那珂市	生涯学習課 319-2192 那珂市瓜連321 E-mail: shougai-g@city.naka.lg.jp	029-298-1111 (内 8282~8284)	029-296-3177
	小美玉市	生涯学習課 311-3492 小美玉市小川4-11 E-mail: gakushu@city.omitama.lg.jp	0299-48-1111	0299-48-1199
	茨城町	生涯学習課 311-3132 茨城町駒場450 E-mail: syou-gakubun@town.ibaraki.lg.jp	029-240-7122	029-292-8032
	大洗町	生涯学習課 311-1301 大洗町磯浜町6881-88 E-mail: syougai@town.oarai.lg.jp	029-267-0230	029-267-1051
	城里町	生涯学習グループ 311-4303 城里町石塚1428-1コミュニティセンター城里3F E-mail: syougai@town.shirosato.lg.jp	029-288-3135	029-288-7006
	東海村	生涯学習課 319-1112 東海村村松768-38 歴史と未来の交流館 E-mail: syougaigakusyu@vill.tokai.lg.jp	029-287-0851	029-287-7060
大子町	生涯学習担当 319-3551 大子町池田2669 E-mail: syougai@town.daigo.lg.jp	0295-72-1148	0295-72-2016	
県北地区	日立市	生涯学習課 317-8601 日立市助川町1-1-1 E-mail: gakushu@city.hitachi.lg.jp	0294-22-3111 (内 629)	0294-22-0465
	常陸太田市	生涯学習課 313-0061 常陸太田市中城町3280 E-mail: shogaku1@city.hitachiota.lg.jp	0294-72-8888	0294-72-8880
	高萩市	生涯学習課 318-8511 高萩市本町1-100-1 E-mail: shougai@city.takahagi.lg.jp	0293-23-1132	0293-23-1126
	北茨城市	生涯学習課 319-1592 北茨城市磯原町磯原1630 E-mail: ky-syougai@city.kitaibaraki.lg.jp	0293-43-1111 (内 431~433)	0293-42-0454
鹿行地区	鹿嶋市	社会教育課 314-8655 鹿嶋市平井1187-1 E-mail: syougail@city.ibaraki-kashima.lg.jp	0299-82-2911 (内 217・218)	0299-83-7894
	潮来市	生涯学習課 311-2423 潮来市日の出3-11 E-mail: ed-life@city.itako.lg.jp	0299-66-0660	0299-66-4339
	神栖市	文化スポーツ課 314-0192 神栖市溝口4991-5 E-mail: b-sports@city.kamisu.lg.jp	0299-77-7495	0299-77-7703
	行方市	生涯学習課 311-1792 行方市山田2564-10 E-mail: name-shogaku@city.namegata.lg.jp	0291-35-2111	0291-35-1785
	鉾田市	生涯学習課 311-1492 鉾田市造谷605-3 E-mail: gakusyu@city.hokota.lg.jp	0291-37-4342	0291-37-3185

市町村名	担当部署名	所在地	TEL (内線)	FAX
南 地 区	土 浦 市	生涯学習課 300-0036 土浦市大和町9-2 (ウララ2ビル7階) E-mail: syougai@city.tsuchiura.lg.jp	029-826-1111 (内 5163)	029-826-2750
	石 岡 市	生涯学習課 315-0195 石岡市柿岡5680番地1 E-mail: shougai@city.ishioka.lg.jp	0299-43-1111 (内 1470)	0299-43-1117
	龍ヶ崎市	文化・生涯 学 習 課 301-8611 龍ヶ崎市3710 E-mail: syougai@city.ryugasaki.lg.jp	0297-64-1111 (内 232)	0297-60-1582
	取 手 市	生涯学習課 300-1592 取手市藤代700 E-mail: life-long@city.toride.lg.jp	0297-74-2141 (内 2061~2063)	0297-83-6610
	牛 久 市	生涯学習課 300-1207 牛久市ひたち野東1-33-6 (リフレビル5階) E-mail: syougai@city.ushiku.lg.jp	029-873-2111 (内 3361~3364)	029-872-2550
	つくば市	生涯学習 推 進 課 305-8555 つくば市研究学園1-1-1 E-mail: edc070@city.tsukuba.lg.jp	029-883-1111 (内 4510・4513・4520・4541)	029-868-7533
	守 谷 市	生涯学習課 302-0198 守谷市大柏950-1 E-mail: shougai@city.moriya.lg.jp	0297-45-1111 (内 276・277)	0297-45-5703
	稲 敷 市	生涯学習課 300-0504 稲敷市江戸崎甲2148-2 E-mail: syougai@city.inashiki.lg.jp	029-892-2000	029-892-3664
	かすみがうら市	生涯学習課 300-0134 かすみがうら市深谷3719-1 E-mail: shogaigakushuka@city.kasumigaura.lg.jp	029-897-0564	029-898-2965
	つくばみらい市	生涯学習課 300-2395 つくばみらい市福田195 E-mail: syougai-g01@city.tsukubamirai.lg.jp	0297-58-2111 (内 7303・7304)	0297-58-5711
	美 浦 村	生涯学習課 300-0424 美浦村受領1460-1 美浦村中央公民館内 E-mail: shogai@vill.miho.lg.jp	029-885-4451	029-885-7015
	阿 見 町	生涯学習課 300-0333 稲敷郡阿見町若栗1886-1 阿見町立中央公民館内 E-mail: shogaigakushuka-ofc@town.ami.lg.jp	029-888-2526	029-888-0032
	河 内 町	生涯学習 グ ル ー プ 300-1324 河内町源清田1942 E-mail: shogai@town.ibaraki-kawachi.lg.jp	0297-84-3322	0297-84-4730
	利 根 町	生涯学習課 300-1696 利根町布川841-1 E-mail: syougaku@town.tone.lg.jp	0297-68-2211	0297-68-7989
県 西 地 区	古 河 市	生涯学習課 306-8601 古河市長谷町38-18 E-mail: shougai@city.ibaraki-koga.lg.jp	0280-22-5111	0280-22-7114
	結 城 市	生涯学習課 307-8501 結城市中央町2-3 E-mail: syogaigakusyuu@city.yuki.lg.jp	0296-32-1899	0296-33-3144
	下 妻 市	生涯学習課 304-8555 下妻市鬼怒230 E-mail: shougai@city.shimotsuma.lg.jp	0296-45-8995	0296-43-3519
	常 総 市	生涯学習課 300-2793 常総市新石下4310-1 E-mail: shakyo@city.joso.lg.jp	0297-30-8880	0297-44-7646
	筑 西 市	生涯学習課 308-8616 筑西市丙360番地 E-mail: shougak@city.chikusei.lg.jp	0296-22-0182	0296-22-0170
	坂 東 市	生涯学習課 306-0692 坂東市岩井4365 E-mail: gakusyuu@city.bando.lg.jp	0297-21-2204	0297-36-3637
	桜 川 市	生涯学習課 309-1242 桜川市羽田989-1 E-mail: gakusyuu@city.sakuragawa.lg.jp	0296-20-6300	0296-20-6301
	八 千 代 町	生涯学習課 300-3572 八千代町菅谷1027 E-mail: shougai@town.ibaraki-yachiyo.lg.jp	0296-48-0888	0296-48-0888
	五 霞 町	生涯学習 グ ル ー プ 306-0307 五霞町小福田148-1 E-mail: kyouiku@town.goka.lg.jp	0280-84-1460	0280-84-1461
境 町	生涯学習課 306-0495 境町391-1 E-mail: syougail@town.ibaraki-sakai.lg.jp	0280-81-1326	0280-86-7389	

令和 6 年度 生涯学習事業概要

編集発行 茨城県教育庁総務企画部生涯学習課
〒310-8588 茨城県水戸市笠原町 978 番 6
F A X (029) 301-5339

【生涯学習課】

管 理 電話(029)301-5313
E-mail:shogaku3@pref.ibaraki.lg.jp
振 興 電話(029)301-5318
E-mail:shogaku1@pref.ibaraki.lg.jp
学習支援 電話(029)301-5322
E-mail:shogaku2@pref.ibaraki.lg.jp
就学前教育・家庭教育推進室
電話(029)301-5132
E-mail:shugaku@pref.ibaraki.lg.jp

【教育事務所】

水戸教育事務所 〒310-0802 水戸市柵町 1-3-1
電話(029)227-4451 FAX(029)228-4699
県北教育事務所 〒316-0006 日立市末広町 1-1-4
電話(0294)34-0774 FAX(0294)32-0006
鹿行教育事務所 〒311-1517 鉾田市鉾田 1367-3
電話(0291)33-6138 FAX(0291)33-2447
県南教育事務所 〒300-0051 土浦市真鍋 5-17-26
電話(029)822-7294 FAX(029)826-3999
県西教育事務所 〒308-0841 筑西市二木成 615
電話(0296)24-9294 FAX(0296)25-4634

ますます充実！茨城県生涯学習のホームページ



下記サイトへは、茨城県教育委員会のホームページにあるバナーからも入ることができます。

<https://kyoiku.pref.ibaraki.jp/>



学びたい、ボランティアをしたい、講師を探したい、講師として教えたいなど、生涯学習に関して必要な情報を手に入れたり、発信したりすることができるサイトです。また、県内5か所の生涯学習センターをはじめ市町村、全国の生涯学習関連のサイトのリンクが貼ってあります。ぜひご利用ください。



<https://www.gakusyu.pref.ibaraki.jp>



「家庭教育応援ナビ」は、子育てや家庭教育に関する情報を発信しています。「子育てに役立つマンガ・動画・資料」「家庭教育コラム」「子育て相談Q&A」「おすすめの本」など、より楽しく、わかりやすく学べる内容となっています。保護者の皆様への周知をお願いします。



<https://www.edu.pref.ibaraki.jp/katei/>



「茨城を知ってこそ 茨城のよさが伝えられる」郷土検定ウェブサイトは、本県の魅力を、県内外の多くの方々に楽しみながら知っていただく機会とするものです。茨城の歴史、文化、人物、自然、観光、農林・水産等から出題し、正解数によって1級から3級を認定します。

「郷土検定ドリル」にも挑戦してみてください。

<https://www.ibaraki-kentei.jp/index/menu>



子供たちがいきいきと元気に成長できるように、茨城県の持つ豊かな自然とのふれあいや野外体験活動にふさわしい場所を選定し、「子どもいきいき自然体験フィールド100選」としています。

<https://www.gakusyu.pref.ibaraki.jp/100sen>